

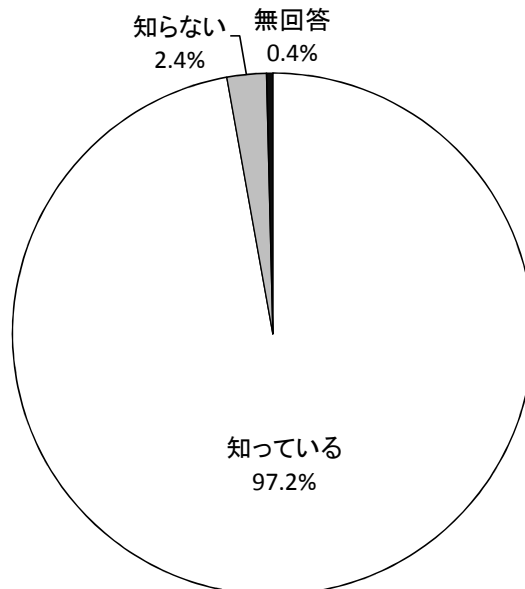
### 3 部落問題について

質問8 あなたは、被差別部落や部落問題のことを知っていますか。(〇は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らない

質問8		1. 知っている		2. 知らない		無回答		全体
		人数	%	人数	%	人数	%	
20歳代	男性	37	97.4	1	2.6	0	0.0	38
	女性	42	97.7	1	2.3	0	0.0	43
	計	79	97.5	2	2.5	0	0.0	81
30歳代	男性	39	97.5	1	2.5	0	0.0	40
	女性	54	91.5	5	8.5	0	0.0	59
	計	93	93.9	6	6.1	0	0.0	99
40歳代	男性	56	100.0	0	0.0	0	0.0	56
	女性	61	100.0	0	0.0	0	0.0	61
	無回答	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1
	計	118	100.0	0	0.0	0	0.0	118
50歳代	男性	66	97.1	2	2.9	0	0.0	68
	女性	83	100.0	0	0.0	0	0.0	83
	計	149	98.7	2	1.3	0	0.0	151
60歳代	男性	74	94.9	3	3.8	1	1.3	78
	女性	99	99.0	1	1.0	0	0.0	100
	無回答	3	100.0	0	0.0	0	0.0	3
	計	176	97.2	4	2.2	1	0.6	181
70歳以上	男性	60	98.4	1	1.6	0	0.0	61
	女性	65	92.9	3	4.3	2	2.9	70
	無回答	3	100.0	0	0.0	0	0.0	3
	計	128	95.5	4	3.0	2	1.5	134
無回答	女性	1	50.0	1	50.0	0	0.0	2
	無回答	10	100.0	0	0.0	0	0.0	10
	計	11	91.7	1	8.3	0	0.0	12
全体	男性	332	97.4	8	2.3	1	0.3	341
	女性	405	96.9	11	2.6	2	0.5	418
	無回答	17	100.0	0	0.0	0	0.0	17
	計	754	97.2	19	2.4	3	0.4	776

【全体】



【年代別】



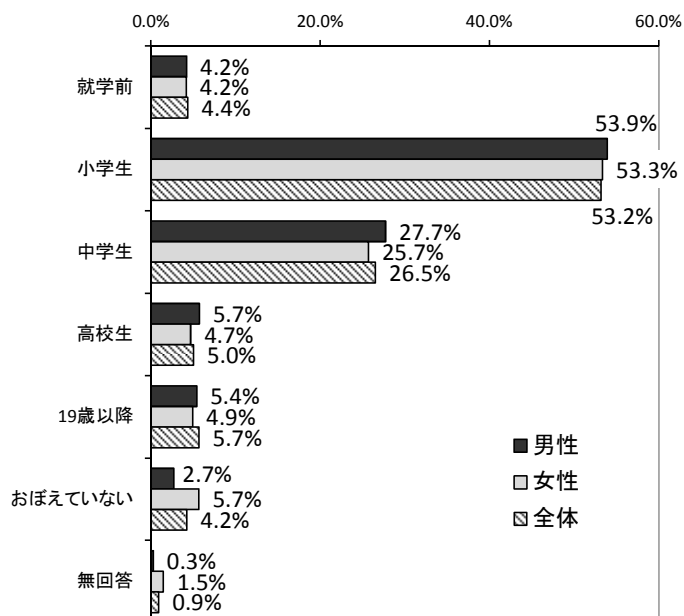
- 全体では、97.2%が「知っている」と答えている。
- 年代では、「知っている」は40歳代が100.0%、30歳代以外は95.0%以上である。30歳代は「知らない」が6.1%ある。
- 年代男女別では、40歳代男女と50歳代女性は「知っている」が100.0%。「知らない」は30歳代女性が8.5%で、他の年代男女より少し高い。

質問9 あなたが、被差別部落や部落問題について初めて知ったのは、いつ頃ですか。(〇は1つ)

- 1 小学校に入る前
- 2 小学生の頃
- 3 中学生の頃
- 4 高校生（15歳～18歳）の頃
- 5 19歳以降
- 6 おぼえていない

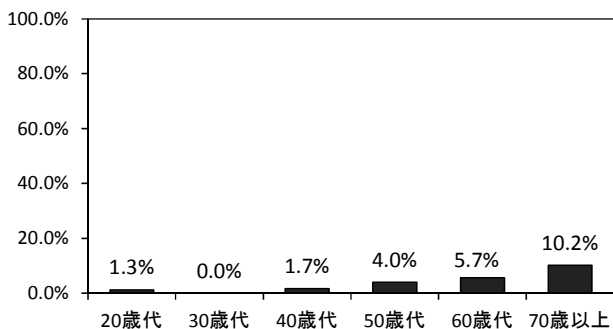
質問9		1. 就学前		2. 小学生		3. 中学生		4. 高校生		5. 19歳以降		6. おぼえていない		無回答		全体
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
20歳代	男性	0	0.0	31	83.8	5	13.5	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0	0.0	37
	女性	1	2.4	36	85.7	5	11.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	42
	計	1	1.3	67	84.8	10	12.7	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	79
30歳代	男性	0	0.0	35	89.7	1	2.6	0	0.0	1	2.6	2	5.1	0	0.0	39
	女性	0	0.0	46	85.2	5	9.3	0	0.0	2	3.7	1	1.9	0	0.0	54
	計	0	0.0	81	87.1	6	6.5	0	0.0	3	3.2	3	3.2	0	0.0	93
40歳代	男性	1	1.8	33	58.9	20	35.7	0	0.0	2	3.6	0	0.0	0	0.0	56
	女性	1	1.6	49	80.3	9	14.8	0	0.0	2	3.3	0	0.0	0	0.0	61
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1
	計	2	1.7	82	69.5	29	24.6	0	0.0	5	4.2	0	0.0	0	0.0	118
50歳代	男性	2	3.0	31	47.0	23	34.8	8	12.1	2	3.0	0	0.0	0	0.0	66
	女性	4	4.8	36	43.4	32	38.6	8	9.6	1	1.2	0	0.0	2	2.4	83
	計	6	4.0	67	45.0	55	36.9	16	10.7	3	2.0	0	0.0	2	1.3	149
60歳代	男性	4	5.4	24	32.4	26	35.1	10	13.5	8	10.8	1	1.4	1	1.4	74
	女性	5	5.1	34	34.3	31	31.3	7	7.1	9	9.1	11	11.1	2	2.0	99
	無回答	1	33.3	0	0.0	1	33.3	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0	3
	計	10	5.7	58	33.0	58	33.0	17	9.7	18	10.2	12	6.8	3	1.7	176
70歳以上	男性	7	11.7	25	41.7	17	28.3	1	1.7	5	8.3	5	8.3	0	0.0	60
	女性	6	9.2	15	23.1	21	32.3	4	6.2	6	9.2	11	16.9	2	3.1	65
	無回答	0	0.0	1	33.3	2	66.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
	計	13	10.2	41	32.0	40	31.3	5	3.9	11	8.6	16	12.5	2	1.6	128
無回答	女性	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
	無回答	1	10.0	5	50.0	1	10.0	0	0.0	3	30.0	0	0.0	0	0.0	10
	計	1	9.1	5	45.5	2	18.2	0	0.0	3	27.3	0	0.0	0	0.0	11
全体	男性	14	4.2	179	53.9	92	27.7	19	5.7	18	5.4	9	2.7	1	0.3	332
	女性	17	4.2	216	53.3	104	25.7	19	4.7	20	4.9	23	5.7	6	1.5	405
	無回答	2	11.8	6	35.3	4	23.5	0	0.0	5	29.4	0	0.0	0	0.0	17
	計	33	4.4	401	53.2	200	26.5	38	5.0	43	5.7	32	4.2	7	0.9	754

【全体男女別】

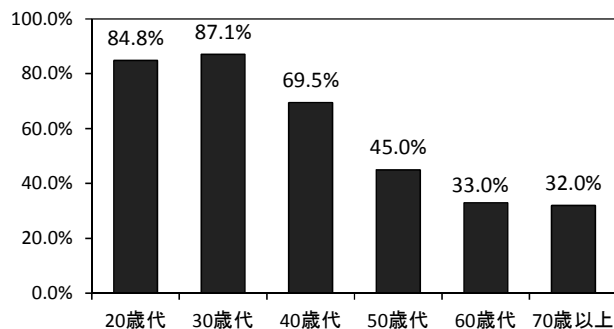


【選択肢・年代別】

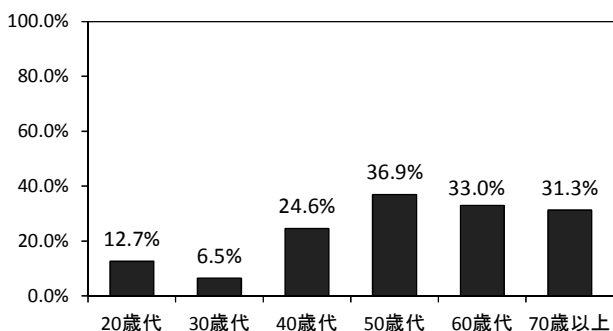
1. 就学前



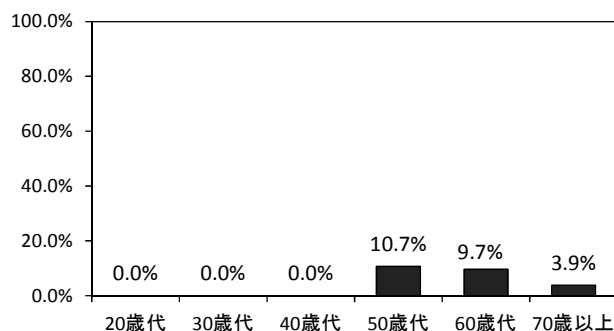
2. 小学生



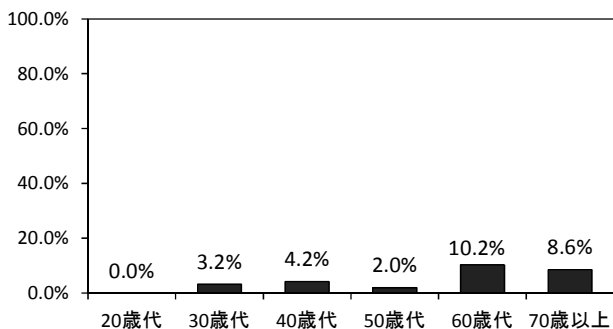
3. 中学生



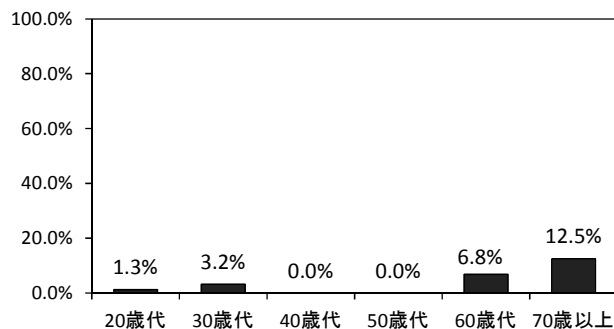
4. 高校生



5. 19歳以降



6. おぼえていない



- 全体では、「小学生」53.2%が最も高く、「中学生」26.5%が続く。約8割が小・中学生の頃に知っている。
- 年代では、どの年代も「小学生」が最も高く、「小学生」と「中学生」を合わせると6割以上になる。特に、20歳代～40歳代は「小学生」と「中学生」で9割を超える。40歳代から「中学生」が徐々に高くなり、60歳以上では「小学生」と「中学生」が同程度になる。また、50歳代から徐々に「就学前」が増加している。
- 年代男女別では、40歳代男女で大きな差がみられる。「小学生」は女性の方が21.4ポイント高く、「中学生」は男性の方が20.9ポイント高い。また、70歳以上も「小学生」で大きな差がみられる。男性41.7%、女性23.1%で18.6ポイントの差がある。

質問10 あなたが、被差別部落や部落問題について初めて知ったのは、どのようにしてですか。

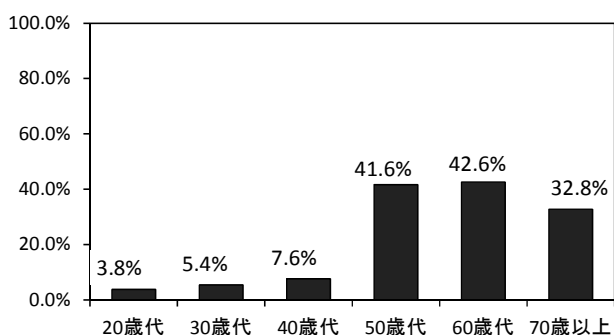
(○は1つ)

- 1 父母や家族から聞いた
- 2 近所の人から聞いた
- 3 学校の友だちから聞いた
- 4 職場の人から聞いた
- 5 学校の授業で教わった
- 6 講演会や研修会などで聞いた
- 7 県や市町村の広報紙で読んだ
- 8 テレビ・新聞・本などで知った
- 9 おぼえていない
- 10 その他

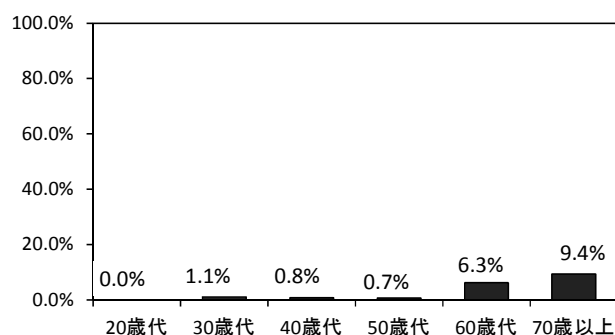
質問10	1. 父母や家族		2. 近所の人		3. 学校の友だち		4. 職場の人		5. 学校の授業		6. 講演会や研修会		7. 広報紙		8. テレビ・本等		9. おぼえていない		10. その他		無回答		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
20歳代	男性	1	2.7	0	0.0	2	5.4	0	0.0	31	83.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7	1	2.7	1	2.7	37
	女性	2	4.8	0	0.0	1	2.4	0	0.0	37	88.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.4	0	0.0	1	2.4	42
	計	3	3.8	0	0.0	3	3.8	0	0.0	68	86.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.5	1	1.3	2	2.5	79
30歳代	男性	2	5.1	1	2.6	0	0.0	1	2.6	32	82.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.1	1	2.6	0	0.0	39
	女性	3	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	45	83.3	3	5.6	0	0.0	0	0.0	1	1.9	0	0.0	2	3.7	54
	計	5	5.4	1	1.1	0	0.0	1	1.1	77	82.8	3	3.2	0	0.0	0	0.0	3	3.2	1	1.1	2	2.2	93
40歳代	男性	5	8.9	1	1.8	0	0.0	0	0.0	46	82.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8	0	0.0	3	5.4	56
	女性	4	6.6	0	0.0	1	1.6	0	0.0	48	78.7	2	3.3	0	0.0	0	0.0	2	3.3	0	0.0	4	6.6	61
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
計	9	7.6	1	0.8	1	0.8	0	0.0	94	79.7	3	2.5	0	0.0	0	0.0	3	2.5	0	0.0	7	5.9	118	
50歳代	男性	26	39.4	0	0.0	5	7.6	1	1.5	24	36.4	1	1.5	0	0.0	0	0.0	4	6.1	1	1.5	4	6.1	66
	女性	36	43.4	1	1.2	10	12.0	1	1.2	24	28.9	2	2.4	0	0.0	0	0.0	2	2.4	1	1.2	6	7.2	83
	計	62	41.6	1	0.7	15	10.1	2	1.3	48	32.2	3	2.0	0	0.0	0	0.0	6	4.0	2	1.3	10	6.7	149
60歳代	男性	28	37.8	9	12.2	16	21.6	1	1.4	2	2.7	3	4.1	0	0.0	2	2.7	10	13.5	1	1.4	2	2.7	74
	女性	45	45.5	2	2.0	17	17.2	1	1.0	7	7.1	4	4.0	1	1.0	3	3.0	8	8.1	2	2.0	9	9.1	99
	無回答	2	66.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	3
計	75	42.6	11	6.3	33	18.8	2	1.1	9	5.1	7	4.0	1	0.6	5	2.8	18	10.2	3	1.7	12	6.8	176	
70歳以上	男性	21	35.0	8	13.3	13	21.7	2	3.3	1	1.7	1	1.7	1	1.7	1	1.7	5	8.3	1	1.7	6	10.0	60
	女性	21	32.3	4	6.2	11	16.9	1	1.5	3	4.6	4	6.2	1	1.5	1	1.5	10	15.4	4	6.2	5	7.7	65
	無回答	0	0.0	0	0.0	3	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
計	42	32.8	12	9.4	27	21.1	3	2.3	4	3.1	5	3.9	2	1.6	2	1.6	15	11.7	5	3.9	11	8.6	128	
無回答	女性	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
	無回答	2	20.0	1	10.0	1	10.0	2	20.0	2	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	1	10.0	10
	計	2	18.2	1	9.1	2	18.2	2	18.2	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.1	1	9.1	11
全体	男性	83	25.0	19	5.7	36	10.8	5	1.5	136	41.0	5	1.5	1	0.3	3	0.9	23	6.9	5	1.5	16	4.8	332
	女性	111	27.4	7	1.7	41	10.1	3	0.7	164	40.5	15	3.7	2	0.5	4	1.0	24	5.9	7	1.7	27	6.7	405
	無回答	4	23.5	1	5.9	4	23.5	2	11.8	2	11.8	1	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	2	11.8	17
計	198	26.3	27	3.6	81	10.7	10	1.3	302	40.1	21	2.8	3	0.4	7	0.9	47	6.2	13	1.7	45	6.0	754	

【選択肢・年代別】

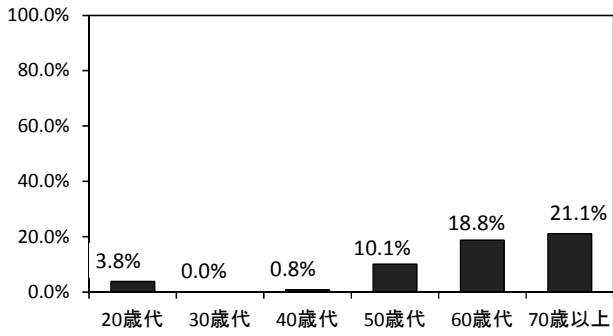
1. 父母や家族



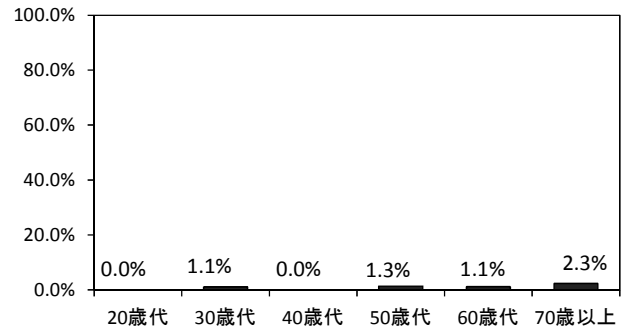
2. 近所の人



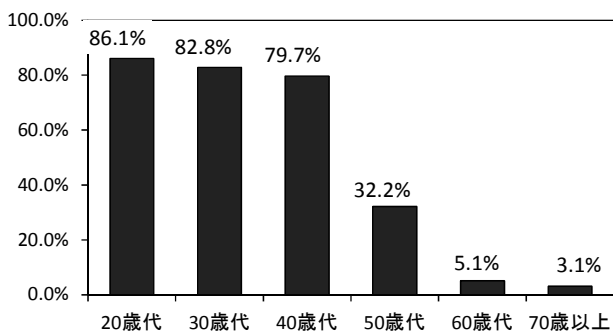
### 3. 学校の友だち



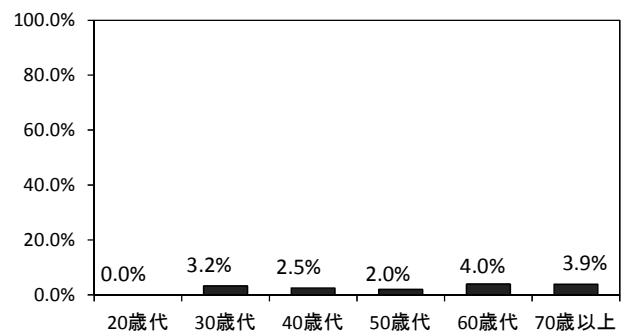
### 4. 職場の人



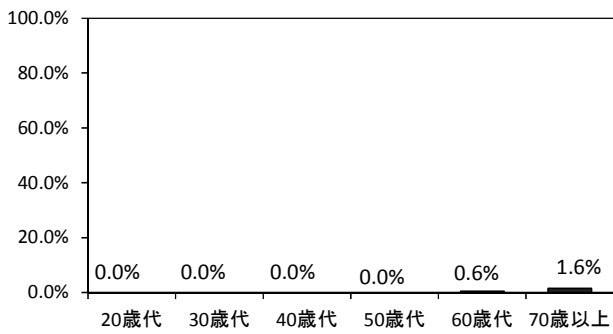
### 5. 学校の授業



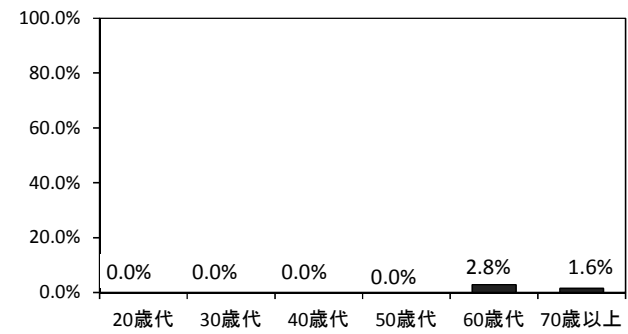
### 6. 講演会や研修会



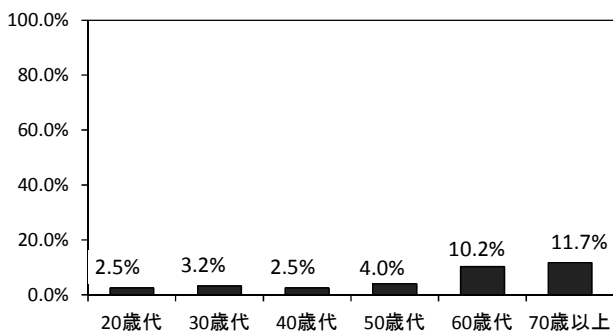
### 7. 広報紙



### 8. テレビ・本等



### 9. おぼえていない



- 全体では、「学校の授業」40.1%が最も高く、「父母や家族」26.3%が続く。「学校の友だち」も1割ある。
- 年代では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 20歳代～40歳代は「学校の授業」が8割～9割近くである。
  - ・ 50歳代は「父母や家族」41.6%が最も高く、40歳代の7.6%と34.0ポイントの差がある。次に「学校の授業」が32.2%で高いが、40歳代の79.7%より47.5ポイント下がる。40歳代と比べ「学校の友だち」も増える。
  - ・ 「父母や家族」、「学校の友だち」、「近所の人」を合わせると、60歳代は67.7%、70歳以上は63.3%に上る。「おぼえていない」も20歳代～50歳代より高い。

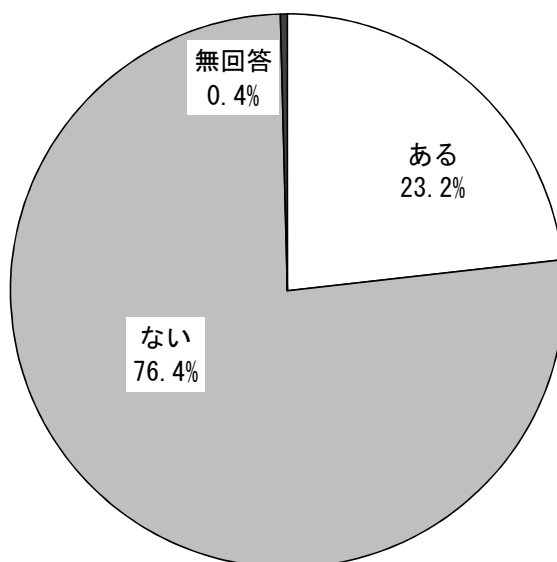


質問11-1 あなたは、過去5年間で部落問題に関する差別的な発言や行動を、直接見聞きしたことがありますか。(○は1つ)

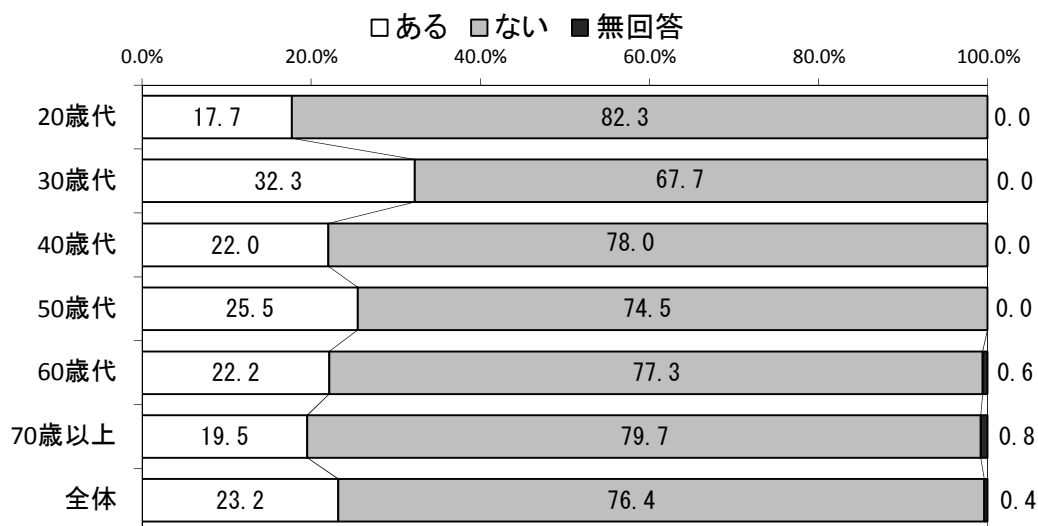
- 1 ある  
2 ない

質問11-1		1. ある		2. ない		無回答		全体
		人数	%	人数	%	人数	%	
20歳代	男性	5	13.5	32	86.5	0	0.0	37
	女性	9	21.4	33	78.6	0	0.0	42
	計	14	17.7	65	82.3	0	0.0	79
30歳代	男性	10	25.6	29	74.4	0	0.0	39
	女性	20	37.0	34	63.0	0	0.0	54
	計	30	32.3	63	67.7	0	0.0	93
40歳代	男性	10	17.9	46	82.1	0	0.0	56
	女性	15	24.6	46	75.4	0	0.0	61
	無回答	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1
	計	26	22.0	92	78.0	0	0.0	118
50歳代	男性	17	25.8	49	74.2	0	0.0	66
	女性	21	25.3	62	74.7	0	0.0	83
	計	38	25.5	111	74.5	0	0.0	149
60歳代	男性	18	24.3	56	75.7	0	0.0	74
	女性	21	21.2	78	78.8	0	0.0	99
	無回答	0	0.0	2	66.7	1	33.3	3
	計	39	22.2	136	77.3	1	0.6	176
70歳以上	男性	13	21.7	46	76.7	1	1.7	60
	女性	12	18.5	53	81.5	0	0.0	65
	無回答	0	0.0	3	100.0	0	0.0	3
	計	25	19.5	102	79.7	1	0.8	128
無回答	女性	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1
	無回答	3	30.0	6	60.0	1	10.0	10
	計	3	27.3	7	63.6	1	9.1	11
全体	男性	73	22.0	258	77.7	1	0.3	332
	女性	98	24.2	307	75.8	0	0.0	405
	無回答	4	23.5	11	64.7	2	11.8	17
	計	175	23.2	576	76.4	3	0.4	754

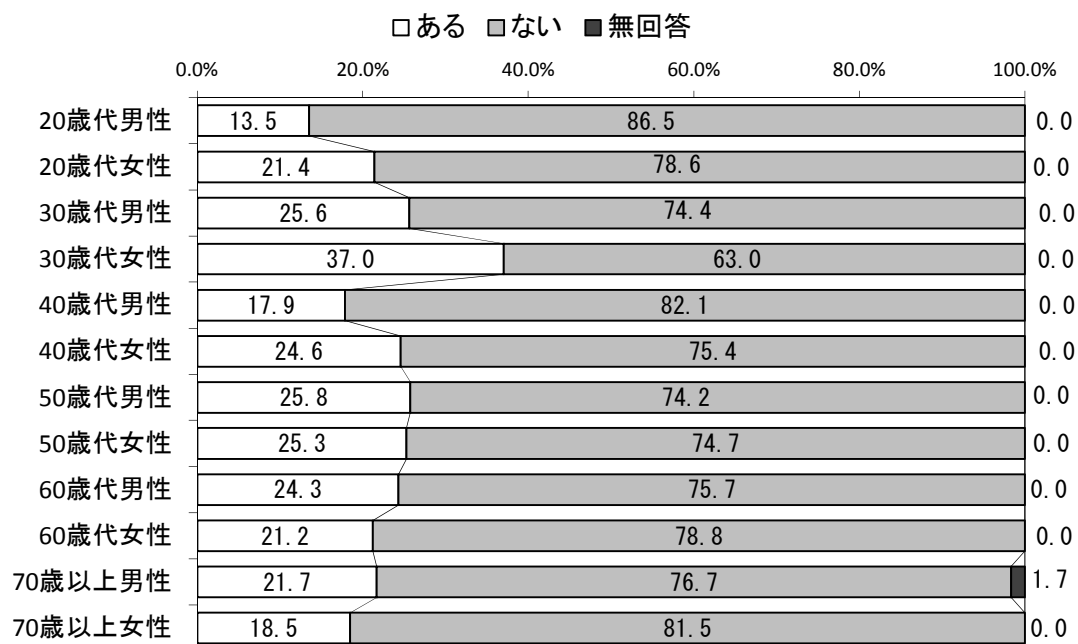
【全体】



【年代別】

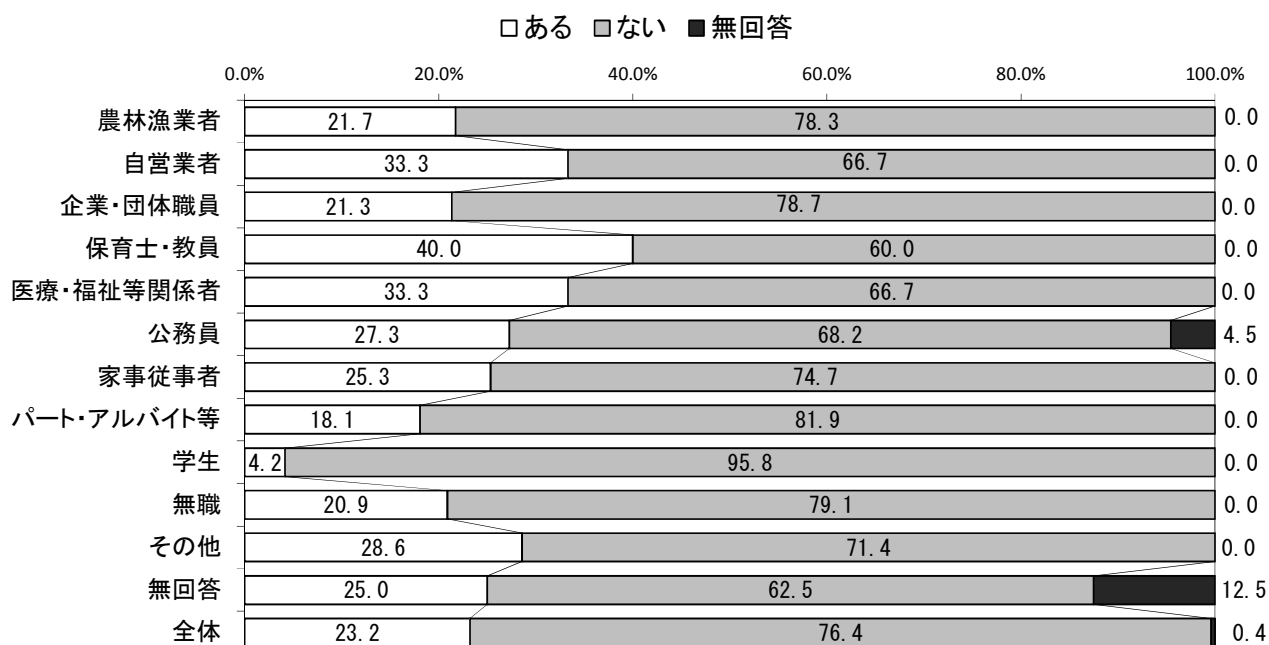


【年代男女別】



【職業別】

質問 1 1 - 1 職業別	1. ある		2. ない		無回答		全体
	人数	%	人数	%	人数	%	
農林漁業者	20	21.7	72	78.3	0	0.0	92
自営業者	16	33.3	32	66.7	0	0.0	48
企業・団体職員	38	21.3	140	78.7	0	0.0	178
保育士・教員	8	40.0	12	60.0	0	0.0	20
医療・福祉等関係者	16	33.3	32	66.7	0	0.0	48
公務員	6	27.3	15	68.2	1	4.5	22
家事従事者	19	25.3	56	74.7	0	0.0	75
パート・アルバイト等	15	18.1	68	81.9	0	0.0	83
学生	1	4.2	23	95.8	0	0.0	24
無職	28	20.9	106	79.1	0	0.0	134
その他	4	28.6	10	71.4	0	0.0	14
無回答	4	25.0	10	62.5	2	12.5	16
全体	175	23.2	576	76.4	3	0.4	754

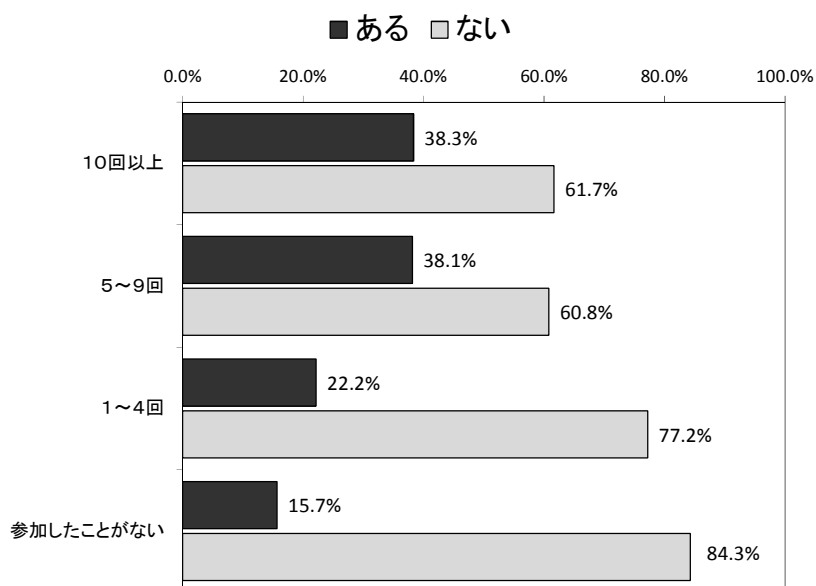


- 全体では、「ない」が76.4%、「ある」が23.2%である。2割以上、約4人に1人が、過去5年間で部落問題に関する差別的な言動を直接見聞きしている。
- 年代では、「ある」は30歳代32.3%が最も高い。最も低い20歳代も17.7%と2割近い。
- 年代男女別では、「ある」は30歳代女性37.0%が最も高く、20歳代男性13.5%が最も低い。20歳代～40歳代は女性の方が「ある」が高く、同年代男性と6.7～11.4ポイントの差がある。50歳代以上は男性の方が「ある」が高いが、女性とあまり差はない。
- 職業等では、「ある」は保育士・教員が4割で最も高い。自営業者、医療・福祉等関係者、公務員、家事従事者は約3割、農林漁業者、企業・団体職員、パート・アルバイト等、無職は約2割が「ある」と答えている。学生は4.2%で低い。

【質問11-1（差別的な言動を見聞したことがあるか）と質問6-1（研修等への参加回数）の関連】

質問11-1 \ 質問6-1	1. ある		2. ない		無回答		全体
	人数	%	人数	%	人数	%	
1. 10回以上	23	38.3	37	61.7	0	0.0	60
2. 5～9回	37	38.1	59	60.8	1	1.0	97
3. 1～4回	75	22.2	261	77.2	2	0.6	338
4. 参加したことがない	40	15.7	215	84.3	0	0.0	255
無回答	0	0.0	4	100.0	0	0.0	4

※全体の部分は質問8で、部落問題を知っていると答えた人の数。



【質問11-1と質問6-1】

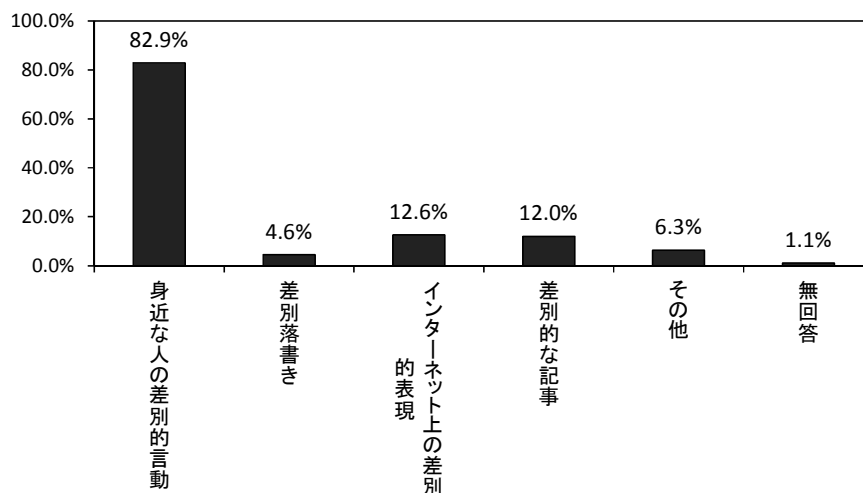
参加回数「5～9回」と「1～4回」で線引きができる。参加回数が5回以上になると「ある」が約4割に増える。

質問11-2 質問11-1で1を選ばれた方におたずねします。その見聞きした差別的な発言や行動は、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

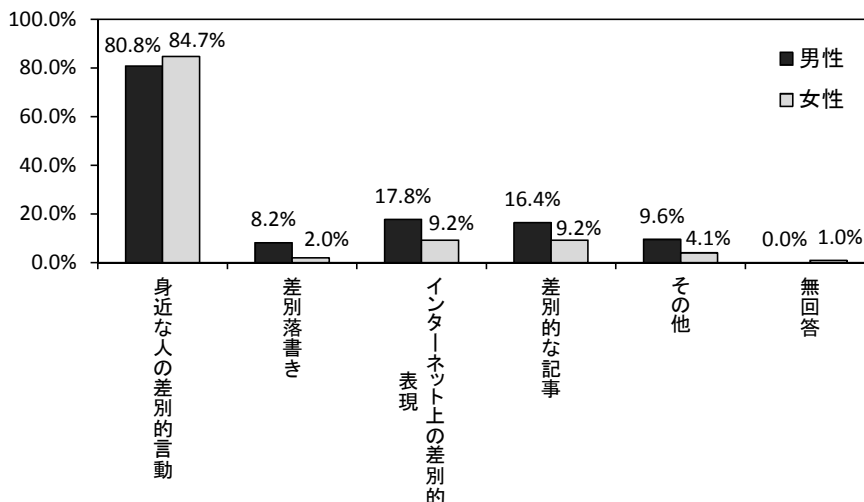
- 1 地域や職場、学校、家庭内などでの差別的な言動
- 2 建物などへの差別落書き
- 3 インターネット上での差別的な表現など
- 4 雑誌等での差別的な記事
- 5 その他

質問11-2		1. 身近な人の差別的言動		2. 差別落書き		3. インターネット上の差別的表現		4. 差別的な記事		5. その他		無回答		11-1回答者数
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
20歳代	男性	4	80.0	0	0.0	2	40.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5
	女性	7	77.8	0	0.0	1	11.1	0	0.0	1	11.1	0	0.0	9
	計	11	78.6	0	0.0	3	21.4	0	0.0	1	7.1	0	0.0	14
30歳代	男性	8	80.0	1	10.0	3	30.0	2	20.0	1	10.0	0	0.0	10
	女性	17	85.0	0	0.0	3	15.0	0	0.0	1	5.0	0	0.0	20
	計	25	83.3	1	3.3	6	20.0	2	6.7	2	6.7	0	0.0	30
40歳代	男性	7	70.0	2	20.0	5	50.0	4	40.0	2	20.0	0	0.0	10
	女性	11	73.3	2	13.3	2	13.3	3	20.0	1	6.7	0	0.0	15
	無回答	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
	計	19	73.1	4	15.4	7	26.9	7	26.9	3	11.5	0	0.0	26
50歳代	男性	13	76.5	1	5.9	1	5.9	3	17.6	1	5.9	0	0.0	17
	女性	20	95.2	0	0.0	1	4.8	1	4.8	1	4.8	0	0.0	21
	計	33	86.8	1	2.6	2	5.3	4	10.5	2	5.3	0	0.0	38
60歳代	男性	16	88.9	2	11.1	2	11.1	2	11.1	2	11.1	0	0.0	18
	女性	19	90.5	0	0.0	2	9.5	2	9.5	0	0.0	1	4.8	21
	計	35	89.7	2	5.1	4	10.3	4	10.3	2	5.1	1	2.6	39
70歳以上	男性	11	84.6	0	0.0	0	0.0	1	7.7	1	7.7	0	0.0	13
	女性	9	75.0	0	0.0	0	0.0	3	25.0	0	0.0	0	0.0	12
	計	20	80.0	0	0.0	0	0.0	4	16.0	1	4.0	0	0.0	25
無回答	無回答	2	66.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	3
全体	男性	59	80.8	6	8.2	13	17.8	12	16.4	7	9.6	0	0.0	73
	女性	83	84.7	2	2.0	9	9.2	9	9.2	4	4.1	1	1.0	98
	無回答	3	75.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0	4
	計	145	82.9	8	4.6	22	12.6	21	12.0	11	6.3	2	1.1	175

【全体】

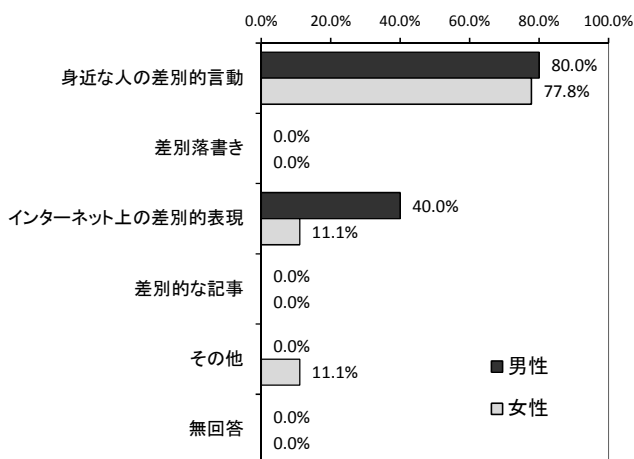


【男女別】

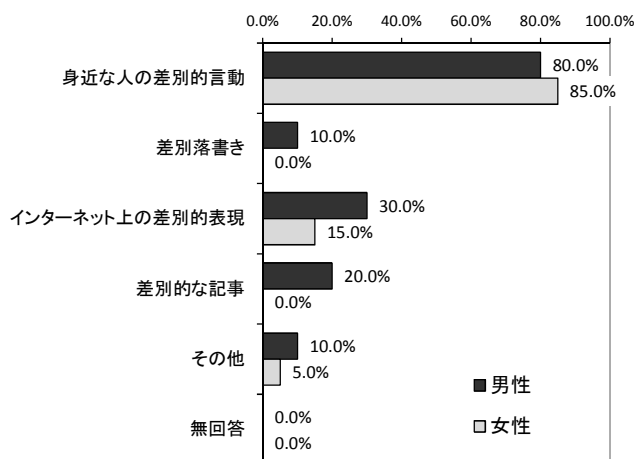


【年代男女別】

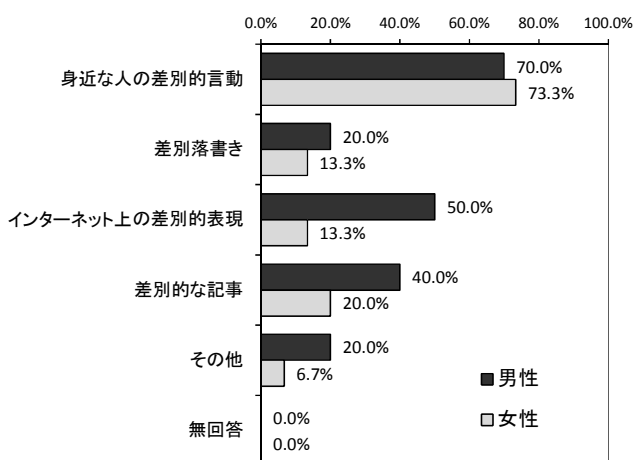
20歳代



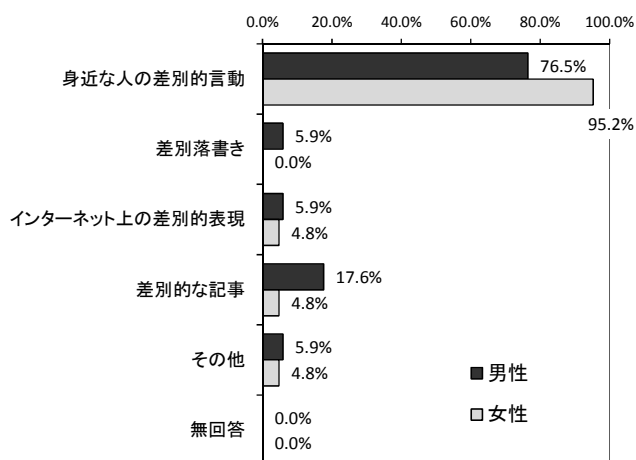
30歳代



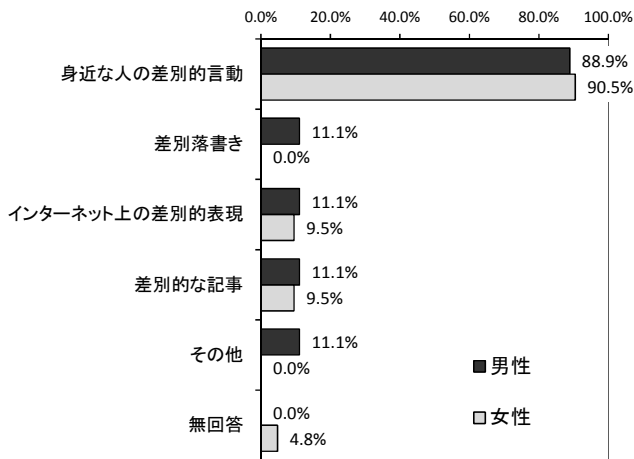
40歳代



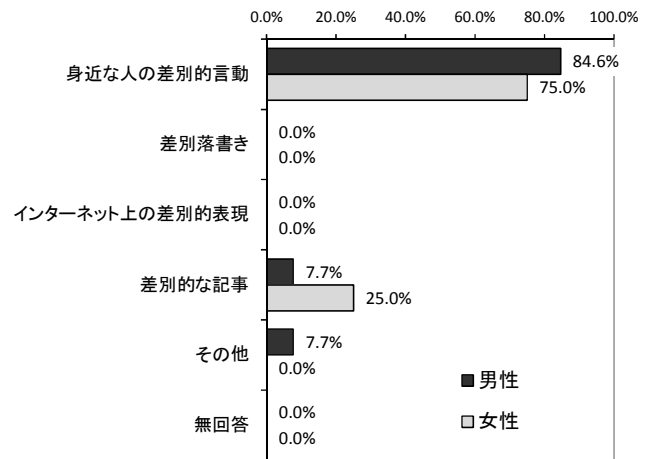
50歳代



## 60歳代



## 70歳以上



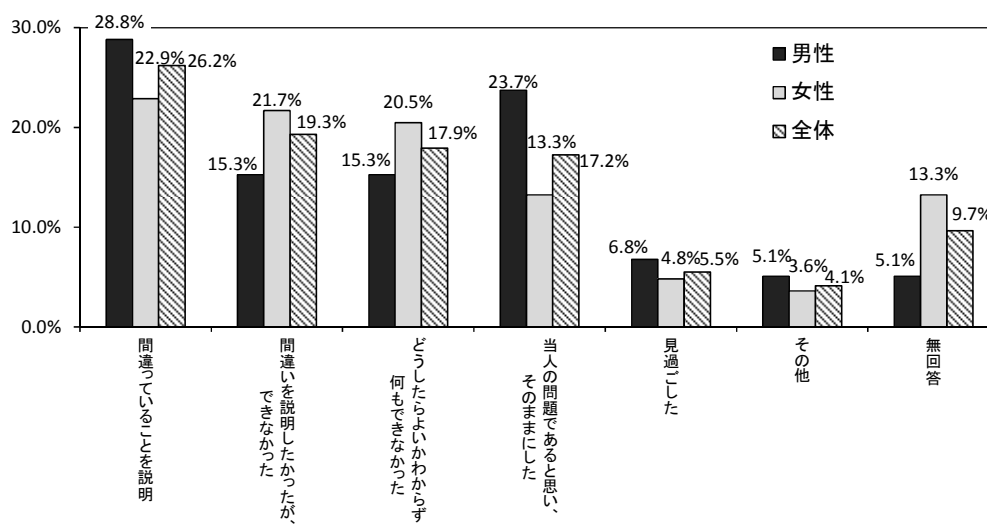
- 全体では、「身近な人の差別的言動」82.9%が最も高い。「インターネット上の差別的表現」、「差別的な記事」も約1割ある。
- 年代では、どの年代も「身近な人の差別的言動」が約7割～9割で最も高い。20歳代～40歳代は「インターネット上の差別的表現」が約2割ある。
- 男女別では、「身近な人の差別的言動」は女性の方が少し高いが、それ以外は男性の方が高い。
- 年代男女別では、「身近な人の差別的言動」は50歳代と60歳代の女性が高い。

質問11-3 質問11-2で1を選ばれた方におたずねします。その時、あなたはどうしましたか。(〇は1つ)

- 1 差別に気づき、間違っていることを説明した
- 2 差別に気づき、間違いを説明したかったが、できなかった
- 3 差別に気づいたが、どうしたらよいかわからず、何もできなかった
- 4 差別に気づいたが、当人の問題であると思い、そのままにした
- 5 その時は差別と認識せず、見過ごした
- 6 その他

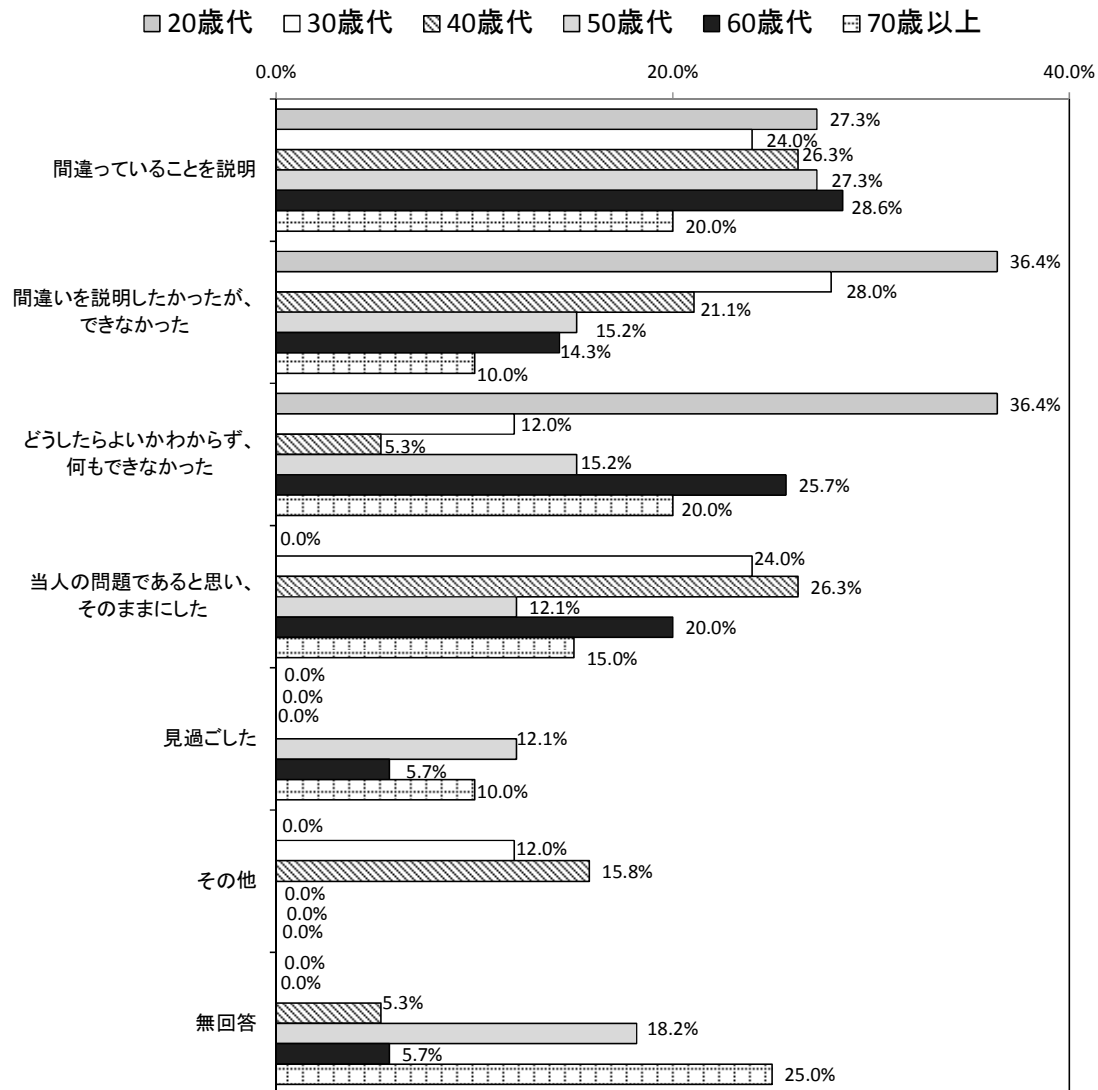
質問11-3		1. 間違っていることを説明		2. 間違いを説明したかったが、できなかった		3. どうしたらよいかわからず、何もできなかった		4. 当人の問題であると思い、そのままにした		5. 見過ごした		6. その他		無回答		全体
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
20歳代	男性	2	50.0	0	0.0	2	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4
	女性	1	14.3	4	57.1	2	28.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7
	計	3	27.3	4	36.4	4	36.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11
30歳代	男性	1	12.5	1	12.5	1	12.5	3	37.5	0	0.0	2	25.0	0	0.0	8
	女性	5	29.4	6	35.3	2	11.8	3	17.6	0	0.0	1	5.9	0	0.0	17
	計	6	24.0	7	28.0	3	12.0	6	24.0	0	0.0	3	12.0	0	0.0	25
40歳代	男性	1	14.3	2	28.6	1	14.3	1	14.3	0	0.0	1	14.3	1	14.3	7
	女性	3	27.3	2	18.2	0	0.0	4	36.4	0	0.0	2	18.2	0	0.0	11
	無回答	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
	計	5	26.3	4	21.1	1	5.3	5	26.3	0	0.0	3	15.8	1	5.3	19
50歳代	男性	4	30.8	2	15.4	2	15.4	3	23.1	1	7.7	0	0.0	1	7.7	13
	女性	5	25.0	3	15.0	3	15.0	1	5.0	3	15.0	0	0.0	5	25.0	20
	計	9	27.3	5	15.2	5	15.2	4	12.1	4	12.1	0	0.0	6	18.2	33
60歳代	男性	5	31.3	2	12.5	3	18.8	5	31.3	1	6.3	0	0.0	0	0.0	16
	女性	5	26.3	3	15.8	6	31.6	2	10.5	1	5.3	0	0.0	2	10.5	19
	計	10	28.6	5	14.3	9	25.7	7	20.0	2	5.7	0	0.0	2	5.7	35
70歳以上	男性	4	36.4	2	18.2	0	0.0	2	18.2	2	18.2	0	0.0	1	9.1	11
	女性	0	0.0	0	0.0	4	44.4	1	11.1	0	0.0	0	0.0	4	44.4	9
	計	4	20.0	2	10.0	4	20.0	3	15.0	2	10.0	0	0.0	5	25.0	20
無回答	無回答	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
全体	男性	17	28.8	9	15.3	9	15.3	14	23.7	4	6.8	3	5.1	3	5.1	59
	女性	19	22.9	18	21.7	17	20.5	11	13.3	4	4.8	3	3.6	11	13.3	83
	無回答	2	66.7	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
	計	38	26.2	28	19.3	26	17.9	25	17.2	8	5.5	6	4.1	14	9.7	145

【全体男女別】





【年代別】



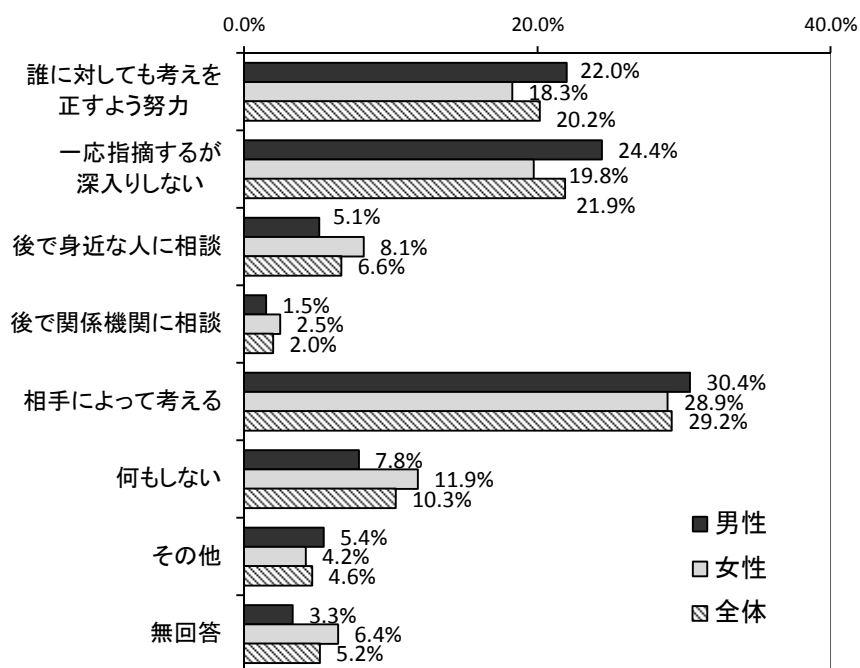
- 全体では、「間違っていることを説明」26.2%が最も高いが、「間違いを説明したかったが、できなかった」と「どうしたらよいかわからず、何もできなかった」と「当人の問題であると思い、そのままにした」を合わせると54.4%で、差別に気づいても、結局何もしなかった人が5割以上になる。
- 年代では、20歳代～40歳代は「見過ごした」が0.0%。20歳代は「間違いを説明したかったが、できなかった」「どうしたらよいかわからず、何もできなかった」が他の年代より高い。
- 男女別では、「当人の問題であると思い、そのままにした」は男性の方が10.4ポイント高い。「間違っていることを説明」は男性の方が、「間違いを説明したかったが、できなかった」、「どうしたらよいかわからず、何もできなかった」は女性の方が5～6ポイント程度高い。

質問12 今後、あなたの周りや親しい人の間で、部落問題に関する差別的な発言や行動を直接見聞きした場合、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

- 1 誰に対しても、その人の考え(間違い)を正すよう努力する
- 2 一応間違いを指摘するが、あまり深入りしないようにする
- 3 そのときは何もしないが、後で身近な人に相談する
- 4 そのときは何もしないが、後で関係機関に相談する
- 5 相手によって、どうするか考える
- 6 気まづくなるといやなので、何もしない
- 7 その他

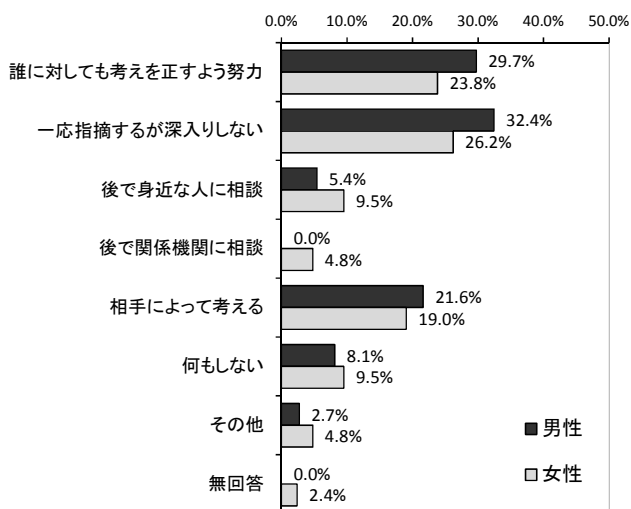
質問12		1. 誰に対しても考えを正すよう努力		2. 一応指摘するが深入りしない		3. 後で身近な人に相談		4. 後で関係機関に相談		5. 相手によって考える		6. 何もしない		7. その他		無回答		全体
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
20歳代	男性	11	29.7	12	32.4	2	5.4	0	0.0	8	21.6	3	8.1	1	2.7	0	0.0	37
	女性	10	23.8	11	26.2	4	9.5	2	4.8	8	19.0	4	9.5	2	4.8	1	2.4	42
	計	21	26.6	23	29.1	6	7.6	2	2.5	16	20.3	7	8.9	3	3.8	1	1.3	79
30歳代	男性	5	12.8	5	12.8	0	0.0	3	7.7	18	46.2	3	7.7	5	12.8	0	0.0	39
	女性	11	20.4	8	14.8	3	5.6	1	1.9	21	38.9	3	5.6	3	5.6	4	7.4	54
	計	16	17.2	13	14.0	3	3.2	4	4.3	39	41.9	6	6.5	8	8.6	4	4.3	93
40歳代	男性	11	19.6	12	21.4	4	7.1	1	1.8	22	39.3	3	5.4	3	5.4	0	0.0	56
	女性	10	16.4	15	24.6	6	9.8	1	1.6	19	31.1	4	6.6	4	6.6	2	3.3	61
	無回答	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
	計	22	18.6	27	22.9	10	8.5	2	1.7	41	34.7	7	5.9	7	5.9	2	1.7	118
50歳代	男性	12	18.2	21	31.8	3	4.5	1	1.5	19	28.8	2	3.0	4	6.1	4	6.1	66
	女性	12	14.5	14	16.9	11	13.3	3	3.6	27	32.5	8	9.6	2	2.4	6	7.2	83
	計	24	16.1	35	23.5	14	9.4	4	2.7	46	30.9	10	6.7	6	4.0	10	6.7	149
60歳代	男性	20	27.0	14	18.9	4	5.4	0	0.0	19	25.7	8	10.8	4	5.4	5	6.8	74
	女性	23	23.2	22	22.2	4	4.0	3	3.0	28	28.3	12	12.1	3	3.0	4	4.0	99
	無回答	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	1	33.3	3
	計	43	24.4	37	21.0	8	4.5	3	1.7	47	26.7	21	11.9	7	4.0	10	5.7	176
70歳以上	男性	14	23.3	17	28.3	4	6.7	0	0.0	15	25.0	7	11.7	1	1.7	2	3.3	60
	女性	8	12.3	9	13.8	5	7.7	0	0.0	14	21.5	17	26.2	3	4.6	9	13.8	65
	無回答	2	66.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
	計	24	18.8	26	20.3	9	7.0	0	0.0	30	23.4	24	18.8	4	3.1	11	8.6	128
無回答	女性	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
	無回答	2	20.0	3	30.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	3	30.0	0	0.0	1	10.0	10
	計	2	18.2	4	36.4	0	0.0	0	0.0	1	9.1	3	27.3	0	0.0	1	9.1	11
全体	男性	73	22.0	81	24.4	17	5.1	5	1.5	101	30.4	26	7.8	18	5.4	11	3.3	332
	女性	74	18.3	80	19.8	33	8.1	10	2.5	117	28.9	48	11.9	17	4.2	26	6.4	405
	無回答	5	29.4	4	23.5	0	0.0	0	0.0	2	11.8	4	23.5	0	0.0	2	11.8	17
	計	152	20.2	165	21.9	50	6.6	15	2.0	220	29.2	78	10.3	35	4.6	39	5.2	754

【全体男女別】

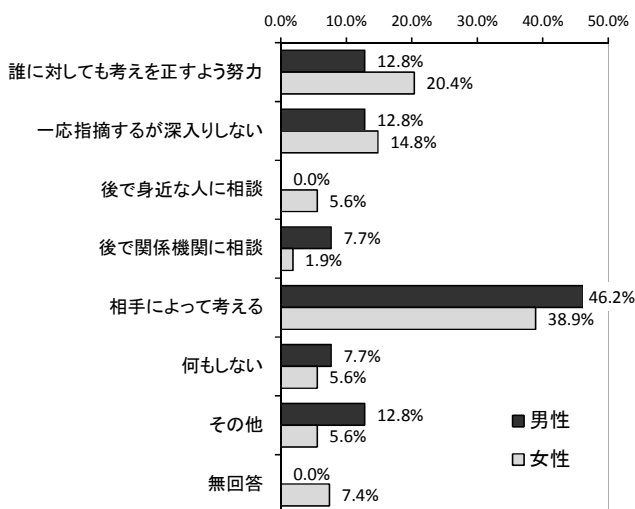


【年代男女別】

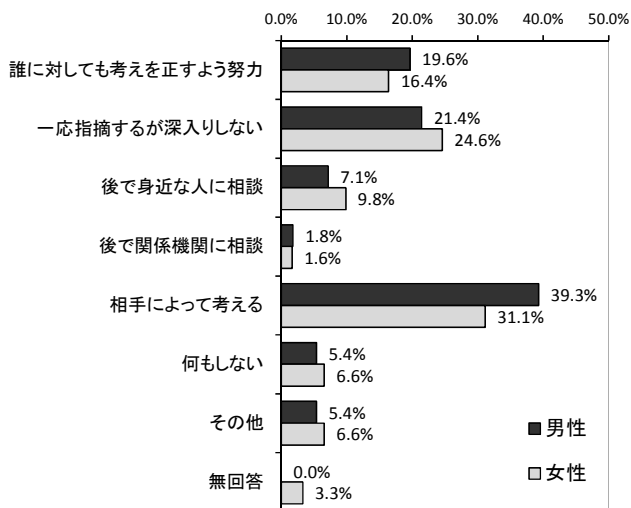
20歳代



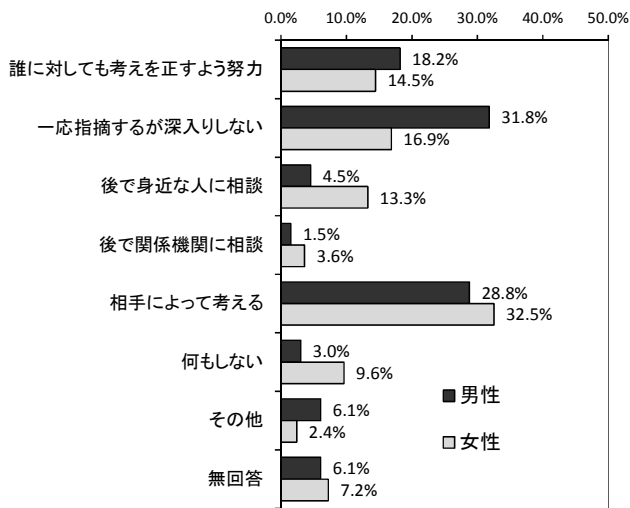
30歳代



40歳代

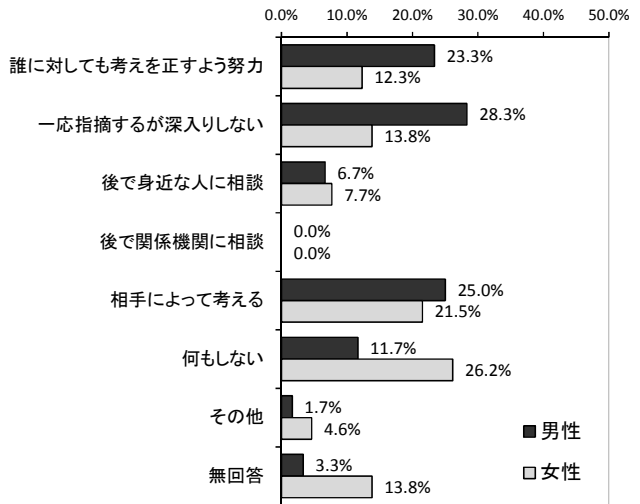
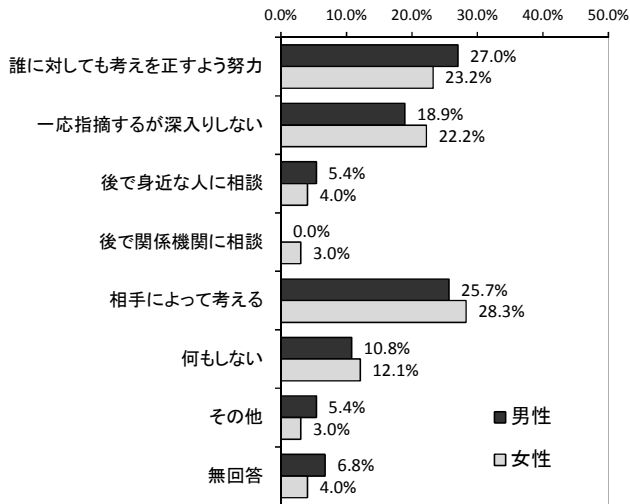


50歳代



60歳代

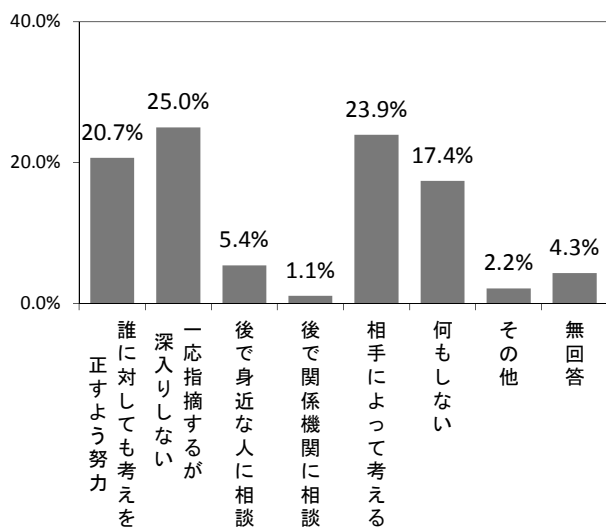
70歳以上



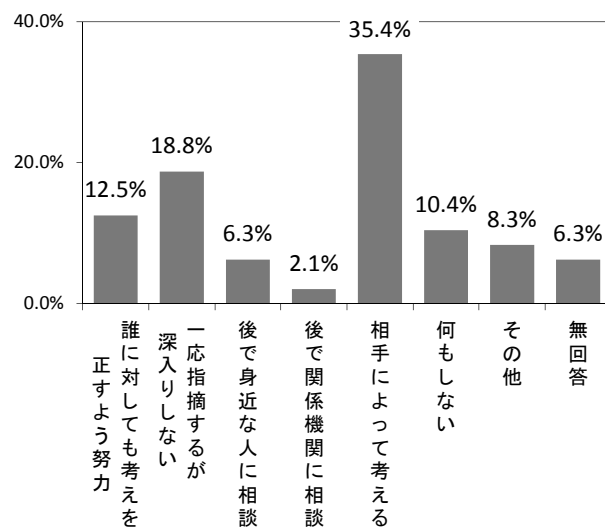
【職業別】

質問 1.2 職業別	1. 誰に対しても考えを正すよう努力		2. 一応指摘するが深入りしない		3. 後で身近な人に相談		4. 後で関係機関に相談		5. 相手によって考える		6. 何もしない		7. その他		無回答		全体
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
農林漁業者	19	20.7	23	25.0	5	5.4	1	1.1	22	23.9	16	17.4	2	2.2	4	4.3	92
自営業者	6	12.5	9	18.8	3	6.3	1	2.1	17	35.4	5	10.4	4	8.3	3	6.3	48
企業・団体職員	28	15.7	42	23.6	14	7.9	6	3.4	64	36.0	12	6.7	8	4.5	4	2.2	178
保育士・教員	7	35.0	5	25.0	0	0.0	0	0.0	7	35.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0	20
医療・福祉等関係者	13	27.1	4	8.3	4	8.3	1	2.1	14	29.2	2	4.2	5	10.4	5	10.4	48
公務員	4	18.2	7	31.8	3	13.6	0	0.0	7	31.8	1	4.5	0	0.0	0	0.0	22
家事従事者	18	24.0	14	18.7	6	8.0	1	1.3	21	28.0	6	8.0	4	5.3	5	6.7	75
パート・アルバイト等	13	15.7	20	24.1	6	7.2	2	2.4	25	30.1	9	10.8	3	3.6	5	6.0	83
学生	7	29.2	9	37.5	2	8.3	0	0.0	3	12.5	2	8.3	1	4.2	0	0.0	24
無職	31	23.1	27	20.1	6	4.5	2	1.5	38	28.4	18	13.4	4	3.0	8	6.0	134
その他	3	21.4	0	0.0	1	7.1	1	7.1	0	0.0	3	21.4	4	28.6	2	14.3	14
無回答	3	18.8	5	31.3	0	0.0	0	0.0	2	12.5	4	25.0	0	0.0	2	12.5	16
全体	152	20.2	165	21.9	50	6.6	15	2.0	220	29.2	78	10.3	35	4.6	39	5.2	754

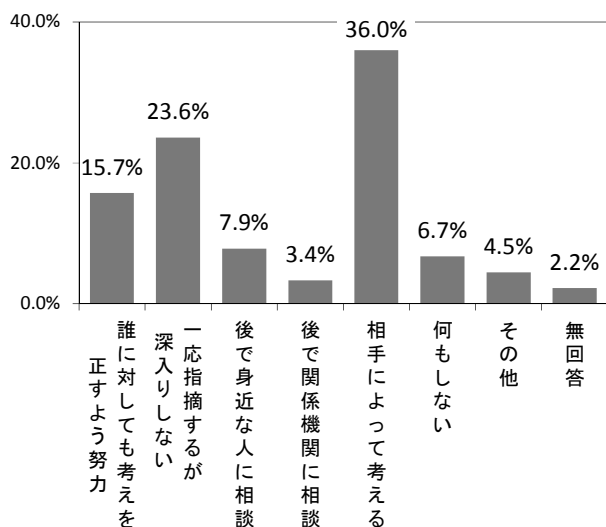
### 農林漁業者



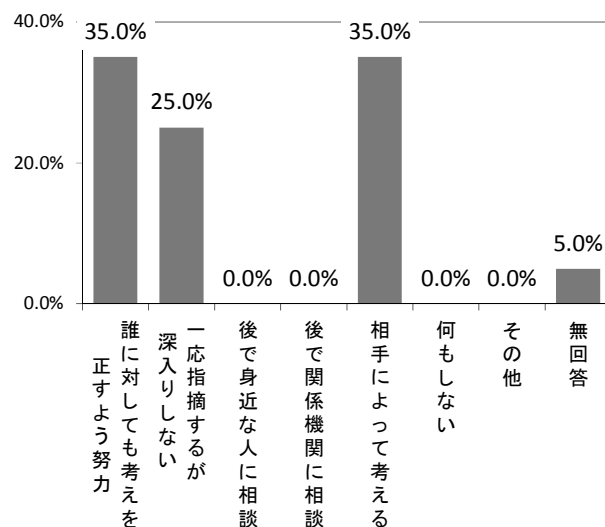
### 自営業者



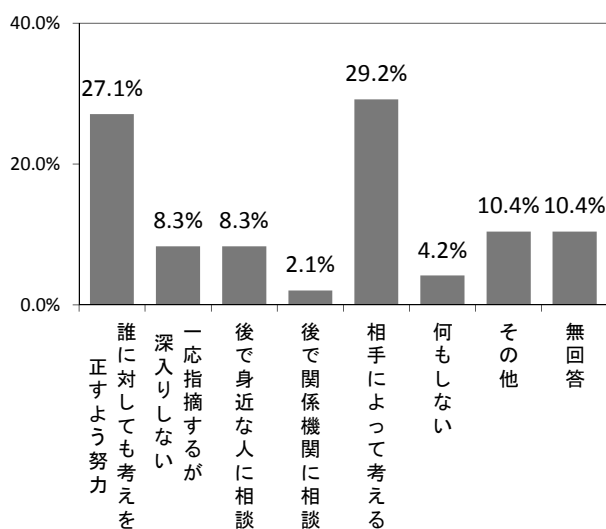
### 企業・団体職員



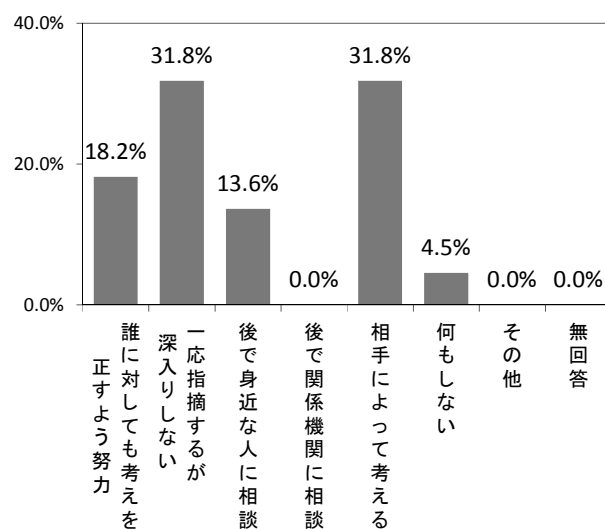
### 保育士・教員



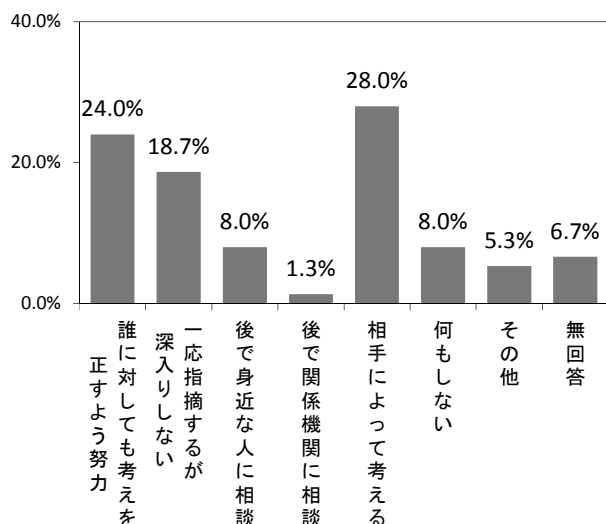
### 医療・福祉等関係者



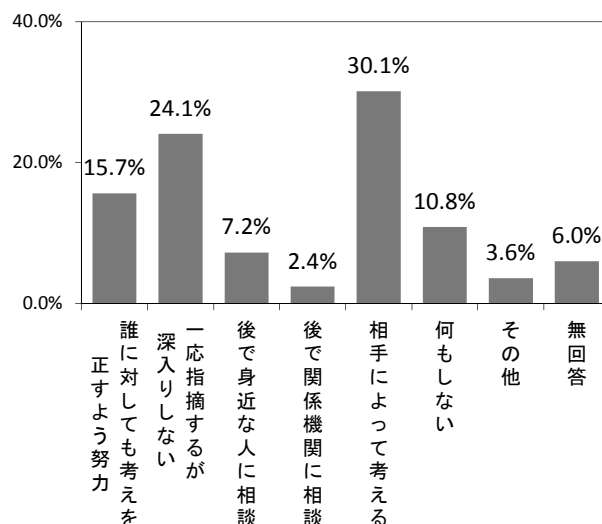
### 公務員



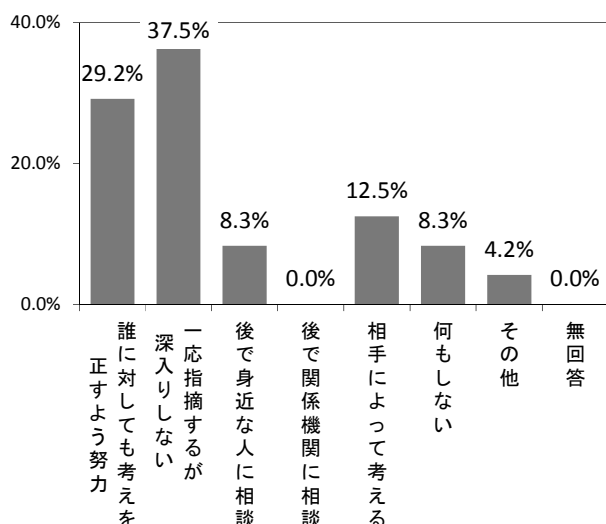
### 家事従事者



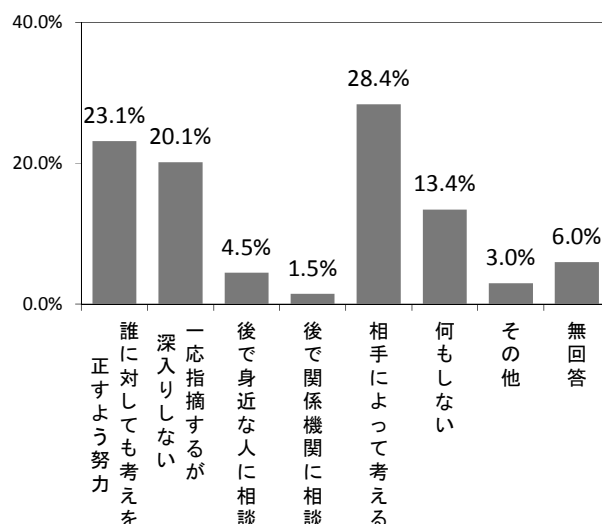
### パート・アルバイト等



### 学生



### 無職



- 全体では、「相手によって考える」29.2%が最も高い。「一応指摘するが深入りしない」と「誰に対しても考えを正すよう努力」が約2割、「何もしない」は約1割ある。「後で関係機関に相談」が2.0%で最も低い。
- 年代では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 20歳代以外はどの年代も「相手によって考える」が最も高い。年代中最も高いのは30歳代41.9%で、最も低い20歳代20.3%と21.6ポイントの差がある。
  - ・ 20歳代は「一応指摘するが深入りしない」29.1%が最も高く、「誰に対しても考えを正すよう努力」が同程度で続く。いずれも年代中最も高い。「誰に対しても考えを正すよう努力」は60歳代も高い。
  - ・ 「何もしない」は70歳以上18.8%が最も高く、最も低い40歳代5.9%と12.9ポイントの差がある。
- 年代男女別では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 20歳代と60歳代は男女で大きな差はない。
  - ・ 30歳代は「誰に対しても考えを正すよう努力」は女性の方が7.6ポイント、「相手によって考える」

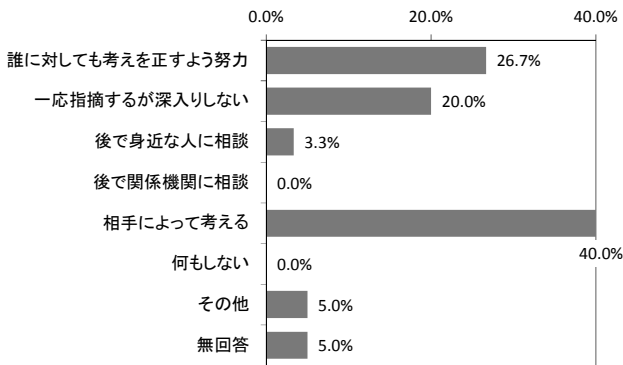
は男性の方が7.3ポイント高い。

- ・ 40歳代も「相手によって考える」は男性の方が8.2ポイント高い。
  - ・ 50歳代は「一応指摘するが深入りしない」は男性の方が14.9ポイント、「後で身近な人に相談」は女性の方が8.8ポイント高い。
  - ・ 70歳以上は「誰に対しても考えを正すよう努力」は11.0ポイント、「一応指摘するが深入りしない」は14.5ポイント、それぞれ男性の方が高い。「何もしない」は14.5ポイント、「無回答」は10.5ポイント、それぞれ女性の方が高い。「何もしない」は70歳以上女性が年代男女中最も高い。
  - ・ 「誰に対しても考えを正すよう努力」は20歳代男性と60歳代男性が高く、30歳代男性と70歳以上女性が低い。「一応指摘するが深入りしない」も20歳代男性が最も高い。
  - ・ どの年代男女も「後で関係機関に相談」が低く、特に、20歳代男性、60歳代男性、70歳以上男女は0.0%である。
- 職業等では、次のような傾向、特徴がみられる。
- ・ 農林漁業者は「誰に対しても考えを正すよう努力」、「相手によって考える」、「一応指摘するが深入りしない」が20%~25%でほぼ同程度。「何もしない」17.4%が、職業等の中で最も高い。
  - ・ 自営業者、企業・団体職員、パート・アルバイト等は「相手によって考える」が3割~4割近く、「一応指摘するが深入りしない」が2割程度、「誰に対しても考えを正すよう努力」が15%前後。「誰に対しても考えを正すよう努力」は、自営業の12.8%が最も低い。
  - ・ 医療・福祉等関係者は「一応指摘するが深入りしない」が8.3%で、職業等の中で最も低い。「その他」と「無回答」がそれぞれ1割あり、他の職業等より少し高い。
  - ・ 保育士・教員は「誰に対しても考えを正すよう努力」が35.0%で、職業等の中で最も高い。「後で身近な人に相談」、「後で関係機関に相談」は0.0%である。
  - ・ 学生は「一応指摘するが深入りしない」が37.5%で、職業等の中で最も高い。また「相手によって考える」が1割程度で、職業等の中で最も低い。
  - ・ 公務員は「一応指摘するが深入りしない」と「相手によって考える」が3割。「誰に対しても考えを正すよう努力」は18.2%であり高くなく、保育士・教員より16.8ポイント低い。「後で身近な人に相談」は他の職業等より少し高いが、「後で関係機関に相談」は0.0%である。
  - ・ 家事従事者と無職は同じような割合を示している。

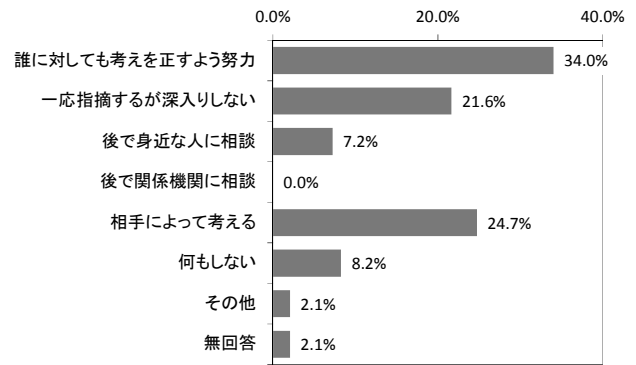
【質問12（今後差別的な言動を見聞きした時の対応）と質問6-1（研修等への参加回数）の関連】

質問12 \ 質問6-1	1. 誰に対しても考えを正すよう努力		2. 一応指摘するが深入りしない		3. 後で身近な人に相談する		4. 後で関係機関に相談する		5. 相手によって考える		6. 何もしない		7. その他		無回答		全体
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
1. 10回以上	16	26.7	12	20.0	2	3.3	0	0.0	24	40.0	0	0.0	3	5.0	3	5.0	60
2. 5～9回	33	34.0	21	21.6	7	7.2	0	0.0	24	24.7	8	8.2	2	2.1	2	2.1	97
3. 1～4回	65	19.2	85	25.1	22	6.5	9	2.7	95	28.1	28	8.3	15	4.4	19	5.6	338
4. 参加したことがない	37	14.5	47	18.4	19	7.5	6	2.4	76	29.8	40	15.7	15	5.9	15	5.9	255
無回答	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0	2	50.0	0	0.0	0	0.0	4

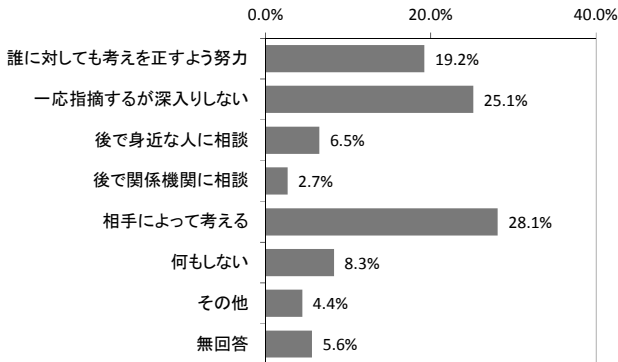
1. 10回以上



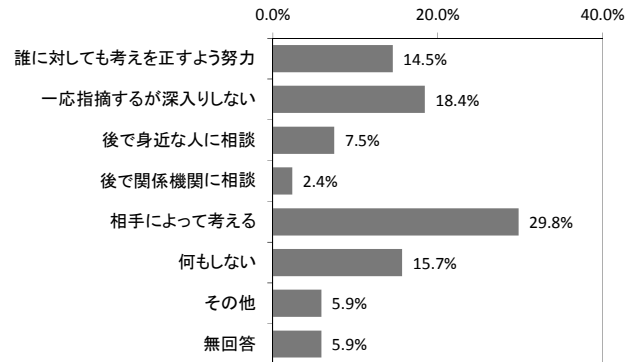
2. 5～9回



3. 1～4回



4. 参加したことがない

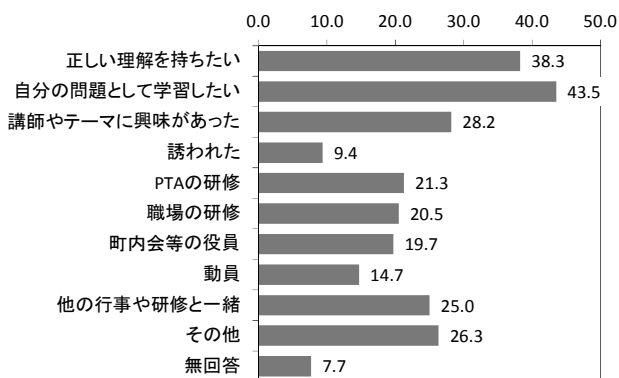




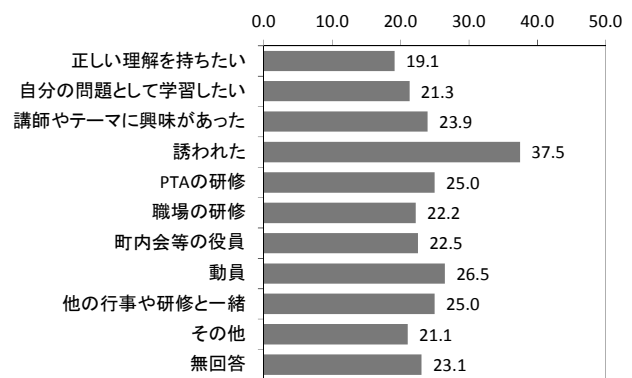
【質問12（今後差別的な言動を見聞きした時の対応）と質問6-3（研修等への参加動機）の関連】

質問12 質問6-3	1. 誰に対しても考えを正すよう努力		2. 一応指摘するが深入りしない		3. 後で身近な人に相談する		4. 後で関係機関に相談する		5. 相手によって考える		6. 何もしない		7. その他		無回答		全体
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
1. 正しい理解を持ちたい	62	38.3	31	19.1	10	6.2	3	1.9	42	25.9	3	1.9	4	2.5	7	4.3	162
2. 自分の問題として学習したい	47	43.5	23	21.3	5	4.6	1	0.9	22	20.4	3	2.8	2	1.9	5	4.6	108
3. 講師やテーマに興味があった	20	28.2	17	23.9	3	4.2	0	0.0	24	33.8	2	2.8	2	2.8	3	4.2	71
4. 誘われた	3	9.4	12	37.5	1	3.1	1	3.1	13	40.6	1	3.1	0	0.0	1	3.1	32
5. PTAの研修	17	21.3	20	25.0	7	8.8	2	2.5	22	27.5	4	5.0	4	5.0	4	5.0	80
6. 職場の研修	24	20.5	26	22.2	7	6.0	0	0.0	38	32.5	4	3.4	9	7.7	9	7.7	117
7. 町内会等の役員	28	19.7	32	22.5	8	5.6	4	2.8	44	31.0	17	12.0	4	2.8	5	3.5	142
8. 動員	15	14.7	27	26.5	2	2.0	0	0.0	35	34.3	8	7.8	7	6.9	8	7.8	102
9. 他の行事や研修と一緒に	16	25.0	16	25.0	3	4.7	2	3.1	16	25.0	6	9.4	1	1.6	4	6.3	64
10. その他	5	26.3	4	21.1	3	15.8	0	0.0	4	21.1	0	0.0	2	10.5	1	5.3	19
無回答	1	7.7	3	23.1	1	7.7	0	0.0	3	23.1	4	30.8	0	0.0	1	7.7	13

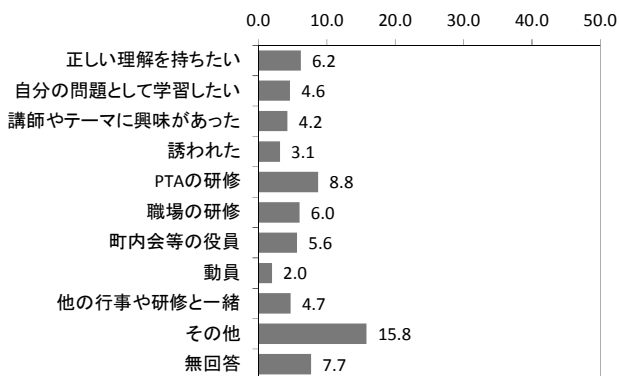
1. 誰に対しても考えを正すよう努力



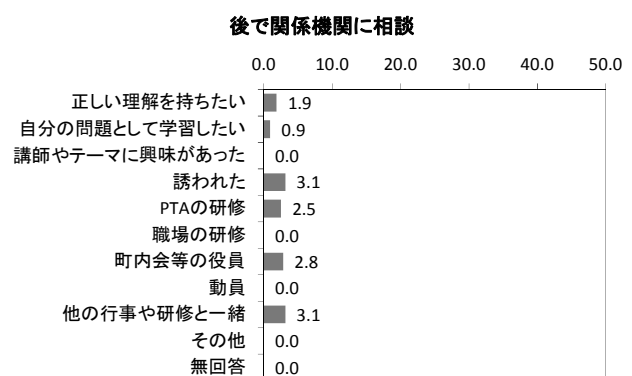
2. 一応指摘するが深入りしない



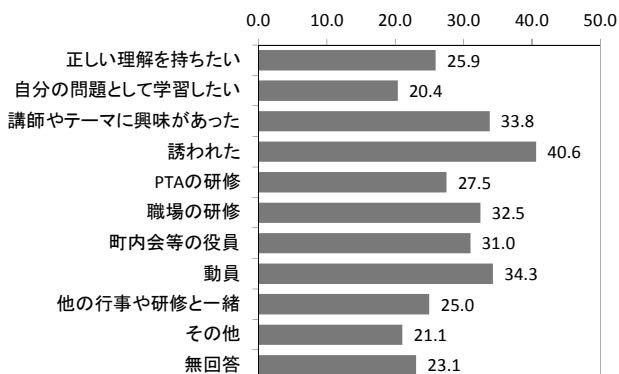
3. 後で身近な人に相談する



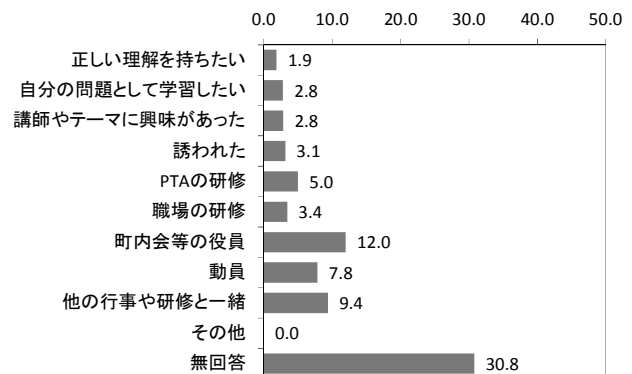
4. 後で関係機関に相談する



5. 相手によって考える



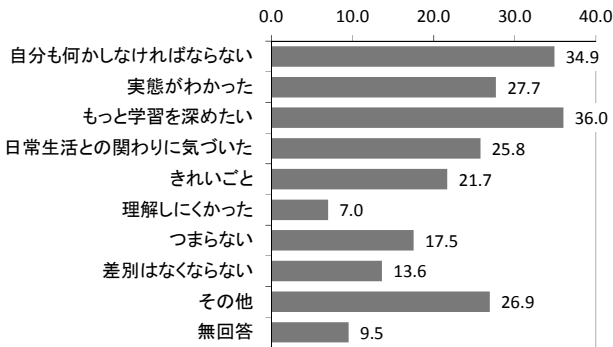
6. 何もしない



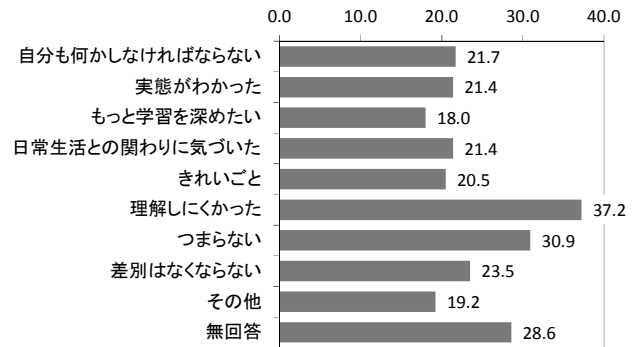
【質問12（今後差別的な言動を見聞きした時の対応）と質問6-4（研修等へ参加した感想）の関連】

質問12 質問6-4	1. 誰に対しても考えを正すよう努力		2. 一応指摘するが深入りしない		3. 後で身近な人に相談する		4. 後で関係機関に相談する		5. 相手によって考える		6. 何もしない		7. その他		無回答		全体
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
1. 自分も何かしなければならぬ	45	34.9	28	21.7	8	6.2	1	0.8	36	27.9	2	1.6	1	0.8	8	6.2	129
2. 実態がわかった	44	27.7	34	21.4	8	5.0	2	1.3	49	30.8	11	6.9	4	2.5	7	4.4	159
3. もっと学習を深めたい	36	36.0	18	18.0	4	4.0	3	3.0	29	29.0	0	0.0	3	3.0	7	7.0	100
4. 日常生活との関わりに気づいた	59	25.8	49	21.4	20	8.7	3	1.3	71	31.0	9	3.9	6	2.6	12	5.2	229
5. きれいごと	18	21.7	17	20.5	4	4.8	1	1.2	27	32.5	3	3.6	6	7.2	7	8.4	83
6. 理解しにくかった	3	7.0	16	37.2	5	11.6	0	0.0	11	25.6	4	9.3	2	4.7	2	4.7	43
7. つまらない	17	17.5	30	30.9	3	3.1	1	1.0	25	25.8	13	13.4	3	3.1	5	5.2	97
8. 差別はなくなる	18	13.6	31	23.5	8	6.1	3	2.3	47	35.6	10	7.6	7	5.3	8	6.1	132
9. その他	7	26.9	5	19.2	1	3.8	0	0.0	6	23.1	1	3.8	4	15.4	2	7.7	26
無回答	2	9.5	6	28.6	1	4.8	0	0.0	5	23.8	5	23.8	1	4.8	1	4.8	21

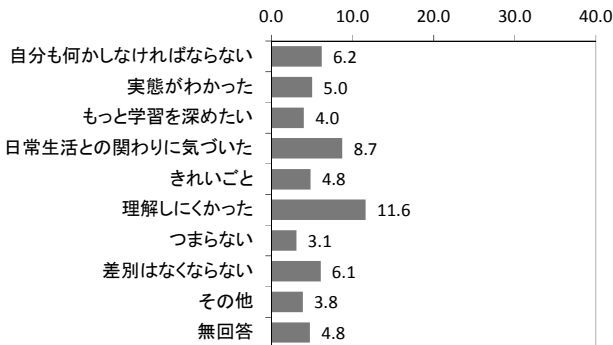
1. 誰に対しても考えを正すよう努力



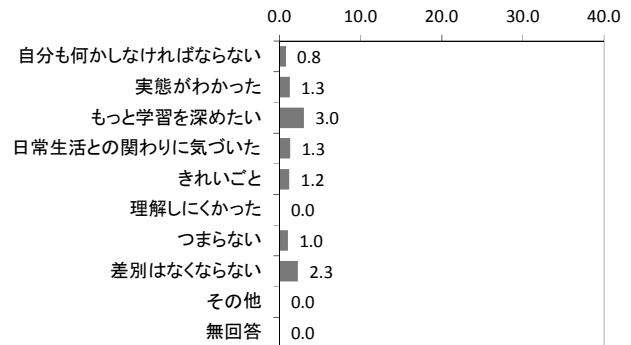
2. 一応指摘するが深入りしない



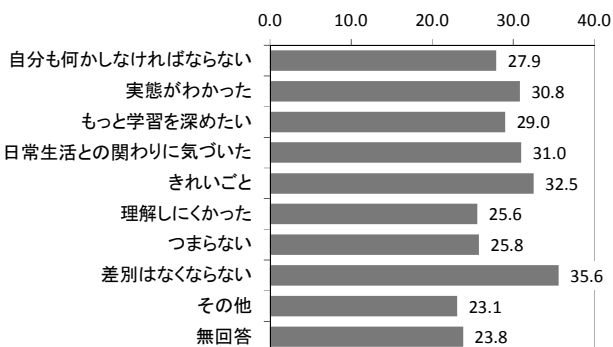
3. 後で身近な人に相談する



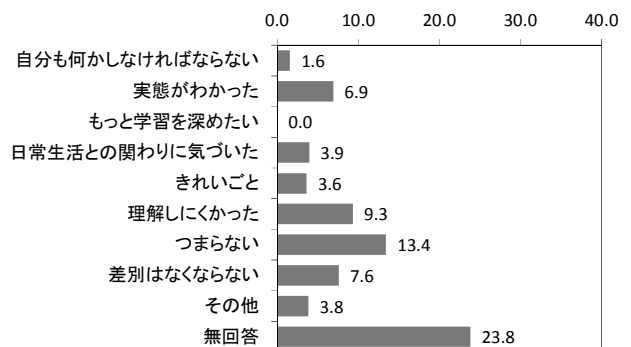
4. 後で関係機関に相談する



5. 相手によって考える



6. 何もしない



### 【質問12と質問6-1】

「10回以上」参加の人は「相手によって考える」が4割と高い。回数を重ねたからといって「誰に対しても考えを正すよう努力」が増えるわけではない。単なる知識としての学びと、建設的に問題を解決したことがあるといった経験的な学びとでは、その後の意識や行動に違いが出るのだろう。

### 【質問12と質問6-3】

〔質問6-3〕で、研修会等への参加動機を「自分の問題として学習したい」や「正しい理解を持ちたい」と答えている人は、「誰に対しても正すよう努力」が40%前後で高い。

一方、参加動機が「誘われた」や「動員」の人は、「相手によって考える」、「一応指摘するが深入りしない」が高く、「誰に対しても正すよう努力」が低い。また、「町内会等の役員」は「何もしない」が他の動機の人より高い。「誘われた」や「動員」など、本人の動機付けが弱いと、主体的な意識や行動にはつながっていかない。

### 【質問12と質問6-4】

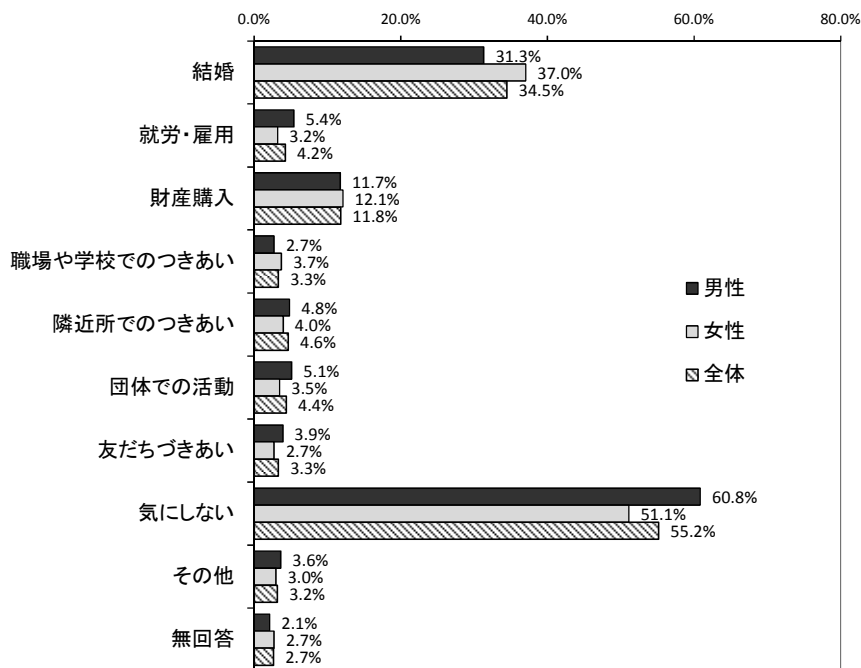
〔質問6-4〕で「理解しにくかった」、「つまらない」と答えた人は、「一応指摘するが深入りしない」が高い。また、「つまらない」と答えた人は、「何もしない」が他の感想の人より高い。

質問13 あなたは、部落問題をどんなときに気にしますか。(〇はいくつでも)

- 1 結婚を考えたとき
- 2 就労・雇用するとき
- 3 土地や家などの財産を購入するとき
- 4 職場や学校でつきあいをするとき
- 5 隣近所でつきあいをするとき
- 6 町内会、自治会、PTA、女性部などの団体に活動するとき
- 7 友だちづきあいをするとき
- 8 気にしない
- 9 その他

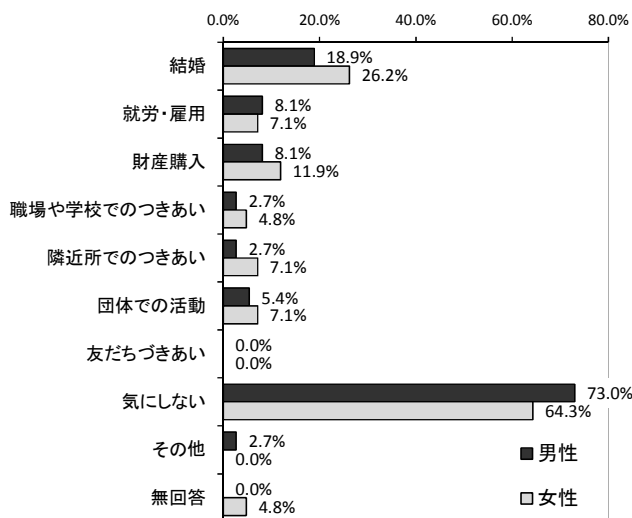
質問13		1. 結婚		2. 就労・雇用		3. 財産購入		4. 職場や学校でのつきあい		5. 隣近所でのつきあい		6. 団体での活動		7. 友だちづきあい		8. 気にしない		9. その他		無回答		回答者数
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
20歳代	男性	7	18.9	3	8.1	3	8.1	1	2.7	1	2.7	2	5.4	0	0.0	27	73.0	1	2.7	0	0.0	37
	女性	11	26.2	3	7.1	5	11.9	2	4.8	3	7.1	3	7.1	0	0.0	27	64.3	0	0.0	2	4.8	42
	計	18	22.8	6	7.6	8	10.1	3	3.8	4	5.1	5	6.3	0	0.0	54	68.4	1	1.3	2	2.5	79
30歳代	男性	7	17.9	2	5.1	2	5.1	0	0.0	2	5.1	1	2.6	1	2.6	27	69.2	4	10.3	0	0.0	39
	女性	13	24.1	1	1.9	12	22.2	1	1.9	1	1.9	0	0.0	0	0.0	32	59.3	2	3.7	1	1.9	54
	計	20	21.5	3	3.2	14	15.1	1	1.1	3	3.2	1	1.1	1	1.1	59	63.4	6	6.5	1	1.1	93
40歳代	男性	18	32.1	1	1.8	6	10.7	2	3.6	3	5.4	4	7.1	2	3.6	32	57.1	4	7.1	0	0.0	56
	女性	24	39.3	1	1.6	8	13.1	2	3.3	1	1.6	2	3.3	1	1.6	33	54.1	3	4.9	1	1.6	61
	無回答	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
計	43	36.4	2	1.7	14	11.9	4	3.4	4	3.4	6	5.1	3	2.5	65	55.1	7	5.9	1	0.8	118	
50歳代	男性	26	39.4	5	7.6	13	19.7	2	3.0	3	4.5	4	6.1	5	7.6	36	54.5	2	3.0	0	0.0	66
	女性	42	50.6	6	7.2	9	10.8	6	7.2	2	2.4	2	2.4	3	3.6	36	43.4	2	2.4	0	0.0	83
	計	68	45.6	11	7.4	22	14.8	8	5.4	5	3.4	6	4.0	8	5.4	72	48.3	4	2.7	0	0.0	149
60歳代	男性	24	32.4	4	5.4	7	9.5	1	1.4	4	5.4	5	6.8	4	5.4	44	59.5	1	1.4	4	5.4	74
	女性	39	39.4	2	2.0	12	12.1	3	3.0	5	5.1	5	5.1	4	4.0	47	47.5	4	4.0	0	0.0	99
	無回答	1	33.3	1	33.3	1	33.3	1	33.3	1	33.3	1	33.3	1	33.3	2	66.7	0	0.0	0	0.0	3
計	64	36.4	7	4.0	20	11.4	5	2.8	10	5.7	11	6.3	9	5.1	93	52.8	5	2.8	4	2.3	176	
70歳以上	男性	22	36.7	3	5.0	8	13.3	3	5.0	3	5.0	1	1.7	1	1.7	36	60.0	0	0.0	3	5.0	60
	女性	21	32.3	0	0.0	3	4.6	1	1.5	4	6.2	2	3.1	3	4.6	31	47.7	1	1.5	7	10.8	65
	無回答	2	66.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0	3
計	45	35.2	3	2.3	11	8.6	4	3.1	7	5.5	3	2.3	4	3.1	68	53.1	1	0.8	10	7.8	128	
無回答	女性	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1
	無回答	2	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	20.0	1	10.0	0	0.0	4	40.0	0	0.0	2	20.0	10
	計	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	18.2	1	9.1	0	0.0	5	45.5	0	0.0	2	18.2	11
全体	男性	104	31.3	18	5.4	39	11.7	9	2.7	16	4.8	17	5.1	13	3.9	202	60.8	12	3.6	7	2.1	332
	女性	150	37.0	13	3.2	49	12.1	15	3.7	16	4.0	14	3.5	11	2.7	207	51.1	12	3.0	11	2.7	405
	無回答	6	35.3	1	5.9	1	5.9	1	5.9	3	17.6	2	11.8	1	5.9	7	41.2	0	0.0	2	11.8	17
計	260	34.5	32	4.2	89	11.8	25	3.3	35	4.6	33	4.4	25	3.3	416	55.2	24	3.2	20	2.7	754	

【全体男女別】

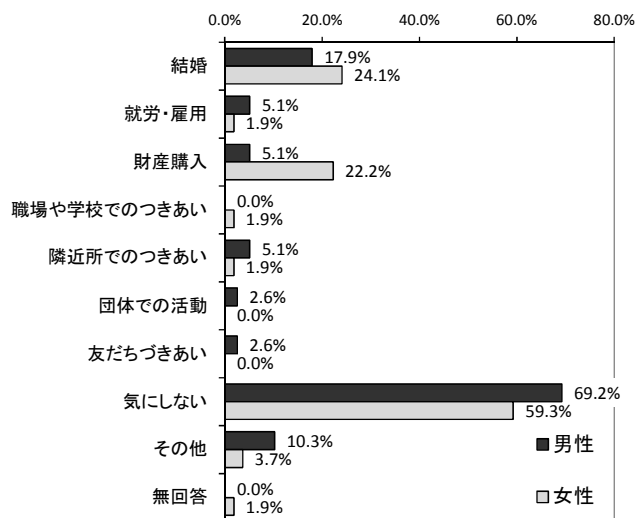


【年代男女別】

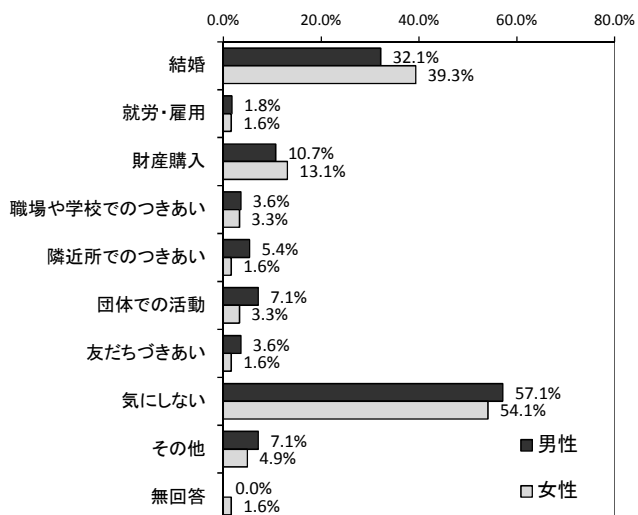
20歳代



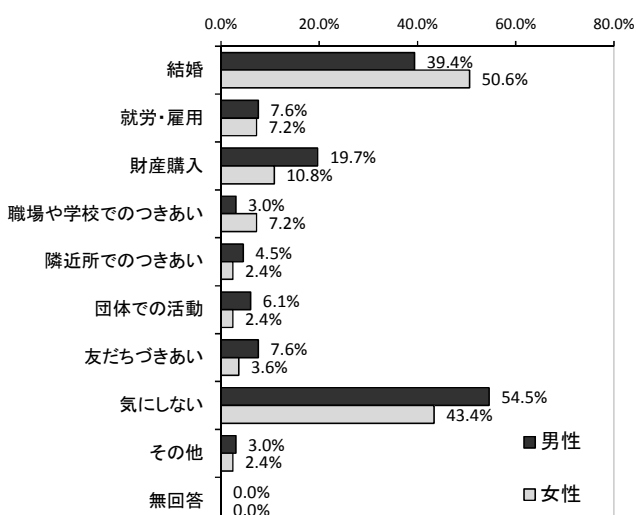
30歳代



40歳代

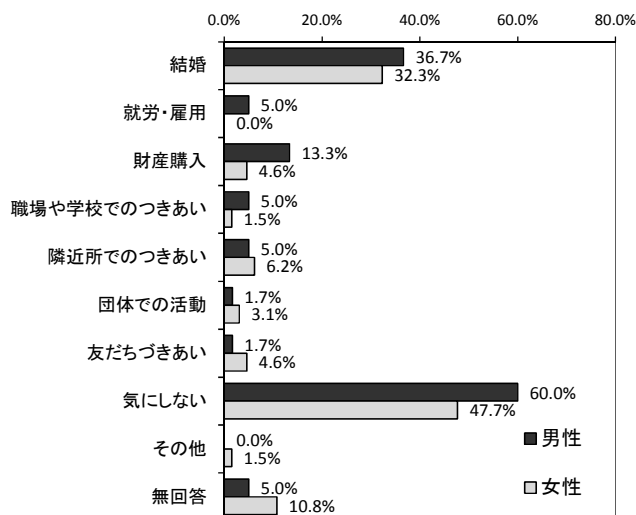
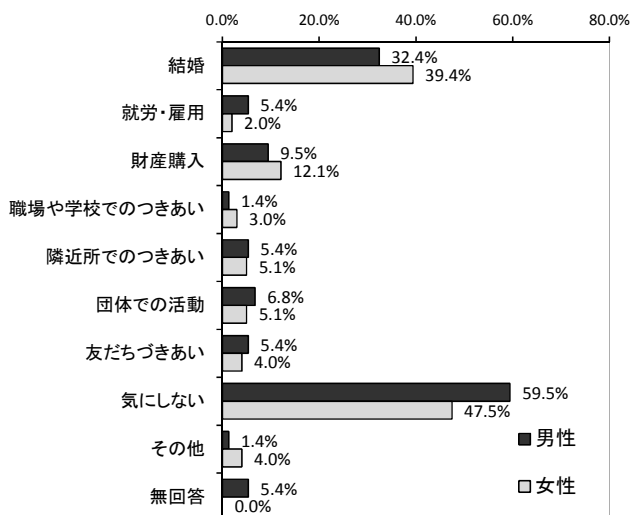


50歳代



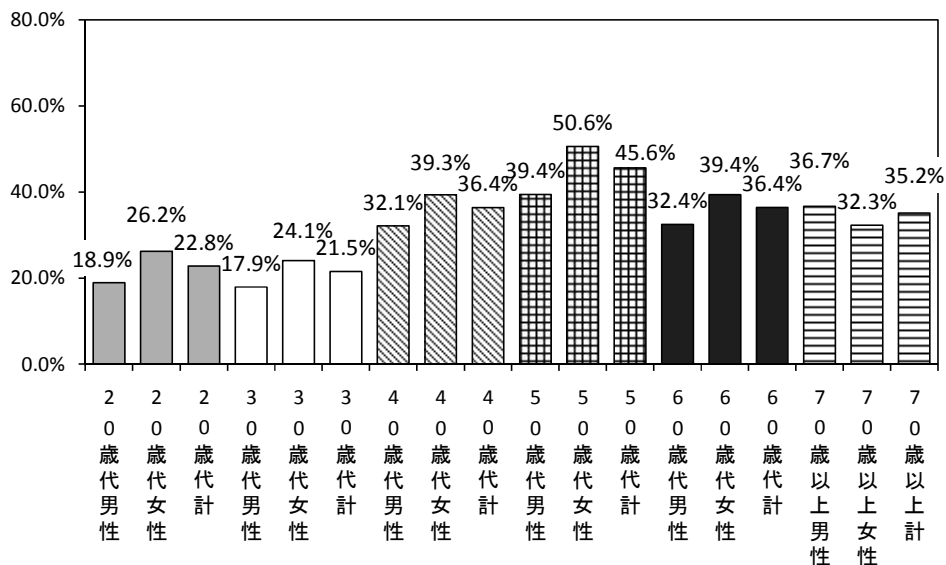
60歳代

70歳以上

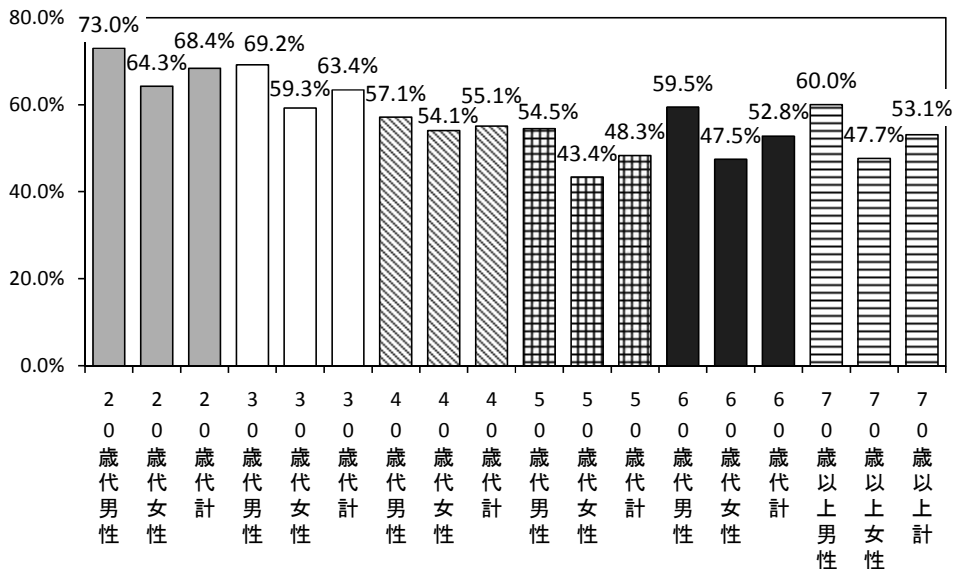


【選択肢・年代男女別】

1. 結婚



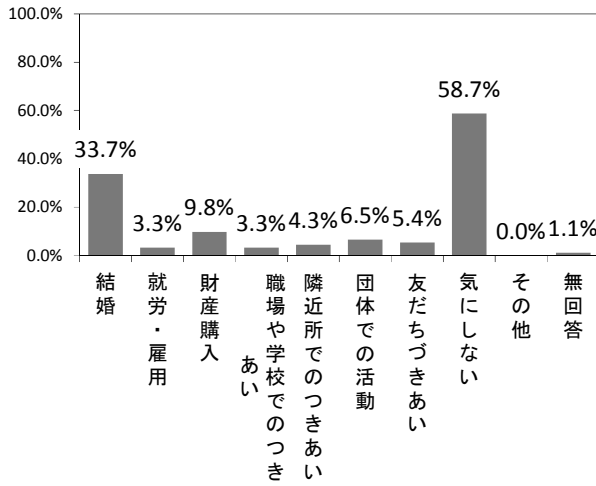
8. 気に入らない



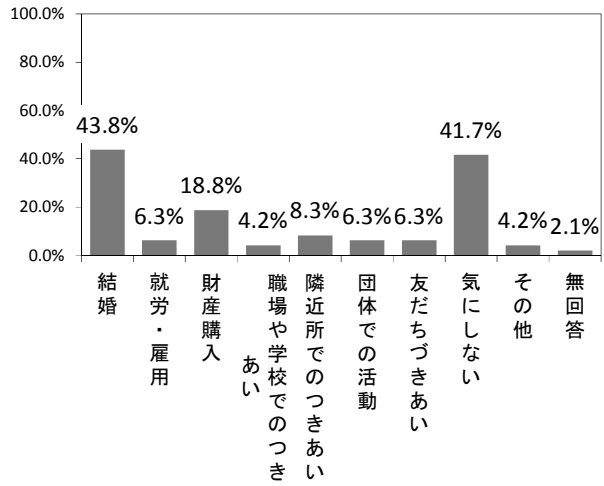
【職業別】

質問13 職業別	1. 結婚		2. 就 労・雇用		3. 財産 購入		4. 職場 や学校で のつきあ い		5. 隣近 所でのつ きあい		6. 団体 での活動		7. 友だ ちづきあ い		8. 気に しない		9. その他		無回答		回答 者数
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
農林漁業者	31	33.7	3	3.3	9	9.8	3	3.3	4	4.3	6	6.5	5	5.4	54	58.7	0	0.0	1	1.1	92
自営業者	21	43.8	3	6.3	9	18.8	2	4.2	4	8.3	3	6.3	3	6.3	20	41.7	2	4.2	1	2.1	48
企業・団体職員	68	38.2	7	3.9	22	12.4	5	2.8	5	2.8	7	3.9	3	1.7	92	51.7	8	4.5	2	1.1	178
保育士・教員	2	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	70.0	2	10.0	2	10.0	20
医療・福祉等関係者	20	41.7	2	4.2	6	12.5	4	8.3	2	4.2	3	6.3	1	2.1	24	50.0	4	8.3	0	0.0	48
公務員	5	22.7	1	4.5	3	13.6	1	4.5	1	4.5	2	9.1	2	9.1	15	68.2	0	0.0	0	0.0	22
家事従事者	28	37.3	1	1.3	7	9.3	2	2.7	2	2.7	1	1.3	5	6.7	38	50.7	2	2.7	3	4.0	75
パート・アルバイト等	24	28.9	5	6.0	11	13.3	3	3.6	5	6.0	5	6.0	2	2.4	50	60.2	2	2.4	2	2.4	83
学生	3	12.5	2	8.3	1	4.2	0	0.0	2	8.3	2	8.3	0	0.0	20	83.3	0	0.0	1	4.2	24
無職	50	37.3	5	3.7	18	13.4	2	1.5	7	5.2	2	1.5	3	2.2	74	55.2	3	2.2	5	3.7	134
その他	4	28.6	1	7.1	2	14.3	2	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	57.1	1	7.1	1	7.1	14
無回答	4	25.0	2	12.5	1	6.3	1	6.3	3	18.8	2	12.5	1	6.3	7	43.8	0	0.0	2	12.5	16
全体	260	34.5	32	4.2	89	11.8	25	3.3	35	4.6	33	4.4	25	3.3	416	55.2	24	3.2	20	2.7	754

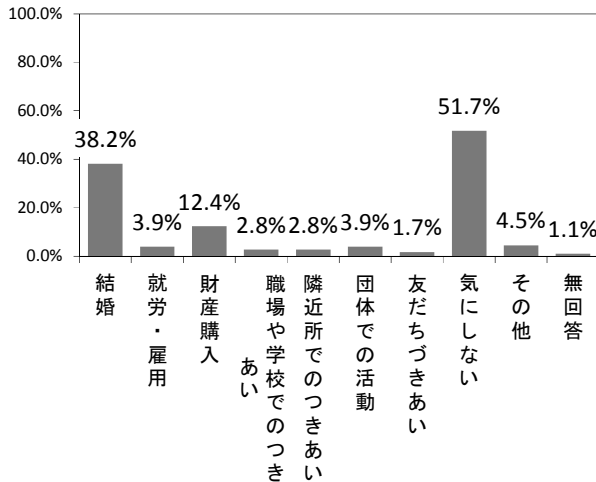
農林漁業者



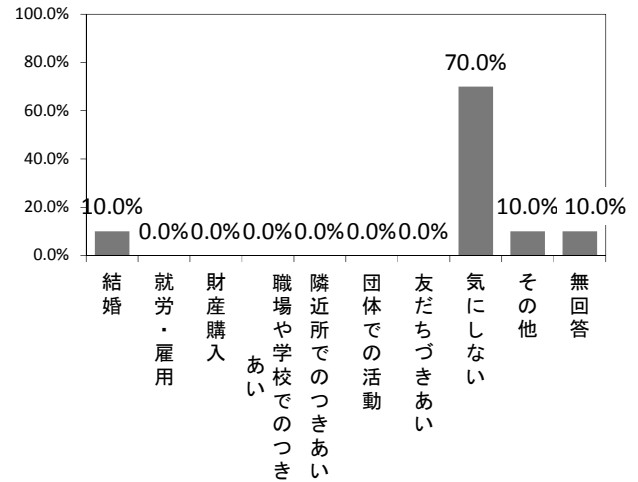
自営業者



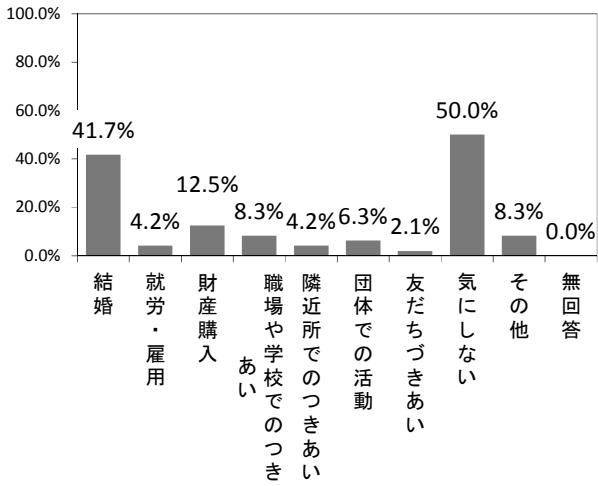
企業・団体職員



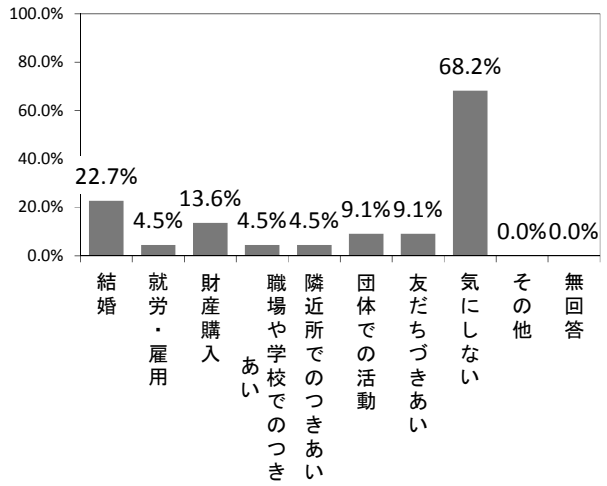
保育士・教員



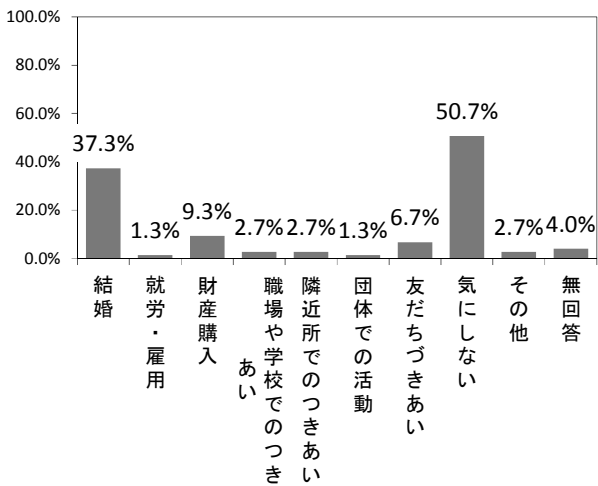
### 医療・福祉等関係者



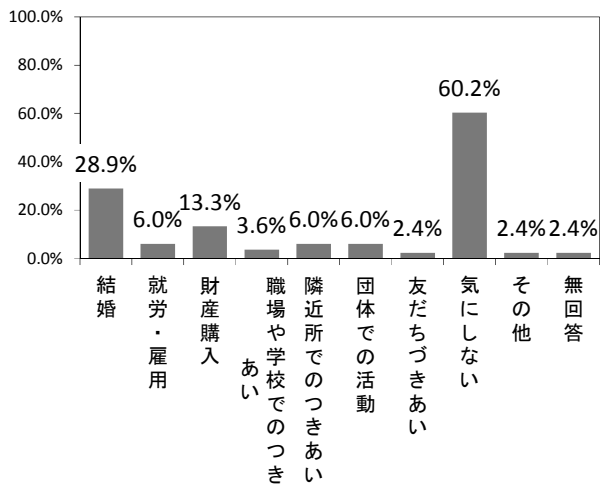
### 公務員



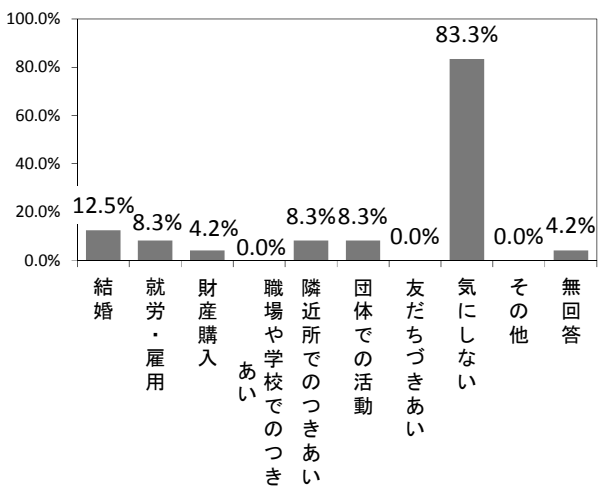
### 家事従事者



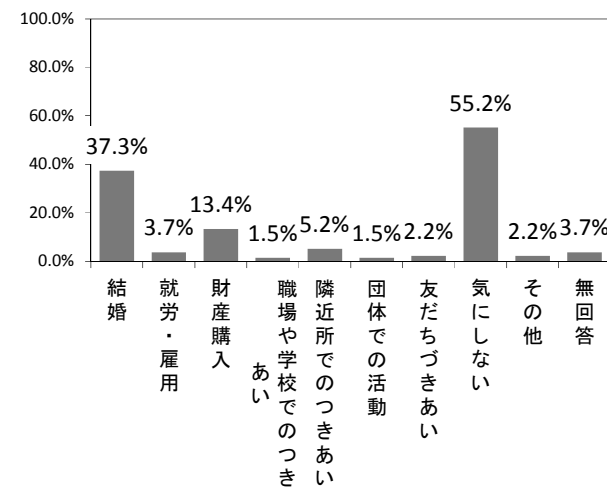
### パート・アルバイト等



### 学生



### 無職

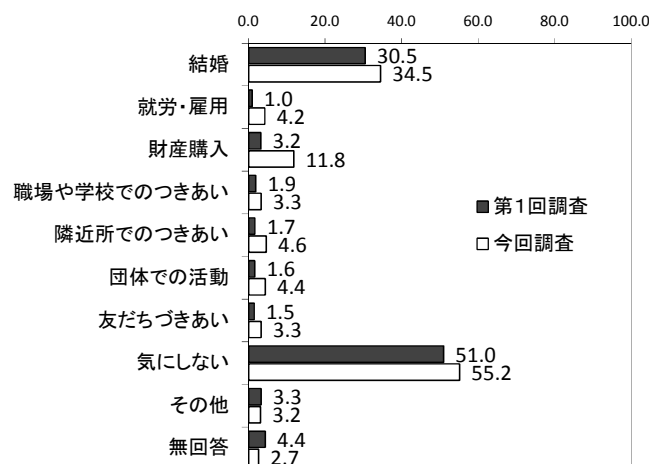




- 全体では、「気にしない」55.2%が最も高く、「結婚」34.5%、「財産購入」11.8%が続く。「結婚」と「財産購入」は22.7ポイントの差がある。それ以外はいずれも5%以下である。
- 年代では、「結婚」は50歳代45.6%が最も高く、40歳代、60歳代、70歳以上は、50歳代より10ポイント程度低い。最も低いのは30歳代21.5%で、50歳代と24.1ポイントの差がある。また、「気にしない」は20歳代68.4%が最も高く、最も低い50歳代と20.1ポイントの差がある。それ以外は、年代による大きな差はみられない。
- 男女別ではあまり大きな差はないが、「気にしない」は男性の方が9.7ポイント、「結婚」は女性の方が5.7ポイント高い。
- 年代男女別では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 「結婚」は、70歳以上以外は女性の方が高い。年代男女中最も高いのは50歳代女性50.6%で、同男性と11.2ポイントの差、最も低い30歳代男性とは32.7ポイントの差がある。
  - ・ 「気にしない」はどの年代も男性の方が高い。年代男女中最も低いのは50歳代女性43.4%で、同男性と11.1ポイントの差、最も高い20歳代男性とは29.6ポイントの差がある。また、60歳代と70歳以上も、それぞれ男女で12ポイント程度の差がある。
  - ・ 30歳代女性は「財産購入」が22.2%で他の年代男女より高く、同男性と17.1ポイントの差がある。
- 職業等では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 「結婚」は自営業者42.6%、医療・福祉等関係者41.7%が高い。企業・団体職員、無職、家事従事者も4割近い。最も低いのは保育士・教員の10.0%で、自営業者と32.6ポイントの差がある。
  - ・ 「気にしない」は学生の83.3%が最も高い。保育士・教員70.0%、公務員68.2%が続く。最も低いのは自営業者42.6%で、学生と40.7ポイントの差がある。
  - ・ 保育士・教員は、「就労・雇用」、「財産購入」、「職場や学校でのつきあい」、「隣近所でのつきあい」、「団体での活動」、「友だちづきあい」が0.0%である。

<参考>※前回調査との比較

	1. 結婚	2. 就労・雇用	3. 財産購入	4. 職場や学校でのつきあい	5. 隣近所でのつきあい	6. 団体での活動	7. 友だちづきあい	8. 気にしない	9. その他	無回答
第1回調査	30.5	1.0	3.2	1.9	1.7	1.6	1.5	51.0	3.3	4.4
今回調査	34.5	4.2	11.8	3.3	4.6	4.4	3.3	55.2	3.2	2.7



前回調査では回答は1つだったが、今回同様「気にしない」が51.0%で最も高く、今回と4.2ポイント差である。また、次に高い「結婚」も30.5%で、今回と4.0ポイントの差である。それ以外の選択肢も、「財産購入」のみ8.6ポイント上回ったが、他は大きな差はない。

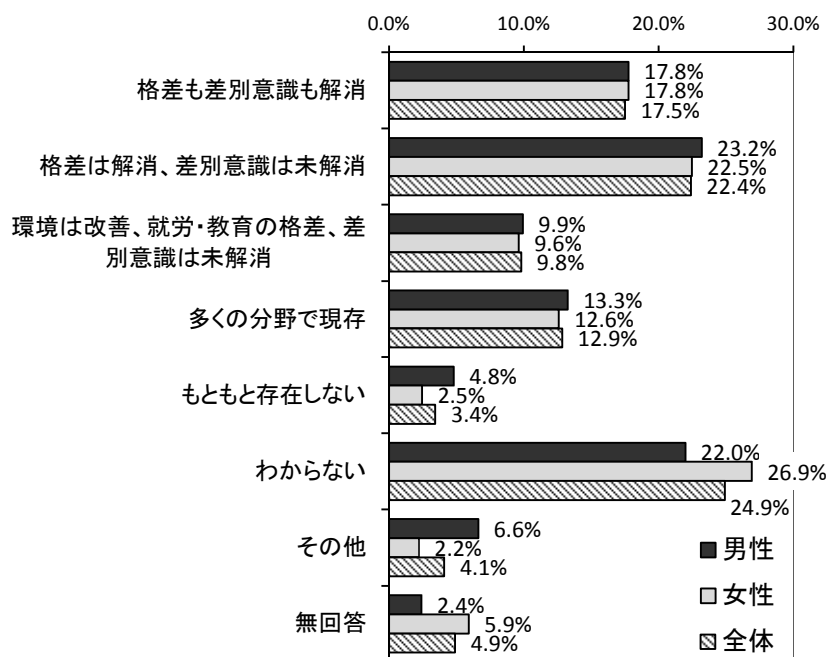
質問14 部落差別の現状についてあなたはどのように考えていますか。(○は1つ)

A：被差別部落の生活環境  
 B：就労面や教育面  
 C：被差別部落の人々に対する差別意識

- 1 A・Bの格差もCも解消されている
- 2 A・Bの格差は解消されたが、Cは解消されていない
- 3 Aはおおむね改善されたが、Bの格差やCは解消されていない
- 4 多くの分野で格差や差別意識が現存している
- 5 もともと格差や差別は存在しない
- 6 わからない
- 7 その他

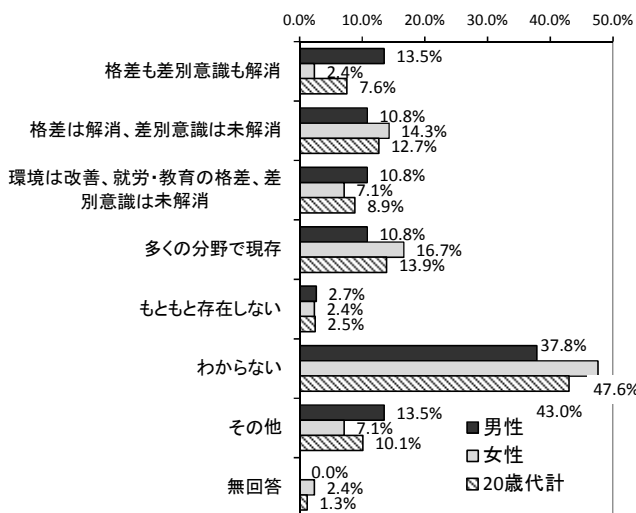
質問14		1. 格差も差別意識も解消		2. 格差は解消、差別意識は未解消		3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消		4. 多くの分野で現存		5. もともと存在しない		6. わからない		7. その他		無回答		全体
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
20歳代	男性	5	13.5	4	10.8	4	10.8	4	10.8	1	2.7	14	37.8	5	13.5	0	0.0	37
	女性	1	2.4	6	14.3	3	7.1	7	16.7	1	2.4	20	47.6	3	7.1	1	2.4	42
	計	6	7.6	10	12.7	7	8.9	11	13.9	2	2.5	34	43.0	8	10.1	1	1.3	79
30歳代	男性	2	5.1	11	28.2	3	7.7	2	5.1	2	5.1	14	35.9	5	12.8	0	0.0	39
	女性	7	13.0	15	27.8	3	5.6	8	14.8	1	1.9	19	35.2	1	1.9	0	0.0	54
	計	9	9.7	26	28.0	6	6.5	10	10.8	3	3.2	33	35.5	6	6.5	0	0.0	93
40歳代	男性	7	12.5	16	28.6	2	3.6	9	16.1	2	3.6	16	28.6	3	5.4	1	1.8	56
	女性	13	21.3	15	24.6	10	16.4	6	9.8	1	1.6	15	24.6	0	0.0	1	1.6	61
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
計	20	16.9	31	26.3	12	10.2	16	13.6	3	2.5	31	26.3	3	2.5	2	1.7	118	
50歳代	男性	10	15.2	19	28.8	8	12.1	9	13.6	0	0.0	14	21.2	4	6.1	2	3.0	66
	女性	15	18.1	27	32.5	8	9.6	15	18.1	0	0.0	11	13.3	1	1.2	6	7.2	83
	計	25	16.8	46	30.9	16	10.7	24	16.1	0	0.0	25	16.8	5	3.4	8	5.4	149
60歳代	男性	17	23.0	17	23.0	8	10.8	11	14.9	7	9.5	7	9.5	5	6.8	2	2.7	74
	女性	25	25.3	22	22.2	8	8.1	11	11.1	6	6.1	21	21.2	2	2.0	4	4.0	99
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	66.7	0	0.0	1	33.3	3
計	42	23.9	39	22.2	16	9.1	22	12.5	13	7.4	30	17.0	7	4.0	7	4.0	176	
70歳以上	男性	18	30.0	10	16.7	8	13.3	9	15.0	4	6.7	8	13.3	0	0.0	3	5.0	60
	女性	11	16.9	6	9.2	7	10.8	4	6.2	1	1.5	22	33.8	2	3.1	12	18.5	65
	無回答	0	0.0	0	0.0	1	33.3	1	33.3	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0	3
計	29	22.7	16	12.5	16	12.5	14	10.9	5	3.9	31	24.2	2	1.6	15	11.7	128	
無回答	女性	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1
	無回答	1	10.0	1	10.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	3	30.0	0	0.0	4	40.0	10
	計	1	9.1	1	9.1	1	9.1	0	0.0	0	0.0	4	36.4	0	0.0	4	36.4	11
全体	男性	59	17.8	77	23.2	33	9.9	44	13.3	16	4.8	73	22.0	22	6.6	8	2.4	332
	女性	72	17.8	91	22.5	39	9.6	51	12.6	10	2.5	109	26.9	9	2.2	24	5.9	405
	無回答	1	5.9	1	5.9	2	11.8	2	11.8	0	0.0	6	35.3	0	0.0	5	29.4	17
計	132	17.5	169	22.4	74	9.8	97	12.9	26	3.4	188	24.9	31	4.1	37	4.9	754	

【全体男女別】

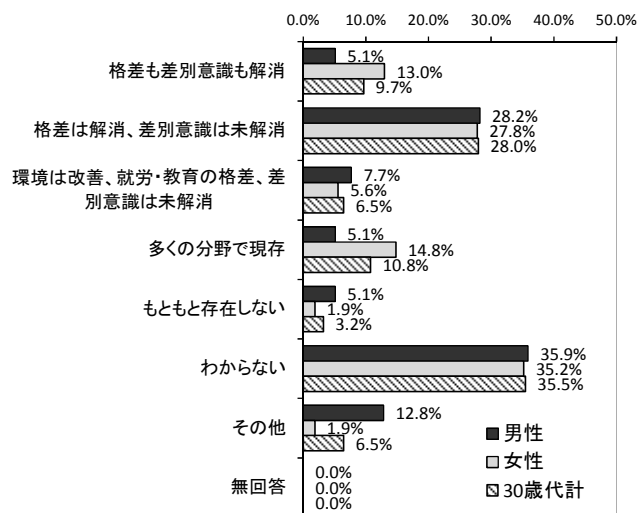


【年代男女別】

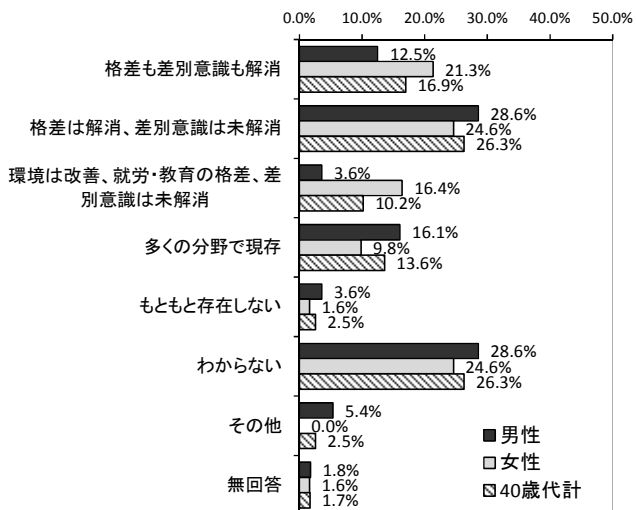
20歳代



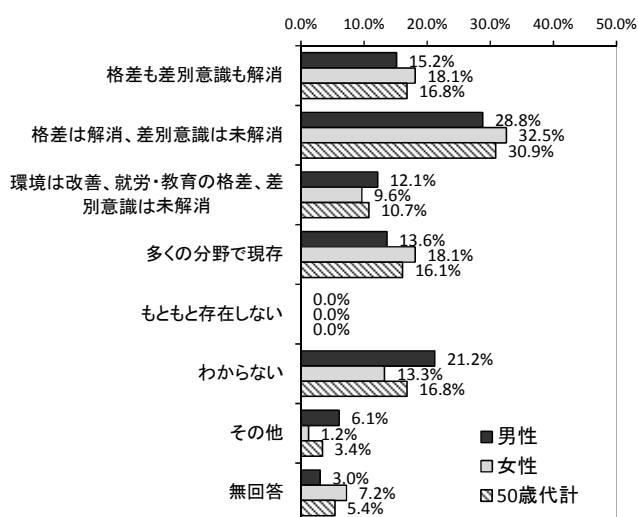
30歳代



40歳代

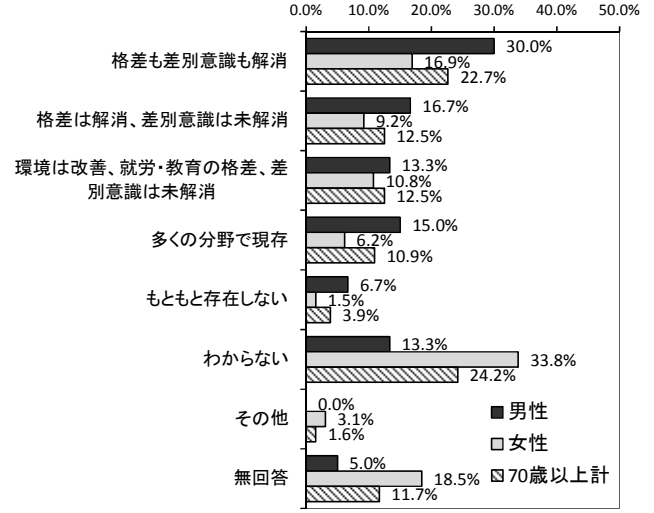
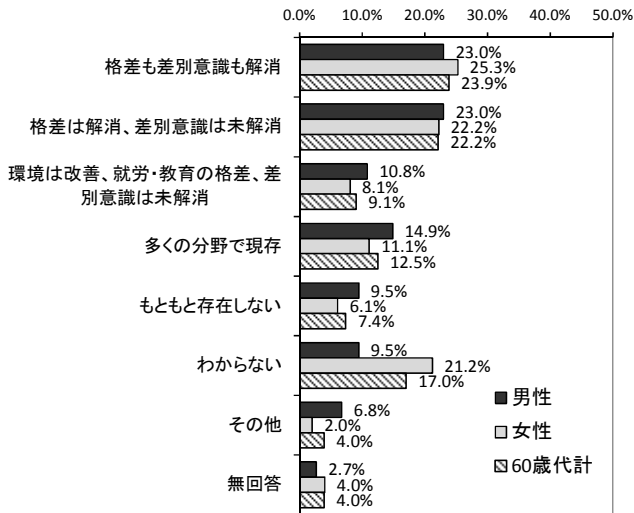


50歳代



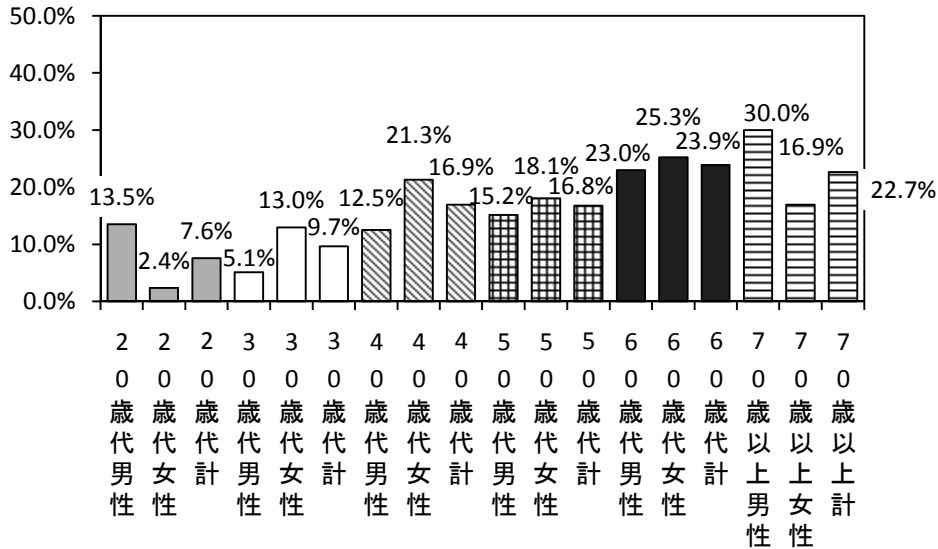
60歳代

70歳以上

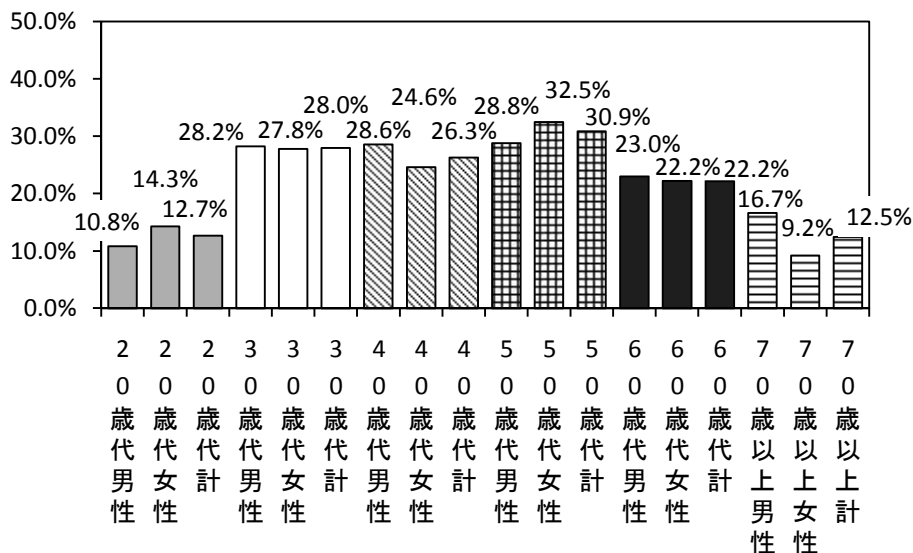


【選択肢・年代男女別】

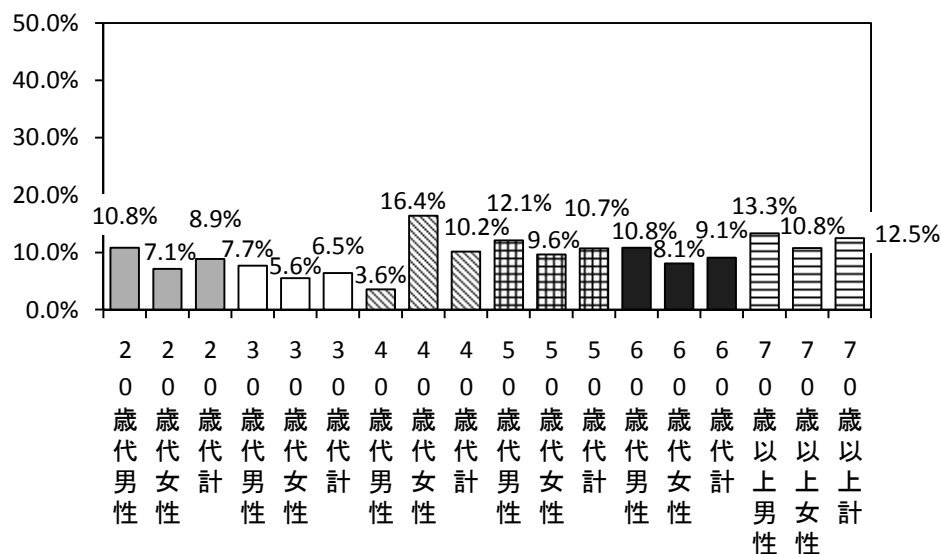
1. 格差も差別意識も解消



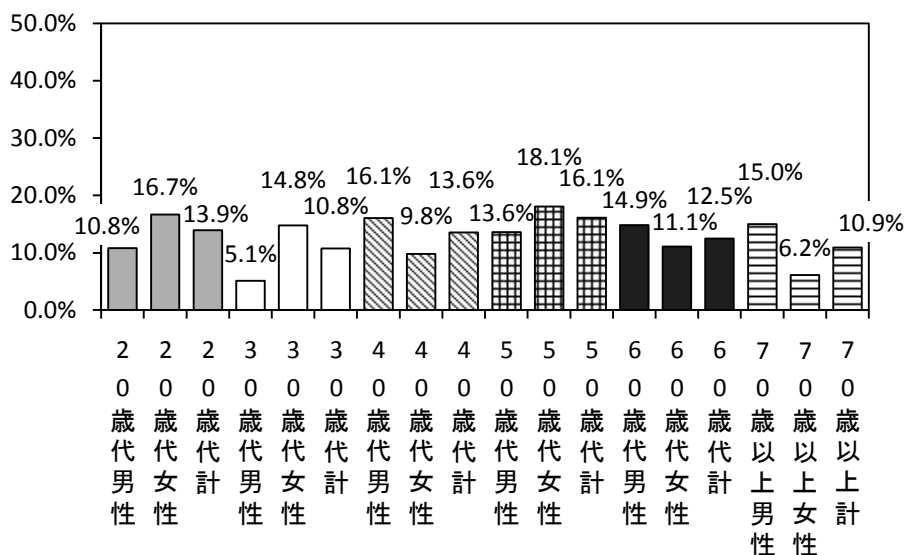
2. 格差は解消、差別意識は未解消



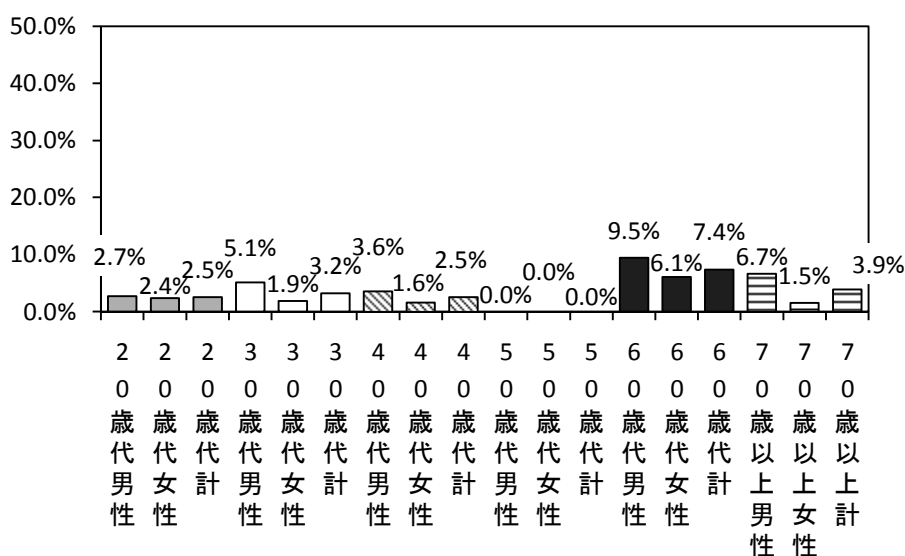
### 3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消



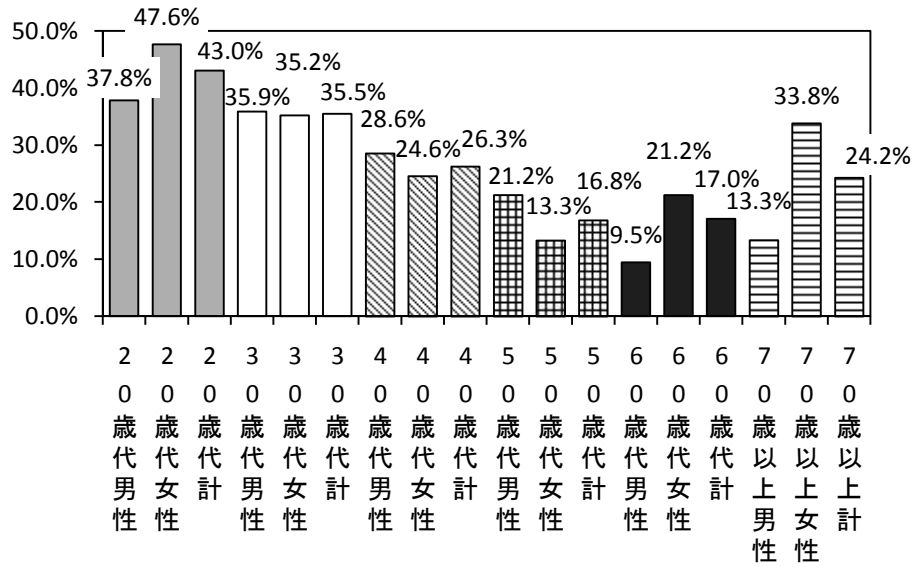
### 4. 多くの分野で現存



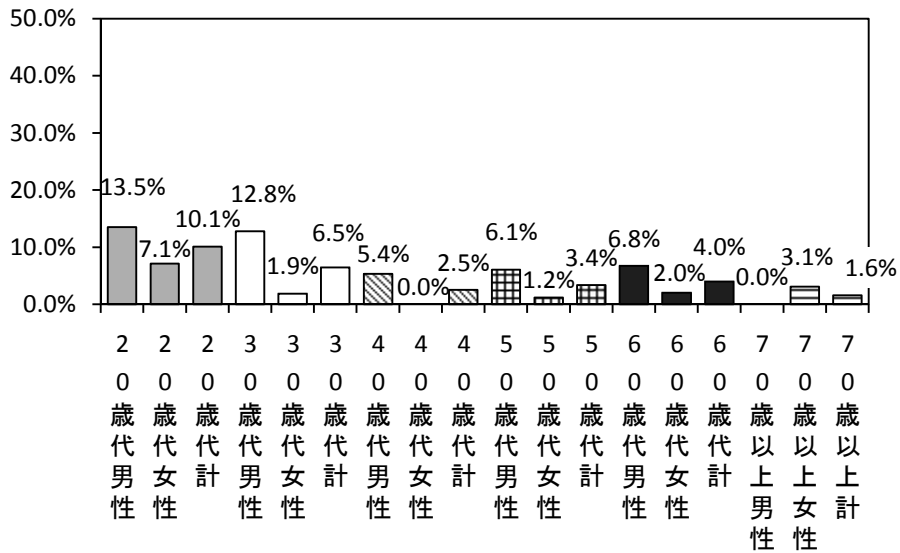
### 5. もともと存在しない



6. わからない



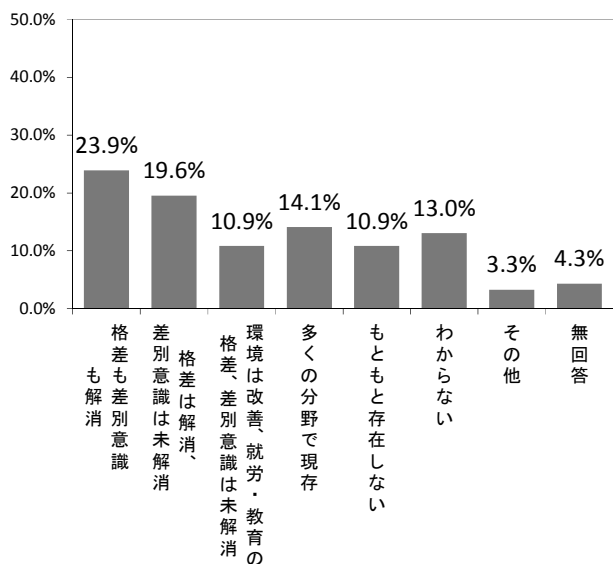
7. その他



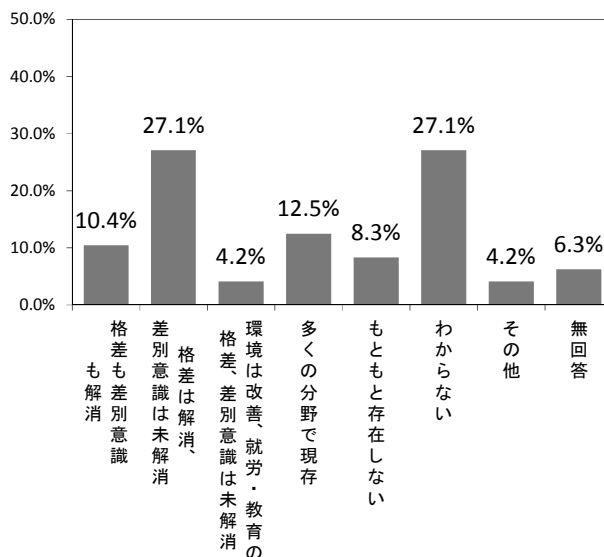
【職業別】

質問 1 4 職業別	1. 格差も差別意識も解消		2. 格差は解消、差別意識は未解消		3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消		4. 多くの分野で現存		5. もともと存在しない		6. わからない		7. その他		無回答		全体
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
農林漁業者	22	23.9	18	19.6	10	10.9	13	14.1	10	10.9	12	13.0	3	3.3	4	0.0	92
自営業者	5	10.4	13	27.1	2	4.2	6	12.5	4	8.3	13	27.1	2	4.2	3	0.1	48
企業・団体職員	30	16.9	48	27.0	12	6.7	24	13.5	1	0.6	52	29.2	9	5.1	2	0.0	178
保育士・教員	0	0.0	4	20.0	7	35.0	6	30.0	0	0.0	2	10.0	0	0.0	1	0.1	20
医療・福祉等関係者	8	16.7	14	29.2	6	12.5	7	14.6	1	2.1	8	16.7	2	4.2	2	0.0	48
公務員	3	13.6	8	36.4	3	13.6	5	22.7	0	0.0	3	13.6	0	0.0	0	0.0	22
家事従事者	14	18.7	20	26.7	7	9.3	10	13.3	2	2.7	16	21.3	2	2.7	4	0.1	75
パート・アルバイト等	14	16.9	20	24.1	5	6.0	10	12.0	3	3.6	25	30.1	4	4.8	2	0.0	83
学生	0	0.0	3	12.5	3	12.5	1	4.2	2	8.3	11	45.8	4	16.7	0	0.0	24
無職	33	24.6	19	14.2	15	11.2	15	11.2	2	1.5	37	27.6	2	1.5	11	0.1	134
その他	1	7.1	1	7.1	3	21.4	0	0.0	1	7.1	4	28.6	2	14.3	2	0.1	14
無回答	2	12.5	1	6.3	1	6.3	0	0.0	0	0.0	5	31.3	1	6.3	6	0.4	16
全体	132	17.5	169	22.4	74	9.8	97	12.9	26	3.4	188	24.9	31	4.1	37	0.0	754

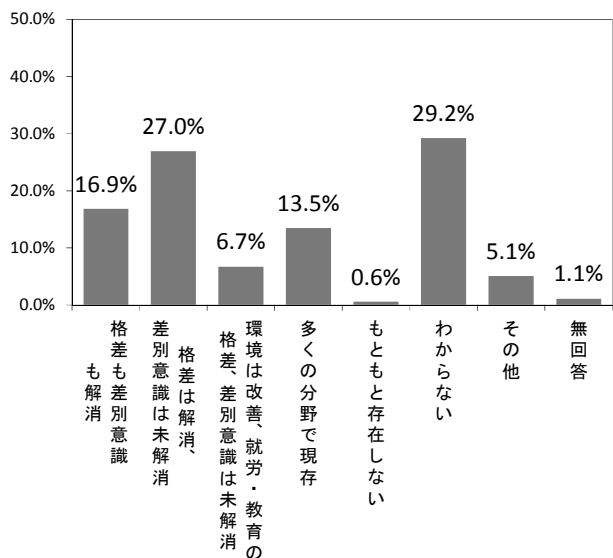
農林漁業者



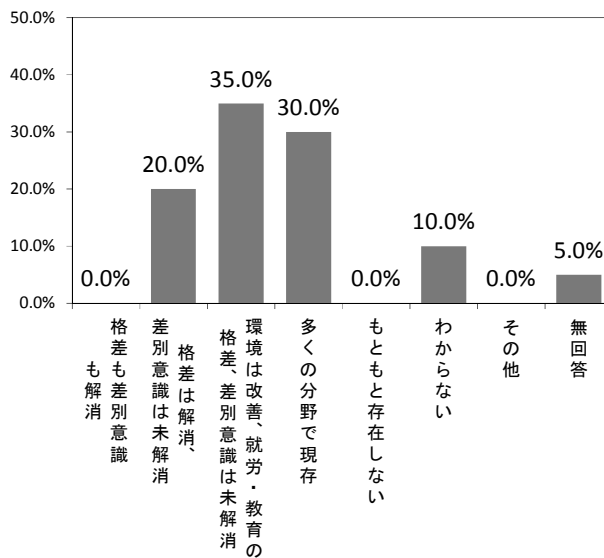
自営業者



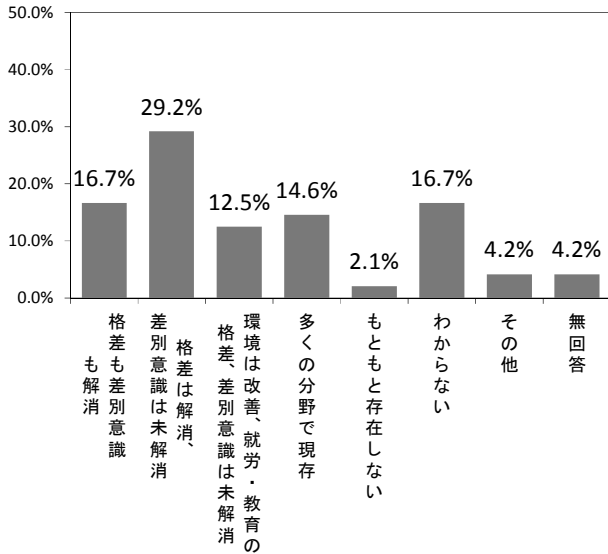
企業・団体職員



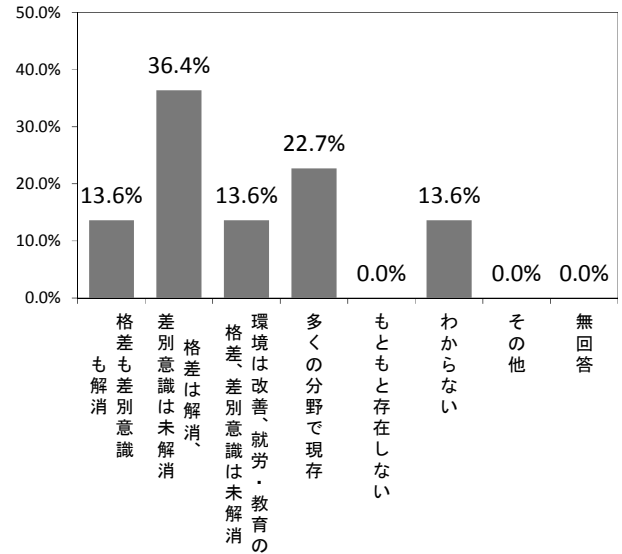
保育士・教員



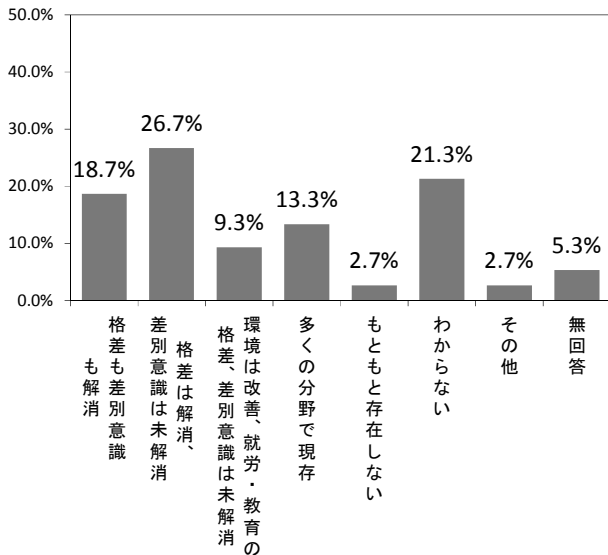
医療・福祉等関係者



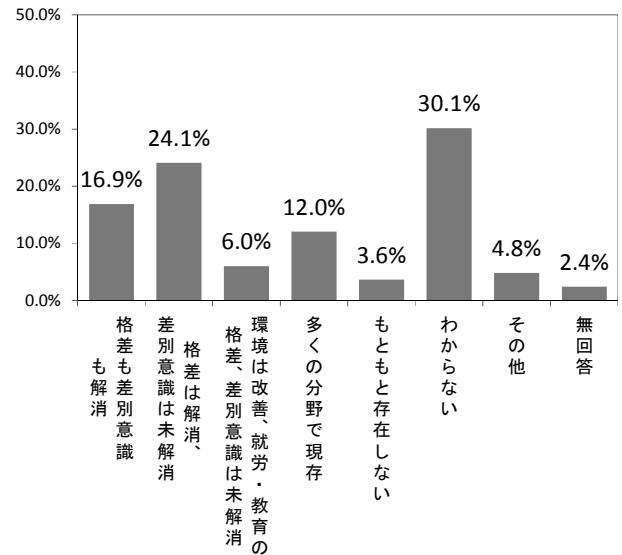
公務員



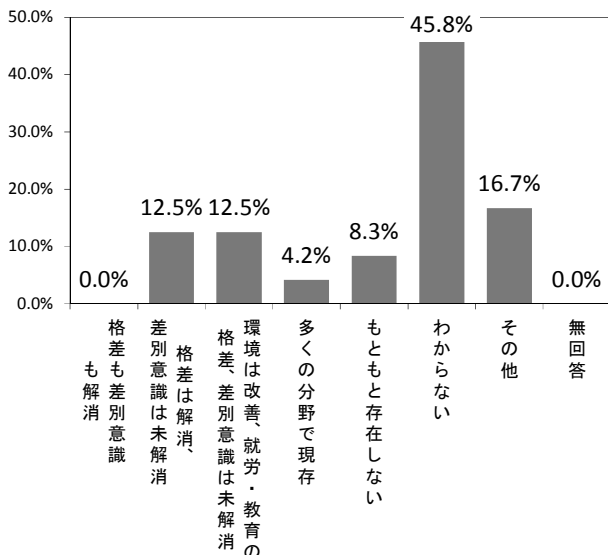
家事従事者



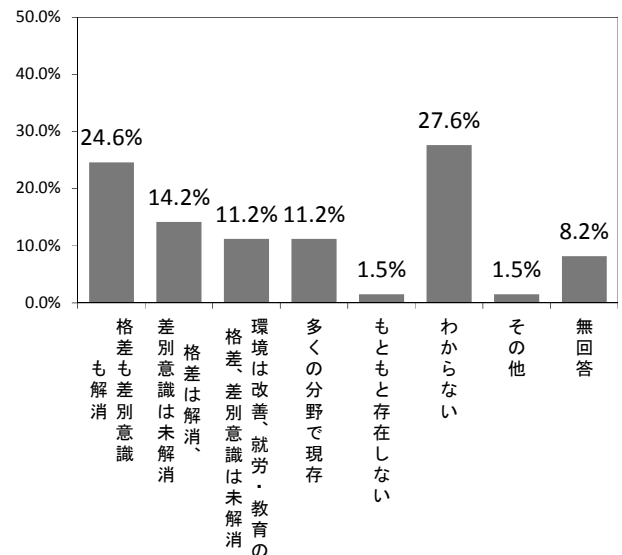
パート・アルバイト等



学生



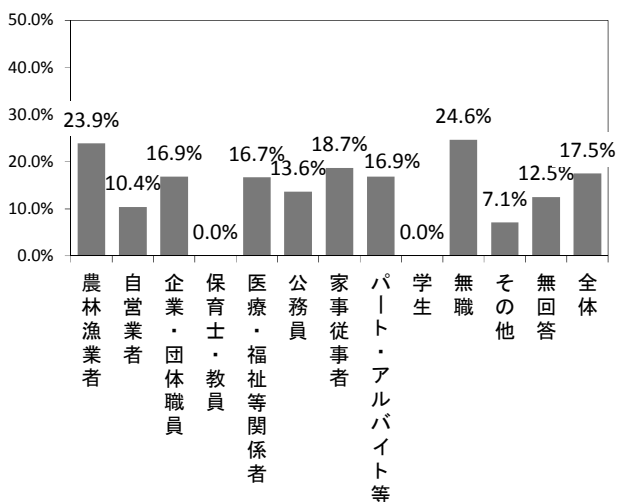
無職



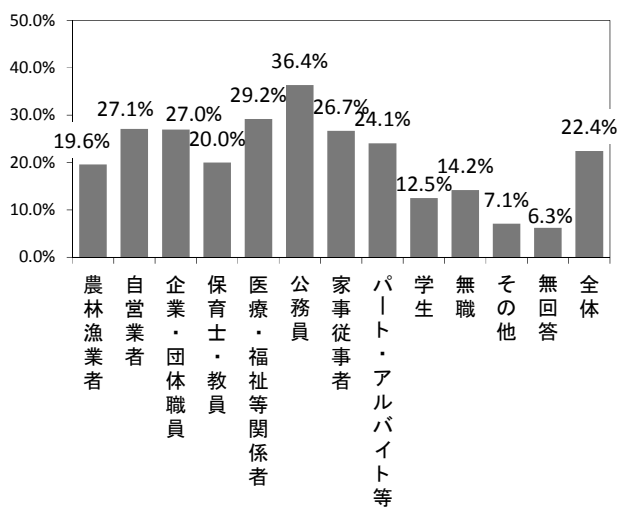


【選択肢別・職業】

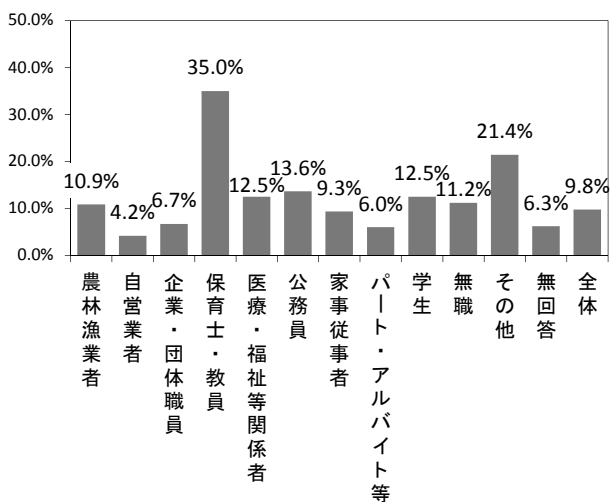
1. 格差も差別意識も解消



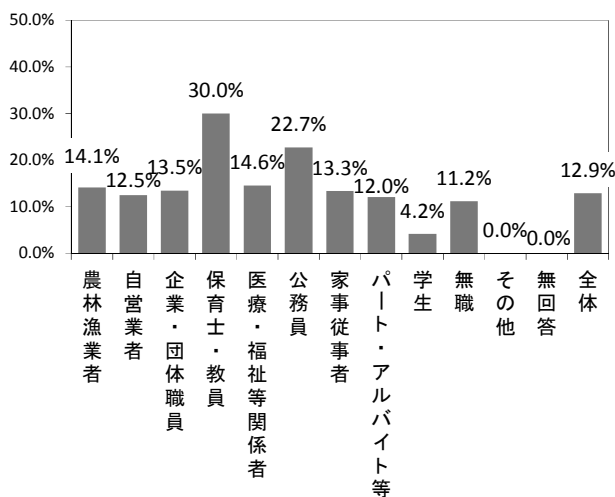
2. 格差は解消、差別意識は未解消



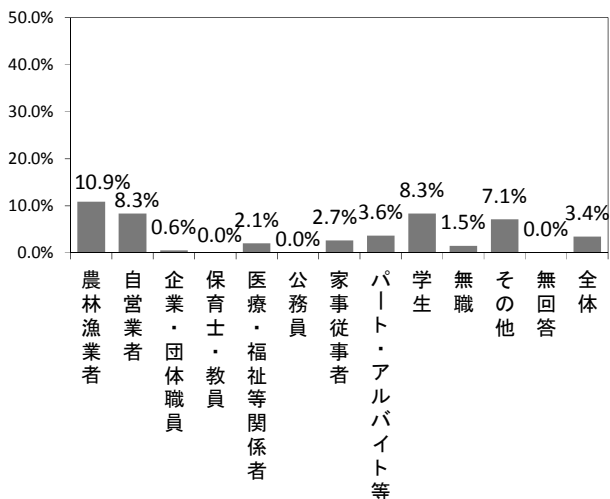
3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消



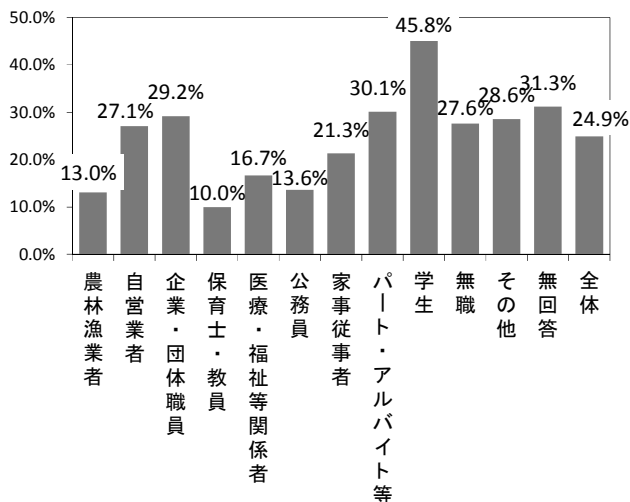
4. 多くの分野で現存



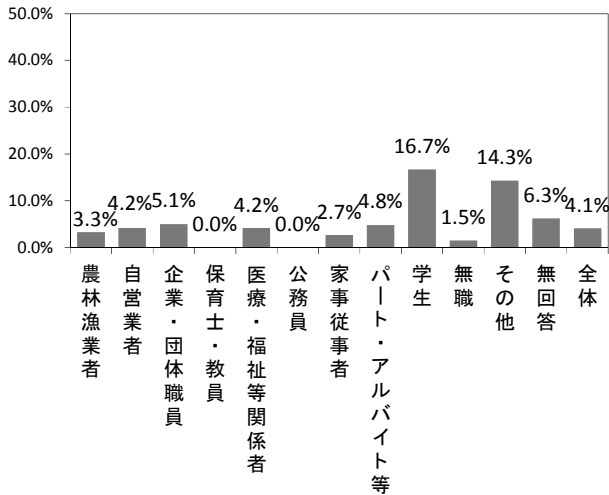
5. もともと存在しない



6. わからない



## 7. その他



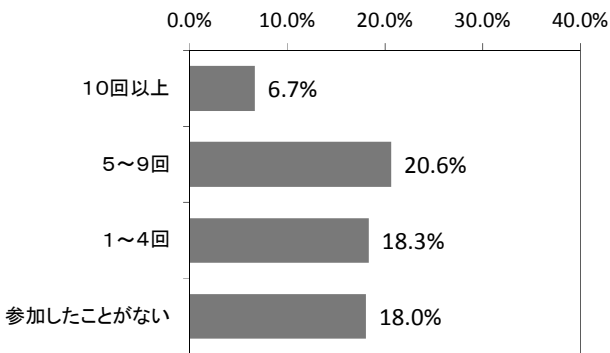
- 全体では、「わからない」24.9%が最も高く、「格差は解消、差別意識は未解消」22.4%、「格差も差別意識も解消」17.5%、「多くの分野で現存」12.9%、「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」9.8%、「無回答」4.9%、「その他」4.1%、「もともと存在しない」3.4%の順である。
- 年代では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 20歳代は「わからない」43.0%が最も高い。
  - ・ 30歳代は「わからない」35.5%が最も高いが、20歳代と比べ「格差は解消、差別意識は未解消」が15.3ポイント高くなる。また、「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」、「多くの分野で現存」は、年代中最も低い。
  - ・ 40歳代は「わからない」と「格差は解消、差別意識は未解消」がいずれも26.3%で最も高い。20歳代、30歳代より「格差も差別意識も解消」が7.2～9.3ポイント高くなる。
  - ・ 50歳代は「格差は解消、差別意識は未解消」30.9%が最も高く、「格差も差別意識も解消」、「わからない」、「多くの分野で現存」がほぼ同率で続く。「もともと存在しない」は50歳代のみが0.0%である。
  - ・ 60歳代は「格差も差別意識も解消」23.9%が最も高く、「格差は解消、差別意識は未解消」が同程度で続く。「もともと存在しない」が7.4%で、他の年代より高い。
  - ・ 70歳以上は「わからない」が24.2%で最も高く、「格差も差別意識も解消」が同程度で続く。
  - ・ 「格差も差別意識も解消」は、20歳代と30歳代、40歳代と50歳代、60歳代と70歳以上がそれぞれ同程度。最も高いのは60歳代23.9%で、最も低い20歳代7.6%と16.3ポイントの差がある。
  - ・ 「格差は解消、差別意識は未解消」は、50歳代30.9%が最も高く、30歳代、40歳代、60歳代が20%台で続く。20歳代と70歳以上が同程度で、最も低い70歳以上12.5%と最も高い50歳代で18.4ポイントの差がある。
  - ・ 「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」と「多くの分野で現存」は、年代による大きな差はない。
  - ・ 「わからない」は20歳代43.0%が最も高く、最も低い50歳代16.8%と26.2ポイントの差がある。
- 年代男女別では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 20歳代～40歳代の男女は「格差も差別意識も解消」で差がある。20歳代は男性の方が11.1ポイント、30歳代は女性の方が7.9ポイント、40歳代は女性の方が8.8ポイント高い。また、20歳代は「わからない」で9.8ポイント、30歳代は「多くの分野で現存」で9.7ポイント、40歳代は「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」で12.8ポイント、いずれも女性の方が高い。

- ・ 50歳代と60歳代の男女は「わからない」で差がある。50歳代は男性の方が7.9ポイント、60歳代は女性の方が11.7ポイント高い。
  - ・ 70歳以上は男女でいくつか差がある。「格差も差別意識も解消」は13.1ポイント、「格差は解消、差別意識は未解消」は7.5ポイント、「多くの分野で現存」は8.8ポイント、いずれも男性の方が高い。「わからない」は20.5ポイント、「無回答」は13.5ポイント、女性の方が高い。女性は「無回答」が18.5%で他の年代より高く、「わからない」を合わせると52.3%になる。
  - ・ 「格差も差別意識も解消」は、70歳以上男性30.0%が最も高く、最も低い20歳代女性2.4%と27.6ポイントの差がある。
  - ・ 「格差は解消、差別意識は未解消」は、50歳代女性32.5%が最も高く、最も低い70歳以上女性9.2%と23.3ポイントの差がある。
  - ・ 「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」は、40歳代女性16.4%が最も高く、最も低い40歳代男性3.6%と12.8ポイントの差がある。
  - ・ 「多くの分野で現存」は、50歳代女性18.1%が最も高く、最も低い30歳代男性5.1%と13.0ポイントの差がある。
  - ・ 「もともと存在しない」は、60歳代男性9.5%が最も高く、最も低いのは50歳代男女の0.0%。
  - ・ 「わからない」は、20歳代女性47.6%が最も高く、最も低い60歳代男性9.5%と38.1ポイントの差がある。
  - ・ 「その他」は、20歳代と30歳代の男性が他の年代男女より少し高い。
- 職業等では、次のような傾向、特徴がみられる。
- ・ 公務員、医療・福祉等関係者、自営業者、家事従事者は「格差は解消、差別意識は未解消」が高い。特に、公務員は36.4%で職業等の中で最も高い。自営業者は「わからない」も同率で高い。
  - ・ 学生、パート・アルバイト等、企業・団体職員、無職は「わからない」が高い。特に、学生は45.8%で職業等の中で最も高い。学生は「その他」も16.7%で他の職業等より高い。
  - ・ 農林漁業者は「格差も差別意識も解消」が最も高い。また、「もともと存在しない」が10.9%で他の職業等より高い。「格差も差別意識も解消」は、無職の24.6%が職業等の中で最も高い。
  - ・ 保育士・教員は「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」35.0%が最も高く、他の職業等と大きな差がある。「多くの分野で現存」も30.0%で他の職業等より高い。「格差も差別意識も解消」、「もともと存在しない」は0.0%である。

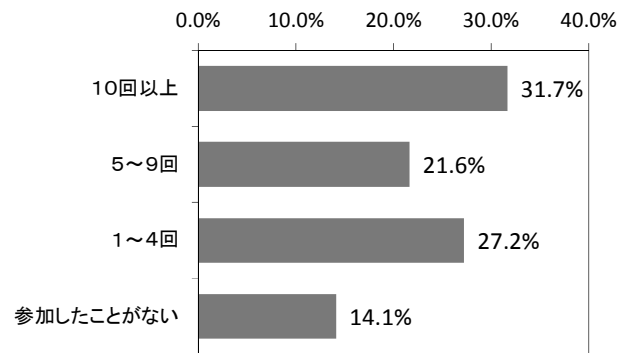
【質問14（部落差別の現状について）と質問6-1（研修等への参加回数）の関連】

質問6-1 \ 質問14	1. 格差も差別意識も解消		2. 格差は解消、差別意識は未解消		3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消		4. 多くの分野で現存		5. もともと存在しない		6. わからない		7. その他		無回答		全体
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
1. 10回以上	4	6.7	19	31.7	13	21.7	13	21.7	2	3.3	7	11.7	2	3.3	0	0.0	60
2. 5～9回	20	20.6	21	21.6	16	16.5	18	18.6	2	2.1	12	12.4	3	3.1	5	5.2	97
3. 1～4回	62	18.3	92	27.2	35	10.4	44	13.0	11	3.3	70	20.7	8	2.4	16	4.7	338
4. 参加したことがない	46	18.0	36	14.1	10	3.9	22	8.6	10	3.9	98	38.4	18	7.1	15	5.9	255
無回答	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0	1	25.0	0	0.0	1	25.0	4

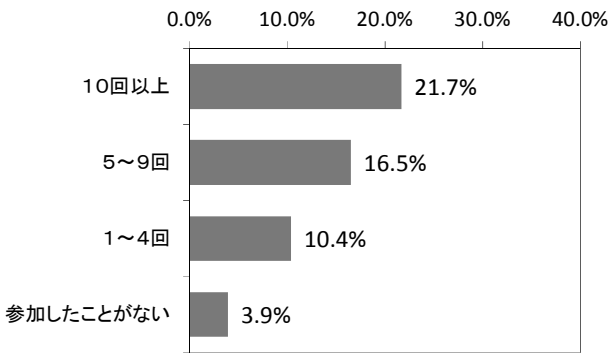
1. 格差も差別意識も解消



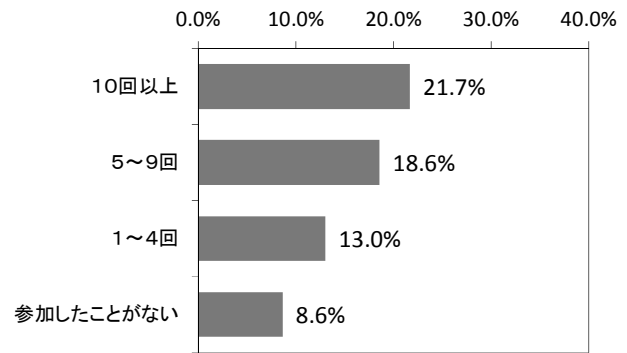
2. 格差は解消、差別意識は未解消



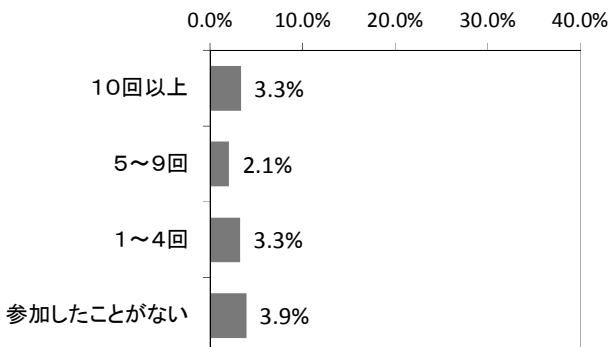
3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消



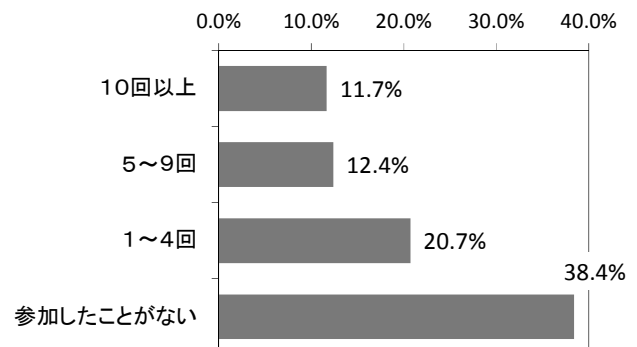
4. 多くの分野で現存



5. もともと存在しない



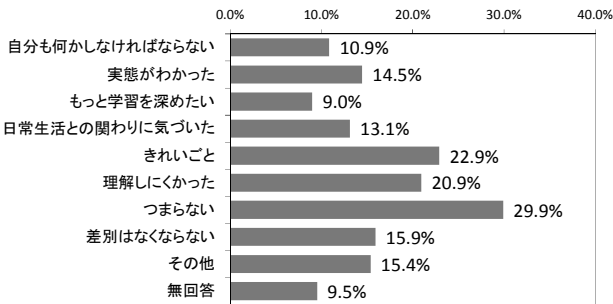
6. わからない



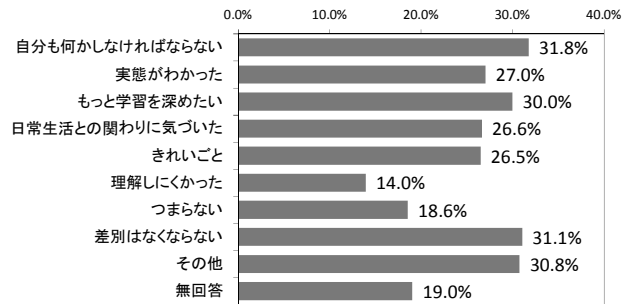
【質問14（部落差別の現状について）と質問6-4（研修等へ参加した感想）の関連】

質問14 質問6-4	1. 格差も差別意識も解消		2. 格差は解消、差別意識は未解消		3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消		4. 多くの分野で現存		5. もともと存在しない		6. わからない		7. その他		無回答		回答者数
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
1. 自分も何かしなければならぬ	14	10.9	41	31.8	26	20.2	25	19.4	3	2.3	11	8.5	3	2.3	6	4.7	129
2. 実態がわかった	23	14.5	43	27.0	32	20.1	27	17.0	3	1.9	23	14.5	2	1.3	6	3.8	159
3. もっと学習を深めたい	9	9.0	30	30.0	18	18.0	27	27.0	2	2.0	6	6.0	1	1.0	7	7.0	100
4. 日常生活との関わりに気づいた	30	13.1	61	26.6	37	16.2	43	18.8	2	0.9	42	18.3	7	3.1	7	3.1	229
5. きれいごと	19	22.9	22	26.5	7	8.4	13	15.7	1	1.2	12	14.5	3	3.6	6	7.2	83
6. 理解しにくかった	9	20.9	6	14.0	6	14.0	7	16.3	2	4.7	10	23.3	2	4.7	1	2.3	43
7. つまらない	29	29.9	18	18.6	5	5.2	10	10.3	6	6.2	22	22.7	2	2.1	5	5.2	97
8. 差別はなくなる	21	15.9	41	31.1	14	10.6	22	16.7	6	4.5	21	15.9	3	2.3	4	3.0	132
9. その他	4	15.4	8	30.8	2	7.7	4	15.4	1	3.8	3	11.5	2	7.7	2	7.7	26
無回答	2	9.5	4	19.0	4	19.0	2	9.5	0	0.0	6	28.6	0	0.0	3	14.3	21

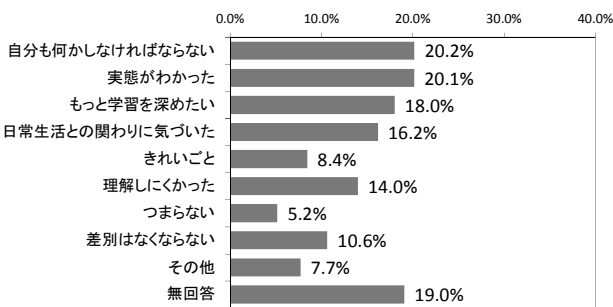
1. 格差も差別意識も解消



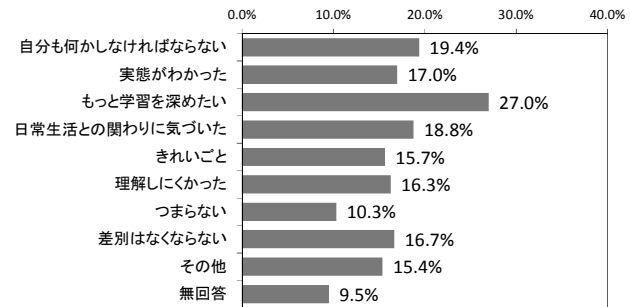
2. 格差は解消、差別意識は未解消



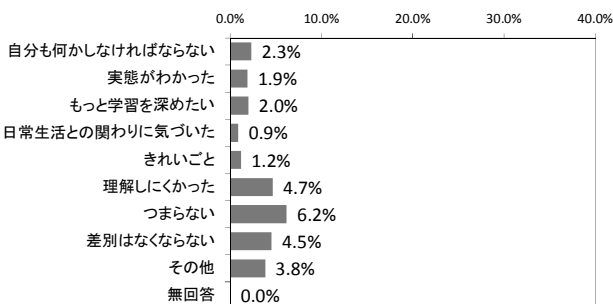
3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消



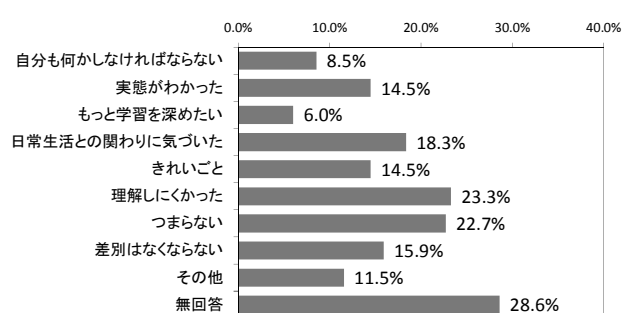
4. 多くの分野で現存



5. もともと存在しない



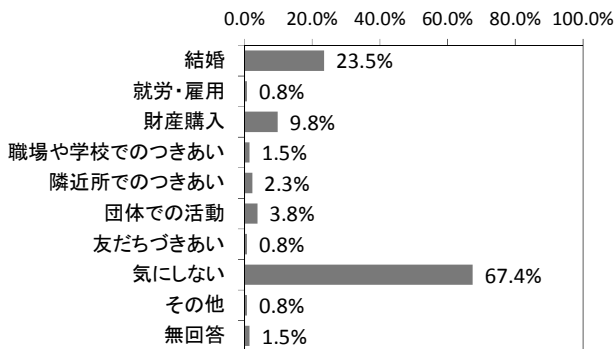
6. わからない



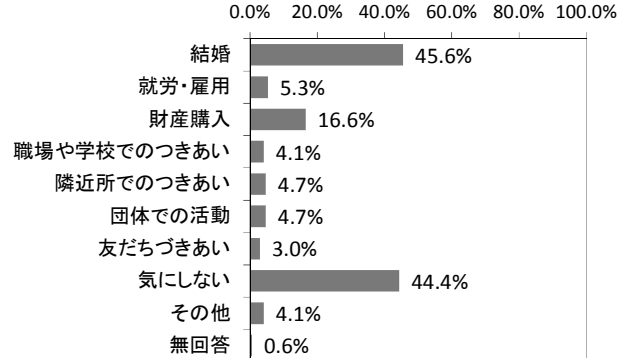
【質問14（部落差別の現状）と質問13（部落問題をどんな時に気にするか）の関連】

質問14 \ 質問13	1. 結婚		2. 就労・雇用		3. 財産購入		4. 職場や学校でのつきあい		5. 隣近所でのつきあい		6. 団体での活動		7. 友だちづきあい		8. 気にしない		9. その他		無回答		質問14回答者数
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
1. 格差も差別意識も解消	31	23.5	1	0.8	13	9.8	2	1.5	3	2.3	5	3.8	1	0.8	89	67.4	1	0.8	2	1.5	132
2. 格差は解消、差別意識は未解消	77	45.6	9	5.3	28	16.6	7	4.1	8	4.7	8	4.7	5	3.0	75	44.4	7	4.1	1	0.6	169
3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消	34	45.9	6	8.1	9	12.2	3	4.1	6	8.1	5	6.8	3	4.1	37	50.0	0	0.0	2	2.7	74
4. 多くの分野で現存	46	47.4	11	11.3	20	20.6	9	9.3	7	7.2	8	8.2	10	10.3	39	40.2	3	3.1	1	1.0	97
5. もともと存在しない	4	15.4	1	3.8	1	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	22	84.6	0	0.0	0	0.0	26
6. わからない	51	27.1	1	0.5	14	7.4	2	1.1	6	3.2	3	1.6	3	1.6	125	66.5	5	2.7	4	2.1	188
7. その他	4	12.9	2	6.5	1	3.2	0	0.0	1	3.2	2	6.5	1	3.2	18	58.1	6	19.4	1	3.2	31
無回答	13	35.1	1	2.7	3	8.1	2	5.4	4	10.8	2	5.4	2	5.4	11	29.7	2	5.4	9	24.3	37

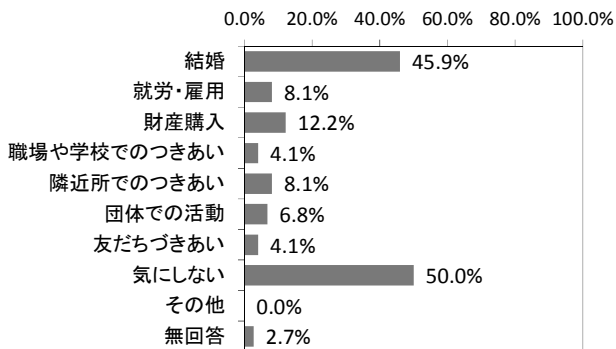
1. 格差も差別意識も解消



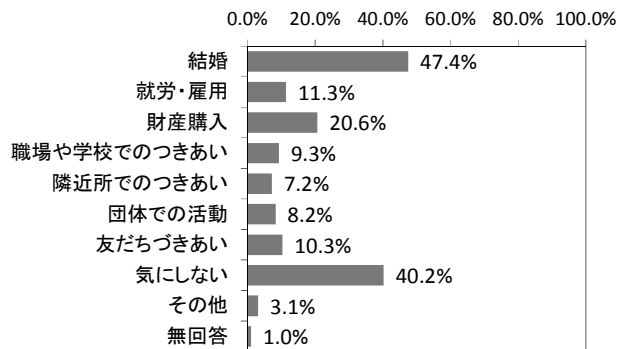
2. 格差は解消、差別意識は未解消



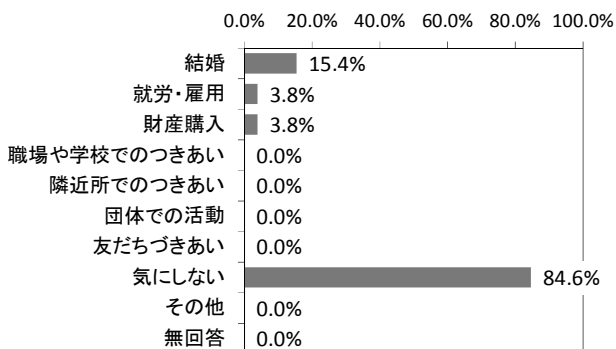
3. 環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消



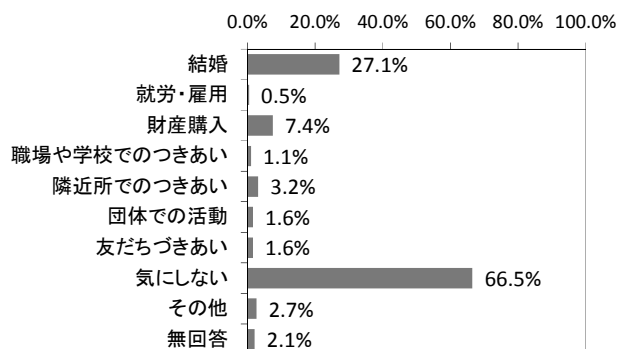
4. 多くの分野で現存



5. もともと存在しない



6. わからない



### 【質問14と質問6-1】

「格差も差別意識も解消」は0～9回の参加ではほとんど差はないが、「10回以上」になると11ポイント以上低くなる。「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」、「多くの分野で現存」は参加回数が多いほど高くなる。「わからない」は参加回数が少ないほど高くなる。

### 【質問14と質問6-4】

〔質問6-4〕で「つまらない」と答えた人は、「格差も差別意識も解消」が3割で最も高い。「きれいごと」、「理解しにくかった」と答えた人も約2割に上る。

### 【質問14と質問13】

〔質問14〕で「差別意識は未解消」と答えている人（「格差は解消、差別意識は未解消」、「環境は改善、就労・教育の格差、差別意識は未解消」、「多くの分野で現存」）は、「結婚」が5割近くに上る。また、〔質問14〕で「格差も差別意識も解消」、「もともと存在しない」と答えている人も、それぞれ「結婚」が23.5%、15.4%ある。また、「財産購入」を気にしている人も0%ではない。

「もともと存在しない」と答えている人は、「職場や学校でのつきあい」、「隣近所でのつきあい」、「団体での活動」、「友だちづきあい」といった「日頃のつきあい」は0.0%だが、「結婚」や「財産購入」など、「自分事」になると、気にしていることがわかる。「建前」と「本音」の二重構造が見て取れる。

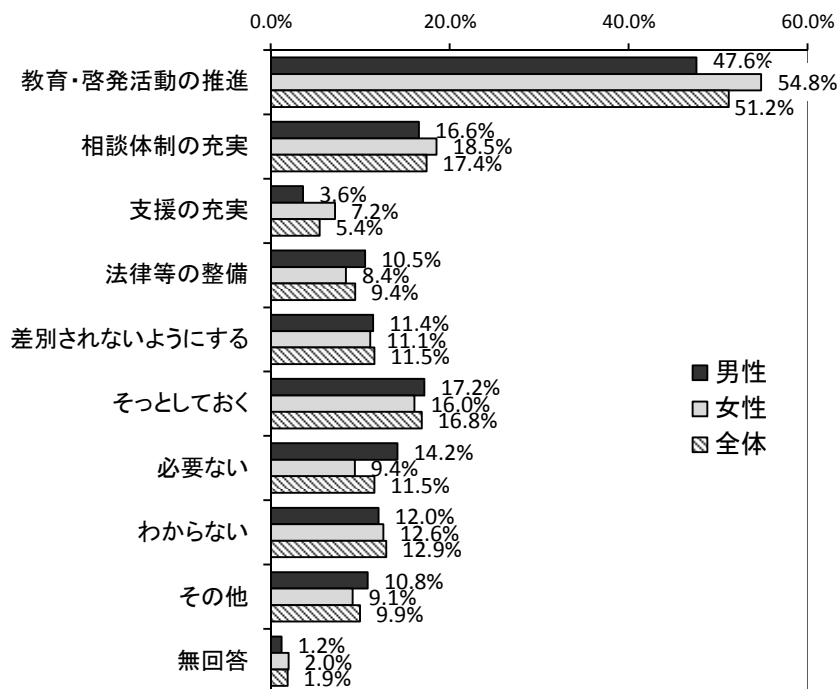
質問15 あなたは、部落問題を解決するために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 差別意識をなくし人権を大切にする教育・啓発活動を推進する
- 2 相談体制を充実する
- 3 被差別部落の人々に対する支援を充実する
- 4 差別禁止など差別をなくすために必要な法律等を整備する
- 5 被差別部落の人々自身が、差別されないようにする
- 6 そっとしておけば、差別は自然になくなる
- 7 部落問題は解決しており、特に必要ない
- 8 わからない
- 9 その他

質問15		1. 教育・啓発活動の推進		2. 相談体制の充実		3. 支援の充実		4. 法律等の整備		5. 差別されないようにする		6. そっとしておく		7. 必要ない		8. わからない		9. その他		無回答		回答者数
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
20歳代	男性	17	45.9	10	27.0	2	5.4	4	10.8	3	8.1	2	5.4	1	2.7	7	18.9	5	13.5	0	0.0	37
	女性	29	69.0	12	28.6	6	14.3	7	16.7	2	4.8	3	7.1	0	0.0	6	14.3	3	7.1	0	0.0	42
	計	46	58.2	22	27.8	8	10.1	11	13.9	5	6.3	5	6.3	1	1.3	13	16.5	8	10.1	0	0.0	79
30歳代	男性	17	43.6	5	12.8	0	0.0	4	10.3	2	5.1	6	15.4	4	10.3	6	15.4	9	23.1	0	0.0	39
	女性	26	48.1	8	14.8	3	5.6	5	9.3	4	7.4	7	13.0	6	11.1	7	13.0	9	16.7	0	0.0	54
	計	43	46.2	13	14.0	3	3.2	9	9.7	6	6.5	13	14.0	10	10.8	13	14.0	18	19.4	0	0.0	93
40歳代	男性	28	50.0	9	16.1	1	1.8	9	16.1	6	10.7	7	12.5	4	7.1	7	12.5	7	12.5	0	0.0	56
	女性	40	65.6	16	26.2	2	3.3	4	6.6	1	1.6	6	9.8	2	3.3	8	13.1	8	13.1	0	0.0	61
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1	100.0	0	0.0	1
計	68	57.6	25	21.2	3	2.5	13	11.0	7	5.9	13	11.0	6	5.1	16	13.6	16	13.6	0	0.0	118	
50歳代	男性	33	50.0	11	16.7	2	3.0	6	9.1	1	1.5	8	12.1	3	4.5	11	16.7	10	15.2	1	1.5	66
	女性	51	61.4	21	25.3	7	8.4	8	9.6	7	8.4	6	7.2	6	7.2	10	12.0	10	12.0	3	3.6	83
	計	84	56.4	32	21.5	9	6.0	14	9.4	8	5.4	14	9.4	9	6.0	21	14.1	20	13.4	4	2.7	149
60歳代	男性	36	48.6	18	24.3	6	8.1	10	13.5	14	18.9	16	21.6	19	25.7	4	5.4	3	4.1	1	1.4	74
	女性	52	52.5	13	13.1	6	6.1	7	7.1	19	19.2	22	22.2	15	15.2	8	8.1	5	5.1	2	2.0	99
	無回答	1	33.3	1	33.3	0	0.0	1	33.3	1	33.3	1	33.3	0	0.0	2	66.7	1	33.3	0	0.0	3
計	89	50.6	32	18.2	12	6.8	18	10.2	34	19.3	39	22.2	34	19.3	14	8.0	9	5.1	3	1.7	176	
70歳以上	男性	27	45.0	2	3.3	1	1.7	2	3.3	12	20.0	18	30.0	16	26.7	5	8.3	2	3.3	2	3.3	60
	女性	24	36.9	5	7.7	5	7.7	3	4.6	12	18.5	20	30.8	9	13.8	12	18.5	1	1.5	3	4.6	65
	無回答	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0	2	66.7	0	0.0	0	0.0	3
計	52	40.6	7	5.5	6	4.7	5	3.9	25	19.5	38	29.7	25	19.5	19	14.8	3	2.3	5	3.9	128	
無回答	女性	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1
	無回答	4	40.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	2	20.0	4	40.0	2	20.0	1	10.0	0	0.0	2	20.0	10
	計	4	36.4	0	0.0	0	0.0	1	9.1	2	18.2	5	45.5	2	18.2	1	9.1	1	9.1	2	18.2	11
全体	男性	158	47.6	55	16.6	12	3.6	35	10.5	38	11.4	57	17.2	47	14.2	40	12.0	36	10.8	4	1.2	332
	女性	222	54.8	75	18.5	29	7.2	34	8.4	45	11.1	65	16.0	38	9.4	51	12.6	37	9.1	8	2.0	405
	無回答	6	35.3	1	5.9	0	0.0	2	11.8	4	23.5	5	29.4	2	11.8	6	35.3	2	11.8	2	11.8	17
計	386	51.2	131	17.4	41	5.4	71	9.4	87	11.5	127	16.8	87	11.5	97	12.9	75	9.9	14	1.9	754	

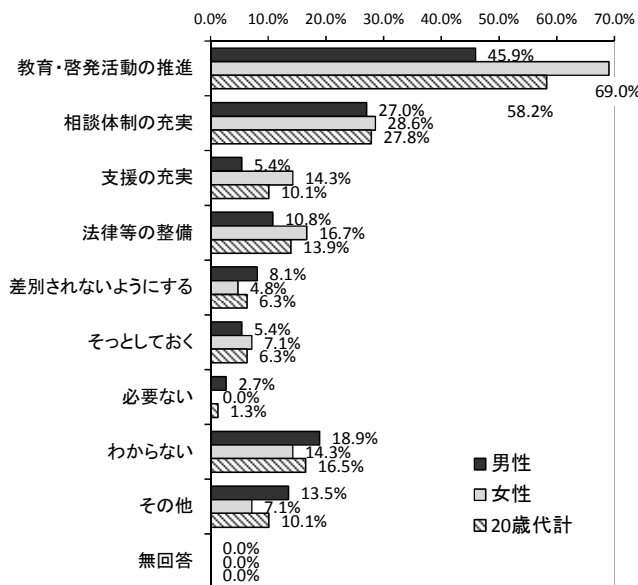


【全体男女別】

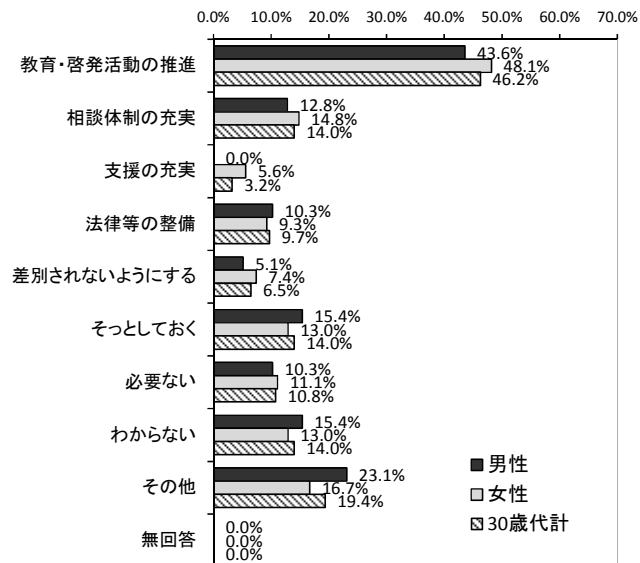


【年代男女別】

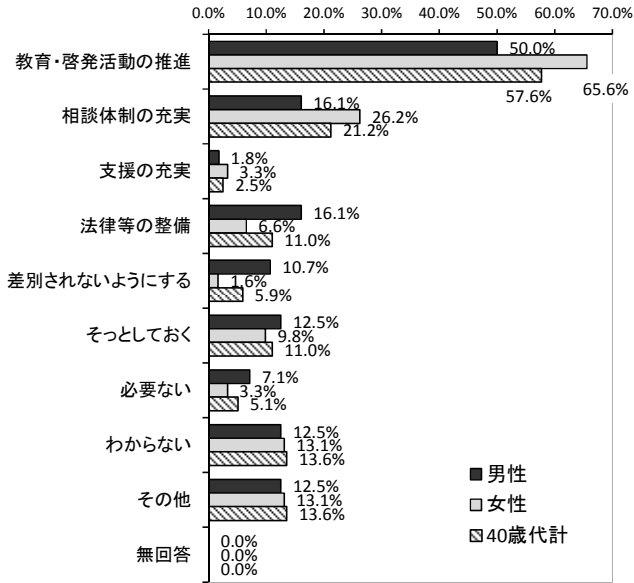
20歳代



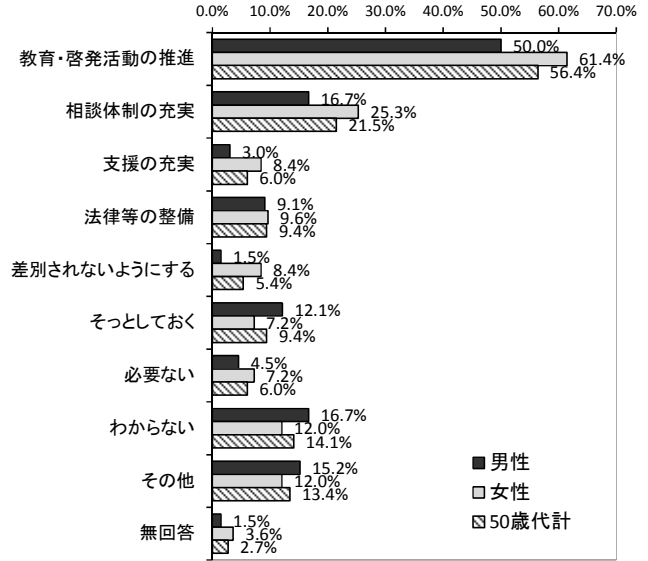
30歳代



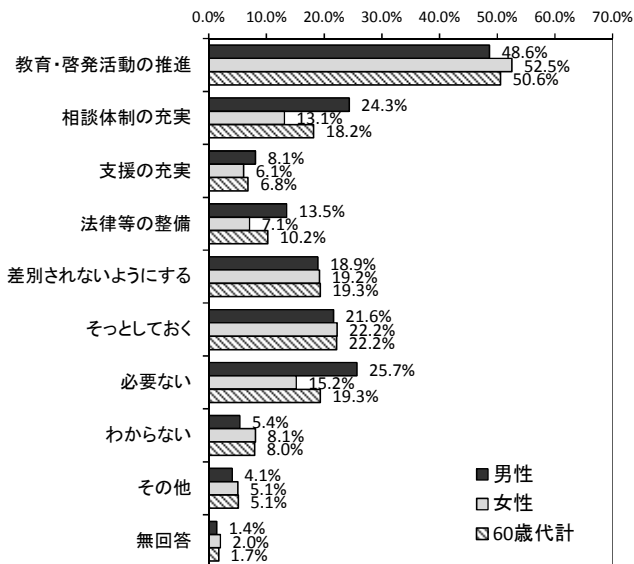
### 40歳代



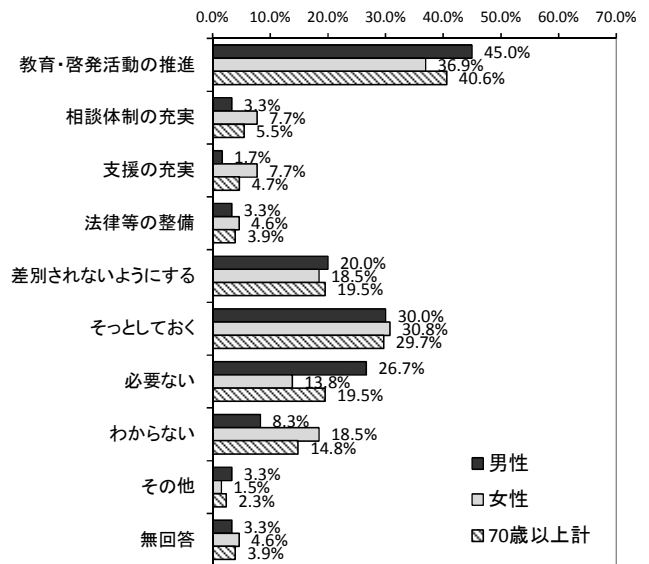
### 50歳代



### 60歳代

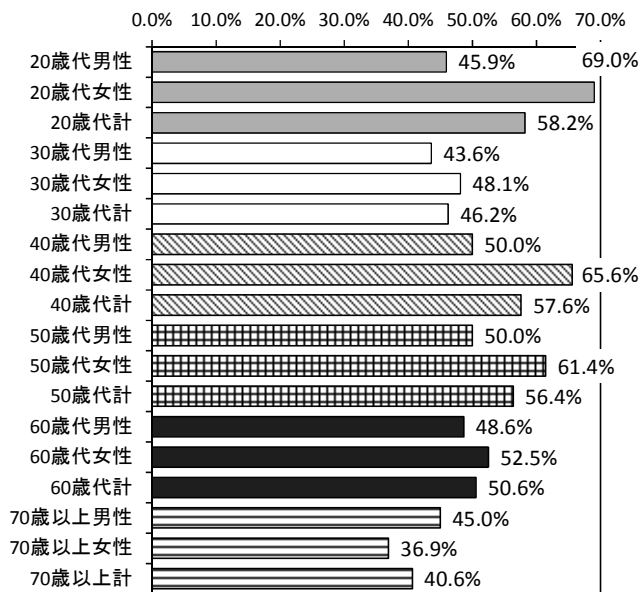


### 70歳以上

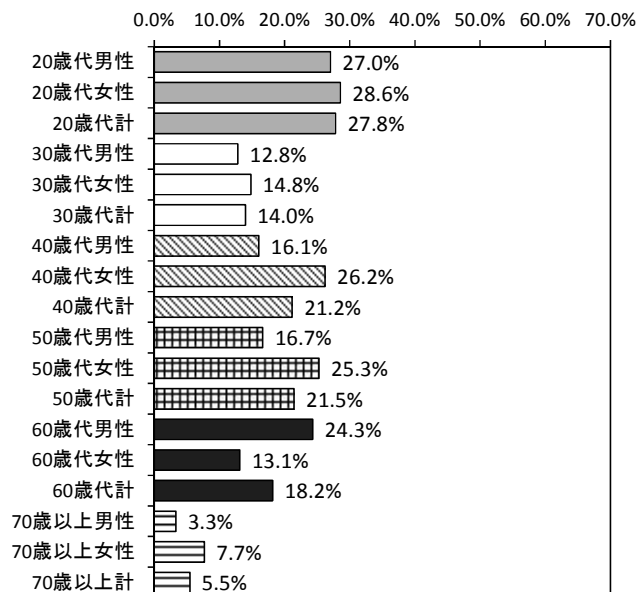


【選択肢・年代男女別】

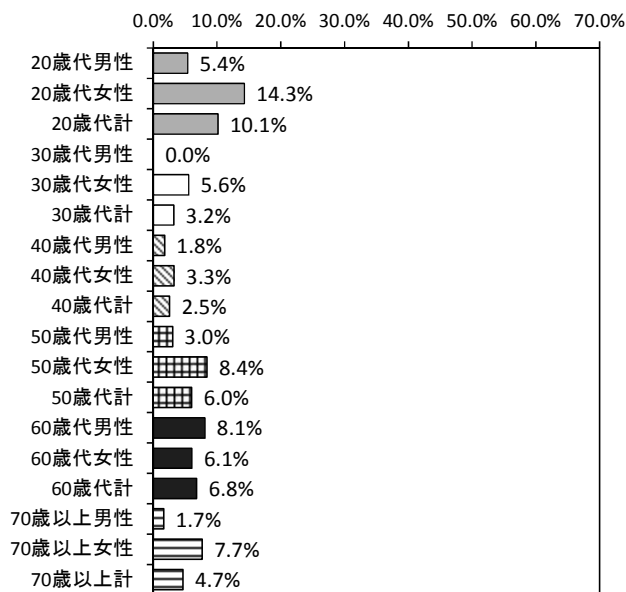
1. 教育・啓発活動の推進



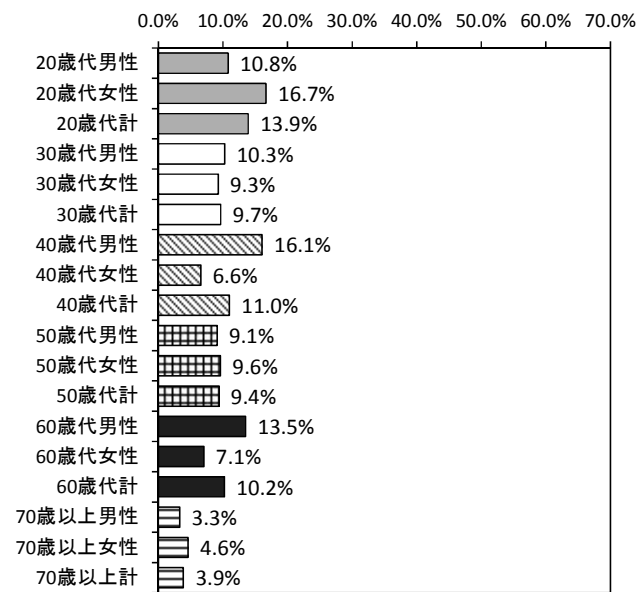
2. 相談体制の充実



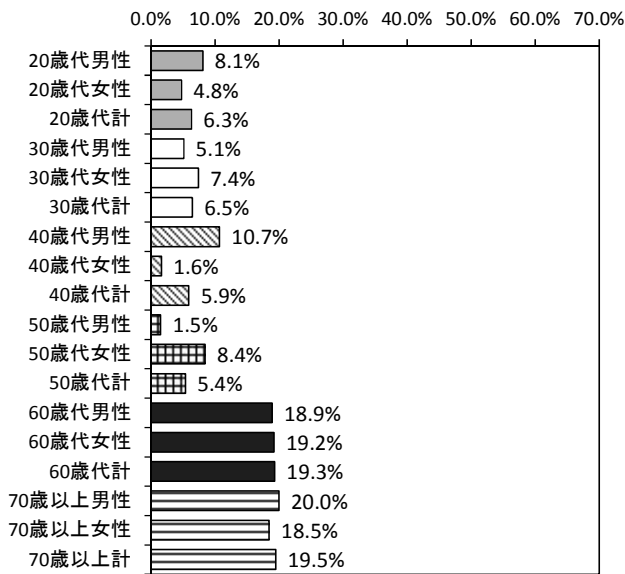
3. 支援の充実



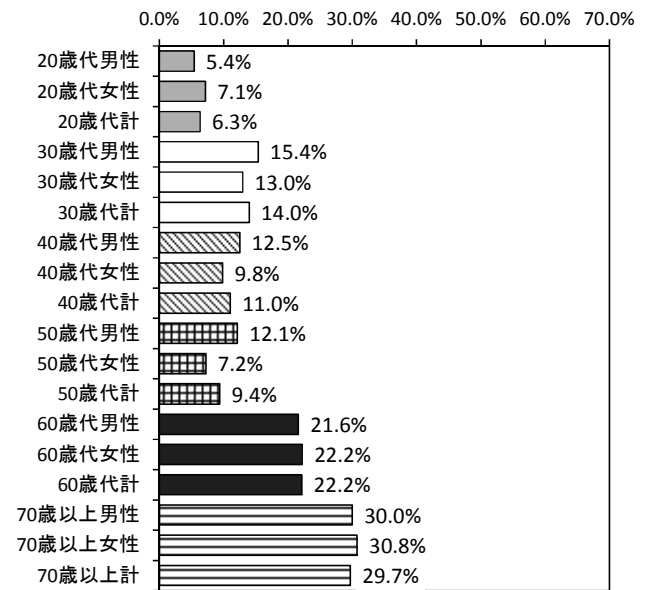
4. 法律等の整備



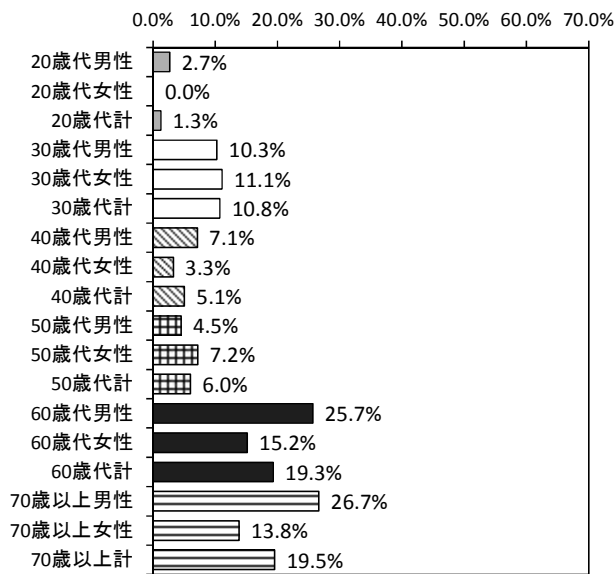
### 5. 差別されないようにする



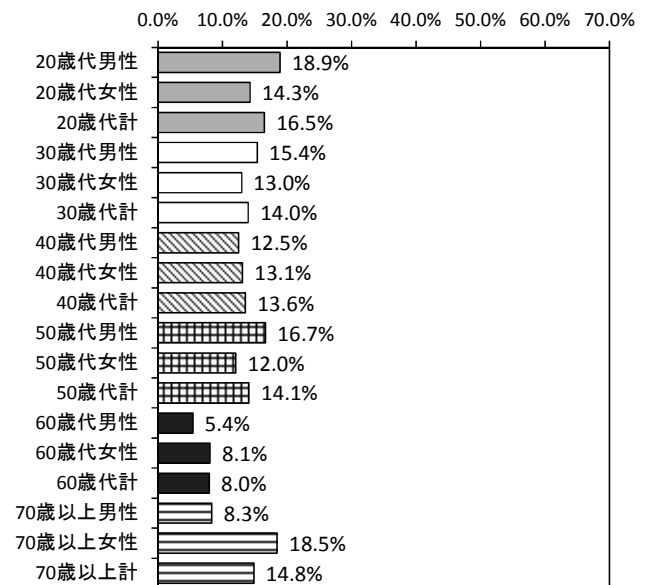
### 6. そっとしておく



### 7. 必要ない



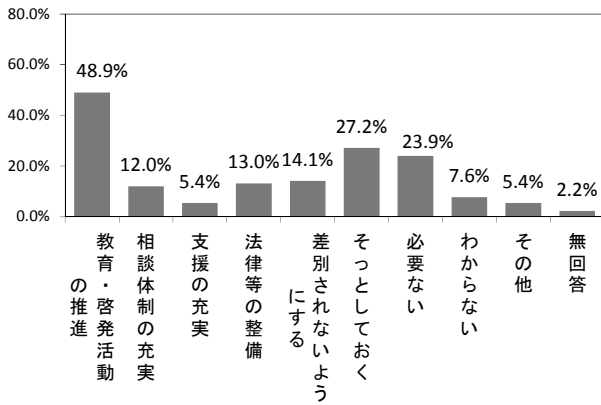
### 8. わからない



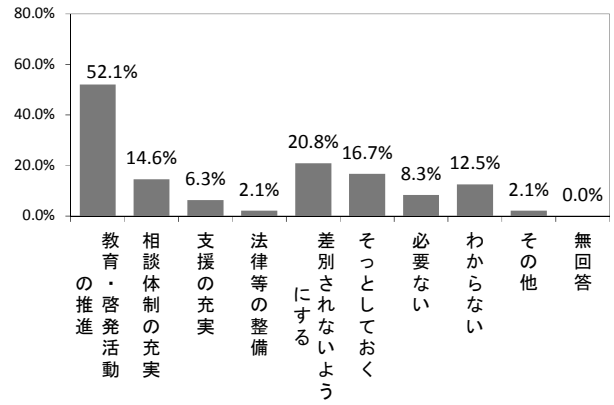
【職業別】

質問 1 5 職業別	1. 教育・啓発活動の推進		2. 相談体制の充実		3. 支援の充実		4. 法律等の整備		5. 差別されないようにする		6. そっとしておく		7. 必要ない		8. わからない		9. その他		無回答		回答者数
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
農林漁業者	45	48.9	11	12.0	5	5.4	12	13.0	13	14.1	25	27.2	22	23.9	7	7.6	5	5.4	2	2.2	92
自営業者	25	52.1	7	14.6	3	6.3	1	2.1	10	20.8	8	16.7	4	8.3	6	12.5	1	2.1	0	0.0	48
企業・団体職員	89	50.0	34	19.1	3	1.7	11	6.2	10	5.6	24	13.5	14	7.9	26	14.6	27	15.2	0	0.0	178
保育士・教員	16	80.0	8	40.0	1	5.0	7	35.0	1	5.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0	2	10.0	0	0.0	20
医療・福祉等関係者	27	56.3	10	20.8	4	8.3	6	12.5	2	4.2	5	10.4	4	8.3	6	12.5	10	20.8	0	0.0	48
公務員	13	59.1	4	18.2	1	4.5	2	9.1	2	9.1	1	4.5	2	9.1	3	13.6	1	4.5	0	0.0	22
家事従事者	48	64.0	11	14.7	5	6.7	4	5.3	14	18.7	17	22.7	5	6.7	4	5.3	4	5.3	2	2.7	75
パート・アルバイト等	44	53.0	14	16.9	4	4.8	6	7.2	5	6.0	11	13.3	6	7.2	14	16.9	11	13.3	2	2.4	83
学生	16	66.7	10	41.7	7	29.2	5	20.8	2	8.3	0	0.0	0	0.0	3	12.5	3	12.5	0	0.0	24
無職	53	39.6	17	12.7	8	6.0	13	9.7	24	17.9	27	20.1	25	18.7	23	17.2	6	4.5	5	3.7	134
その他	4	28.6	4	28.6	0	0.0	2	14.3	1	7.1	3	21.4	2	14.3	3	21.4	2	14.3	0	0.0	14
無回答	6	37.5	1	6.3	0	0.0	2	12.5	3	18.8	6	37.5	3	18.8	1	6.3	3	18.8	3	18.8	16
全体	386	51.2	131	17.4	41	5.4	71	9.4	87	11.5	127	16.8	87	11.5	97	12.9	75	9.9	14	1.9	754

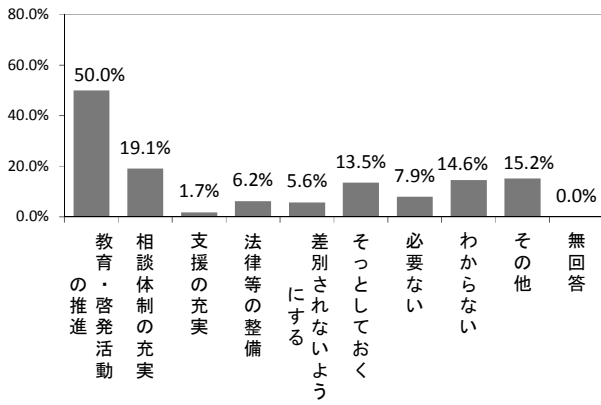
農林漁業者



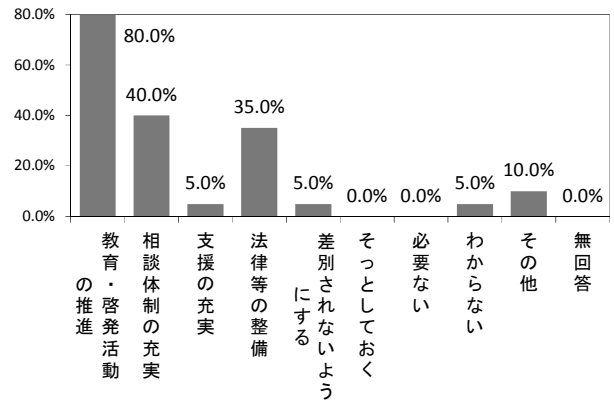
自営業者



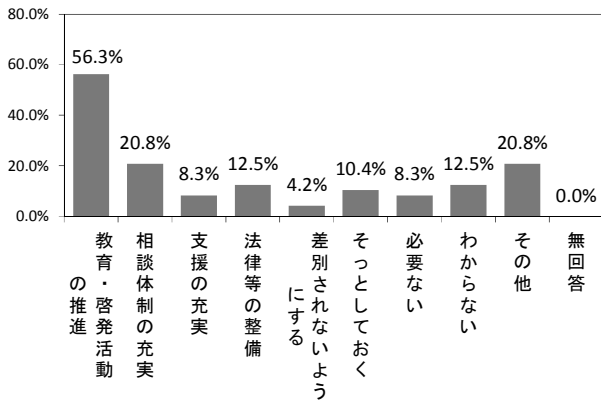
企業・団体職員



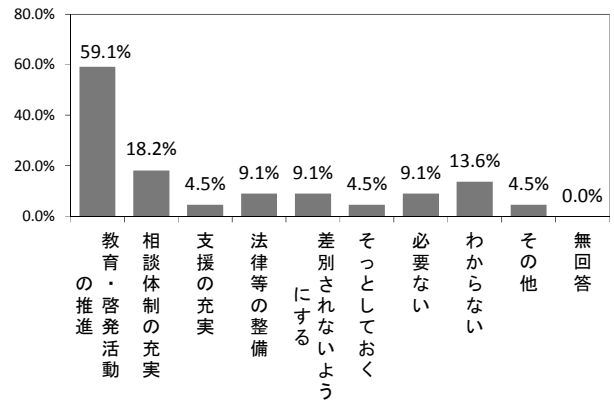
保育士・教員



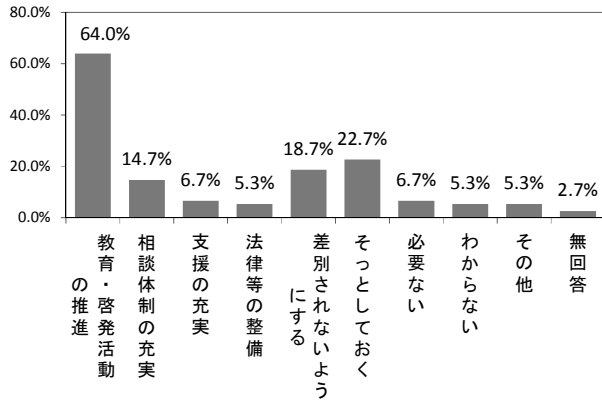
医療・福祉等関係者



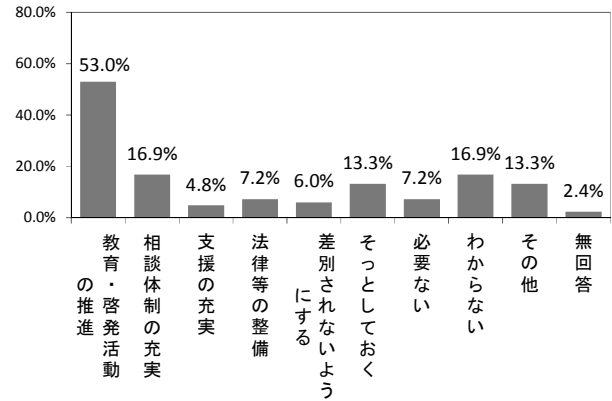
公務員



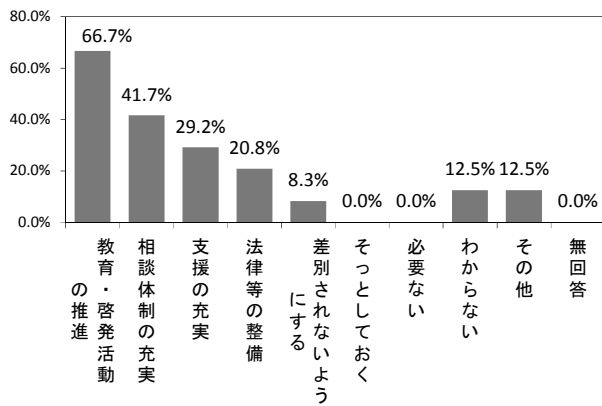
### 家事従事者



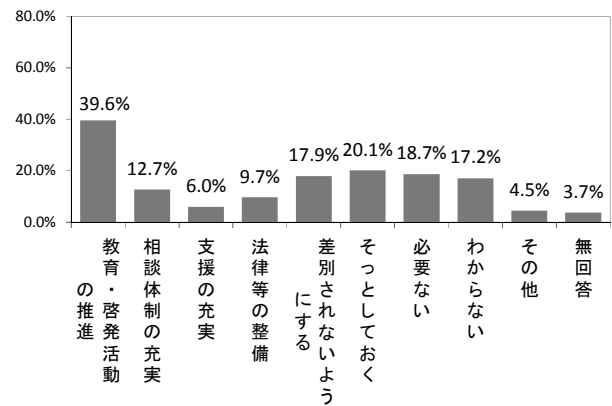
### パート・アルバイト等



### 学生

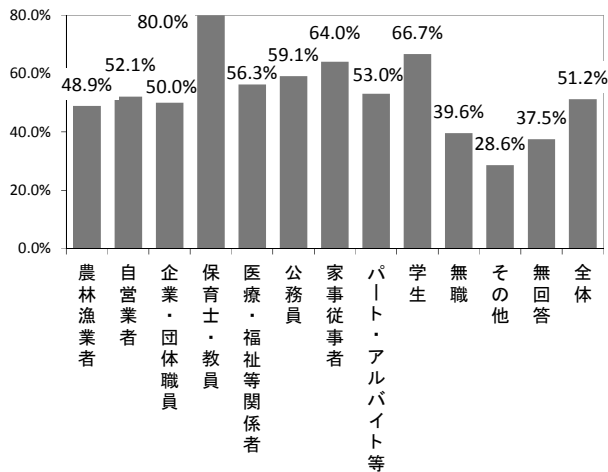


### 無職

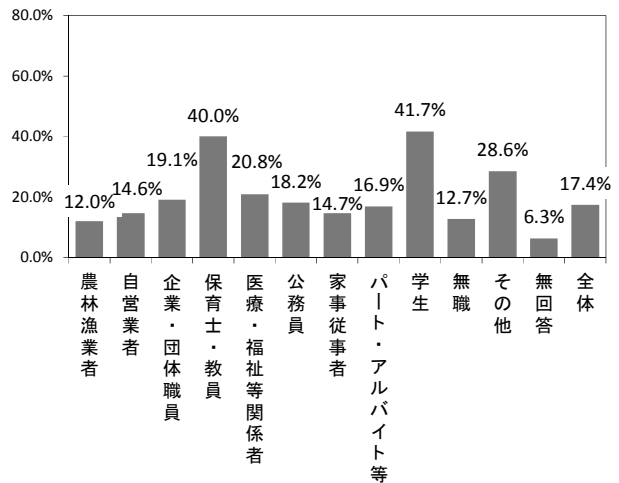


## 【選択肢別・職業】

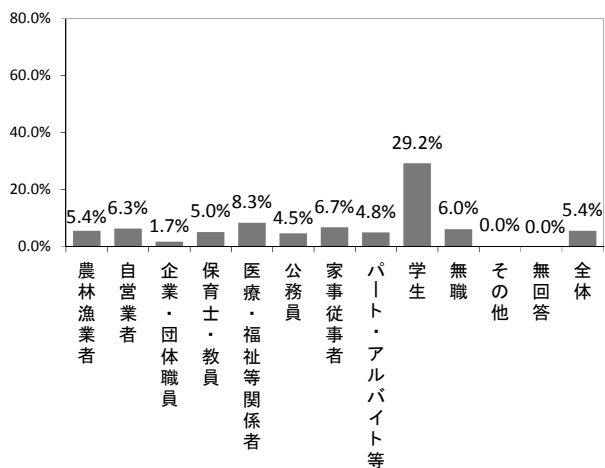
### 1. 教育・啓発活動の推進



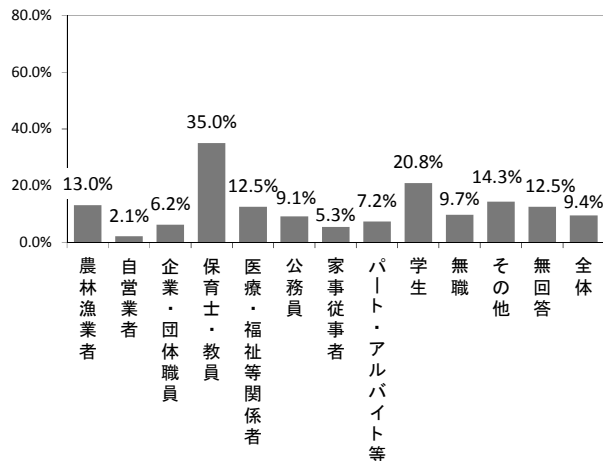
### 2. 相談体制の充実



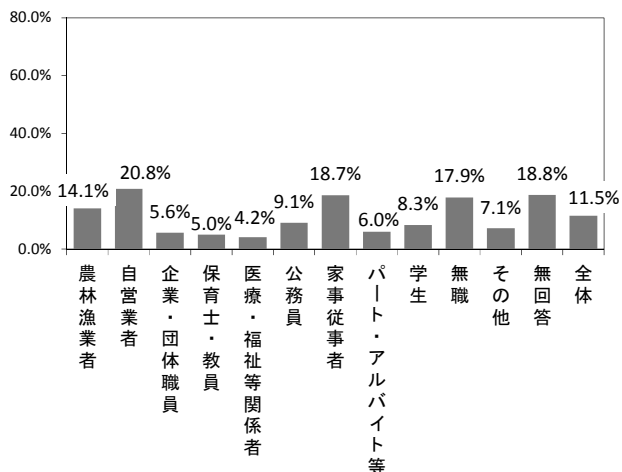
### 3. 支援の充実



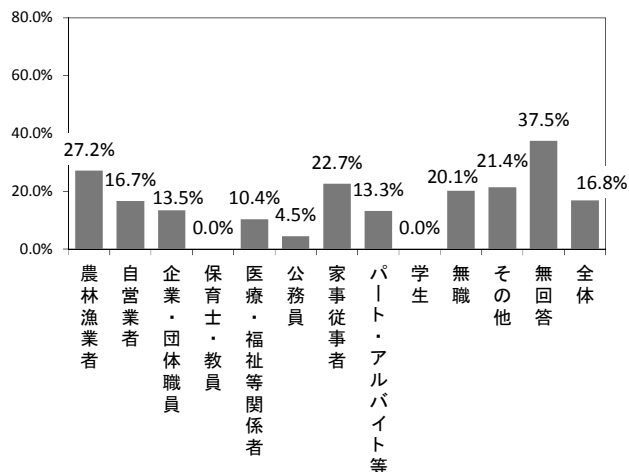
### 4. 法律等の整備



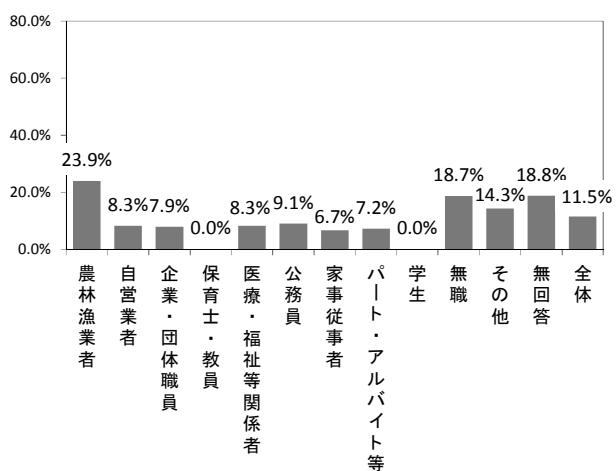
### 5. 差別されないようにする



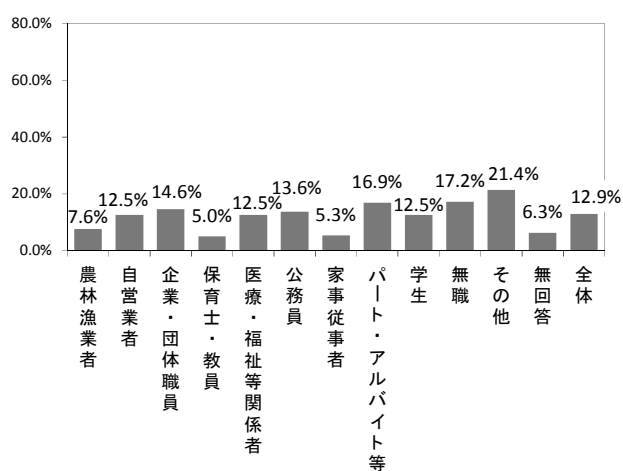
### 6. そっとしておく



### 7. 必要ない



### 8. わからない



- 全体では、「教育・啓発活動の推進」51.1%が突出している。それ以外は2割に届かない。「相談体制の充実」と「そっとしておく」が17%前後で続き、「わからない」、「差別されないようにする」、「必要ない」が12%前後、「その他」、「法律等の整備」が10%程度、「支援の充実」が5.4%で最も低い。
- 年代では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 20歳代は「教育・啓発活動の推進」が58.2%で年代中最も高い。続く「相談体制の充実」27.8%も年代中最も高い。「わからない」16.5%、「法律等の整備」13.9%、「支援の充実」10.1%も他の年代より高い。「そっとしておく」6.3%、「必要ない」1.3%は、年代中最も低い。
  - ・ 30歳代は「教育・啓発活動の推進」46.2%が最も高いが、20歳代や40歳代より10ポイント以上低い。また、20歳代や40歳代、50歳代と違い、「その他」が19.4%で2番目に高く、「そっとしておく」も14.0%で「相談体制の充実」と同率だが3番目に高い。また、「必要ない」10.8%も20歳代、40歳代、50歳代と比べて高い。
  - ・ 40歳代と50歳代は同じような結果になっている。「教育・啓発活動の推進」が57%前後で高い。「相談体制の充実」が21%程度で続き、「わからない」と「その他」が13%~14%程度、「法律等の整備」と「そっとしておく」が10%前後になっている。
  - ・ 60歳代も「教育・啓発活動の推進」50.0%が最も高いが、「そっとしておく」、「差別されないようにする」、「必要ない」が20%前後で、20歳代~50歳代より高くなる。
  - ・ 70歳以上は「教育・啓発活動の推進」が最も高いが、40.6%で年代中最も低い。「そっとしておく」が29.7%で他の年代より高く、「差別されないようにする」、「必要ない」も19.5%で年代中最も高い。全体では2番目に高い「相談体制の充実」は、5.5%で年代中最も低い。
- 年代男女別では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ 20歳代は「教育・啓発活動の推進」が男性45.9%、女性69.0%で、女性の方が23.1ポイント高い。「支援の充実」も女性の方が8.9ポイント高い。女性は「教育・啓発活動の推進」、「支援の充実」、「相談体制の充実」(28.6%)、「法律等の整備」(16.7%)が年代男女中最も高い。また、20歳代女性のみ「必要ない」が0.0%である。
  - ・ 30歳代は男女であまり大きな差はみられないが、男性の「その他」23.1%は年代男女中最も高く、女性の16.7%もその次に高い。また、30歳代男性のみ「支援の充実」が0.0%である。
  - ・ 40歳代は男女とも「教育・啓発活動の推進」が高いが、特に女性は65.5%と高く、男性と15.6ポイントの差がある。女性は「相談体制の充実」も26.2%と高く、男性と10.1ポイントの差がある。「法律等の整備」は男性の16.1%が他の年代より高く、女性と9.5ポイントの差がある。また、女性は「差別されないようにする」が1.6%で、他の年代男女より低い。
  - ・ 50歳代も男女ともに「教育・啓発活動の推進」が高いが、特に女性は61.4%と高く、男性と11.4ポイントの差がある。女性は「相談体制の充実」も25.3%と高く、男性と8.6ポイントの差がある。また、男性は「差別されないようにする」が1.5%で年代男女中最も低く、女性と6.9ポイントの差がある。
  - ・ 60歳代は、「相談体制の充実」が男性24.3%、女性13.1%で、11.2ポイントの差がある。60歳代と70歳以上は、男女とも「差別されないようにする」、「そっとしておく」、「必要ない」が急激に高くなるが、「必要ない」は特に男性の方が高く、60歳代は男性25.7%、女性15.2%で、男性の方が10.5ポイント高い。男性は「わからない」が5.4%で年代男女中最も低い。
  - ・ 70歳以上のみ「教育・啓発活動の推進」は男性の方が高い。男性は45.0%、女性は年代男女中最も低い36.9%で、8.1ポイントの差がある。「必要ない」は、男性が年代男女中最も高い26.7%で、女性と12.9ポイントの差。女性は「わからない」が18.5%と高く、男性と10.2ポイントの差がある。
  - ・ 「教育・啓発活動の推進」は、男性は年代による差はあまりみられない。女性は20歳代、40歳代、50歳代は60%以上と高いが、30歳代は48.1%で、20歳代、40歳代と比べ17.5ポイント~20.9ポイ



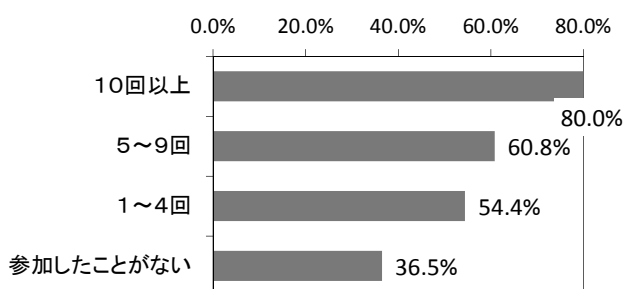
ント低い。また、最も高い20歳代女性と最も低い70歳以上女性は32.1ポイントの差がある。

- 職業等では、次のような傾向、特徴がみられる。
  - ・ どの職業等も「教育・啓発活動の推進」が最も高い。特に、保育士・教員は80.0%と非常に高い。学生、家事従事者も63%以上、他の職業等も5割～6割程度である。無職は39.6%で他の職業等より低い。
  - ・ 保育士・教員と学生は「相談体制の充実」が4割で他の職業等より20ポイント程度高い。また、学生は「支援の充実」が29.2%で他の職業等より高く、次に高い医療・福祉等関係者8.3%と20.9ポイント、最も低い企業・団体職員1.7%と27.5ポイントの差がある。保育士・教員は「法律等の整備」35.0%が他の職業等より高く、次に高い学生20.8%と14.2ポイント、最も低い自営業者2.1%と32.9ポイントの差がある。保育士・教員と学生は、「そっとしておく」と「必要ない」が0.0%である。
  - ・ 「差別されないようにする」は自営業者21.3%が最も高く、家事従事者19.2%、無職17.9%、農林漁業者14.1%が続く。それ以外の職業等も10%以下だが、ある。
  - ・ 「そっとしておく」は農林漁業者27.2%が最も高く、家事従事者21.9%、無職20.1%、自営業者17.0%が続く。農林漁業者と無職は「必要ない」もそれぞれ23.9%、18.7%で、他の職業等より高い。
  - ・ 医療・福祉等関係者は「その他」が20.8%で、他の職業等より高い。

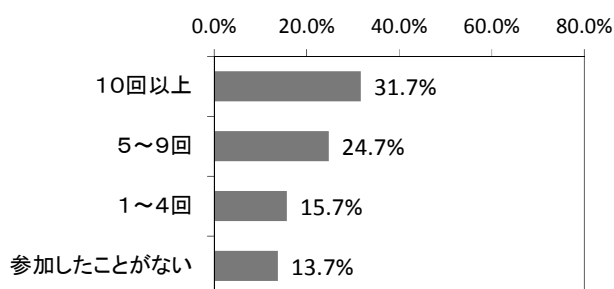
【質問15（部落問題を解決するために必要なこと）と質問6-1（研修等への参加回数）の関連】

質問6-1 \ 質問15	1. 教育・啓発活動の推進		2. 相談体制の充実		3. 支援の充実		4. 法律等の整備		5. 差別されないようにする		6. そっとしておく		7. 必要ない		8. わからない		9. その他		無回答		6-1 回答者数
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
1. 10回以上	48	80.0	19	31.7	7	11.7	12	20.0	5	8.3	2	3.3	4	6.7	3	5.0	7	11.7	0	0.0	60
2. 5～9回	59	60.8	24	24.7	7	7.2	14	14.4	11	11.3	14	14.4	11	11.3	7	7.2	8	8.2	1	1.0	97
3. 1～4回	184	54.4	53	15.7	15	4.4	25	7.4	40	11.8	55	16.3	36	10.7	38	11.2	29	8.6	8	2.4	338
4. 参加したことがない	93	36.5	35	13.7	12	4.7	20	7.8	31	12.2	54	21.2	35	13.7	49	19.2	31	12.2	5	2.0	255
無回答	2	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	50.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4

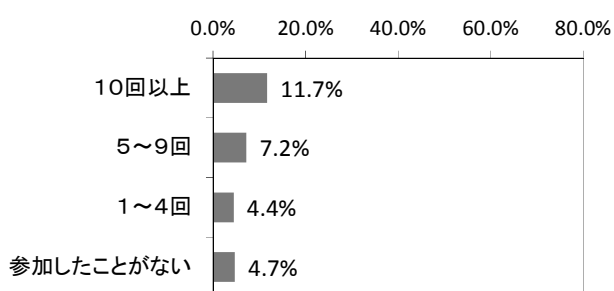
1. 教育・啓発活動の推進



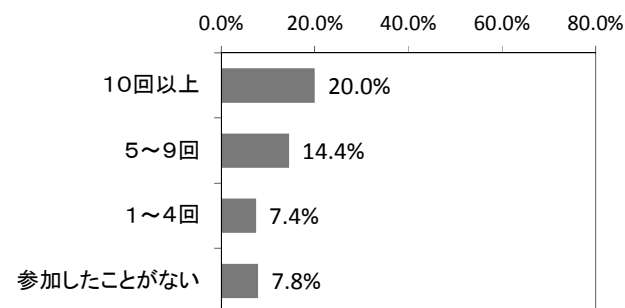
2. 相談体制の充実



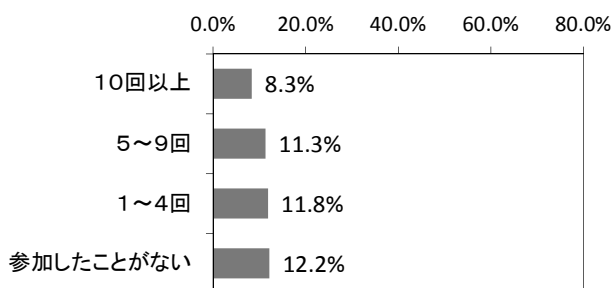
3. 支援の充実



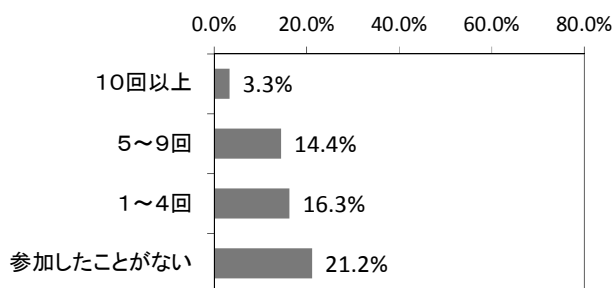
4. 法律等の整備



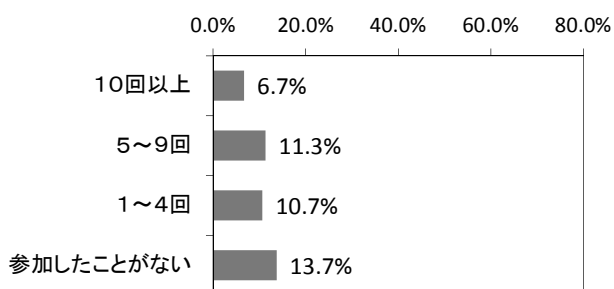
5. 差別されないようにする



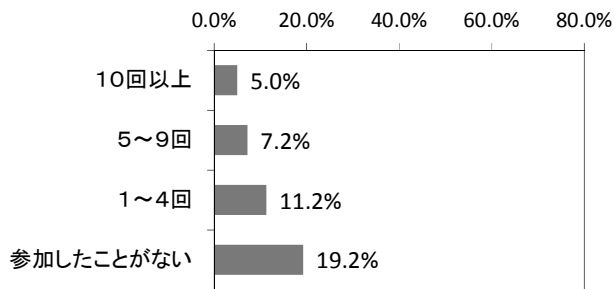
6. そっとしておく



7. 必要ない



8. わからない

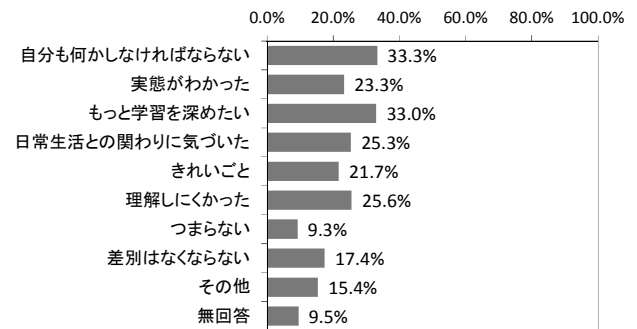
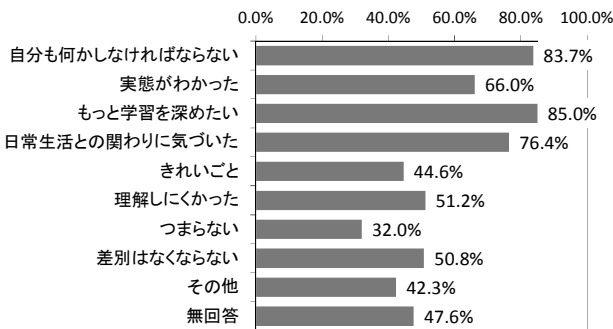


【質問15（部落問題を解決するために必要なこと）と質問6-4（研修等へ参加した感想）の関連】

質問15 質問6-4	1. 教育・啓発活動の推進		2. 相談体制の充実		3. 支援の充実		4. 法律等の整備		5. 差別されないようにする		6. そつとしておく		7. 必要ない		8. わからない		9. その他		無回答		回答者数
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
1. 自分も何かしなければならぬ	108	83.7	43	33.3	19	14.7	25	19.4	13	10.1	9	7.0	6	4.7	5	3.9	9	7.0	3	2.3	129
2. 実態がわかった	105	66.0	37	23.3	11	6.9	21	13.2	22	13.8	18	11.3	8	5.0	12	7.5	18	11.3	3	1.9	159
3. もっと学習を深めたい	85	85.0	33	33.0	12	12.0	20	20.0	10	10.0	6	6.0	3	3.0	4	4.0	10	10.0	2	2.0	100
4. 日常生活との関わりに気づいた	175	76.4	58	25.3	17	7.4	30	13.1	26	11.4	14	6.1	12	5.2	20	8.7	11	4.8	3	1.3	229
5. きれいごと	37	44.6	18	21.7	4	4.8	8	9.6	12	14.5	15	18.1	15	18.1	12	14.5	7	8.4	1	1.2	83
6. 理解しにくかった	22	51.2	11	25.6	1	2.3	3	7.0	5	11.6	6	14.0	4	9.3	6	14.0	6	14.0	0	0.0	43
7. つまらない	31	32.0	9	9.3	0	0.0	4	4.1	16	16.5	25	25.8	22	22.7	10	10.3	13	13.4	0	0.0	97
8. 差別はなくなる	67	50.8	23	17.4	8	6.1	16	12.1	21	15.9	20	15.2	13	9.8	19	14.4	13	9.8	3	2.3	132
9. その他	11	42.3	4	15.4	1	3.8	3	11.5	1	3.8	8	30.8	2	7.7	1	3.8	8	30.8	1	3.8	26
無回答	10	47.6	2	9.5	1	4.8	1	4.8	2	9.5	7	33.3	3	14.3	3	14.3	0	0.0	1	4.8	21

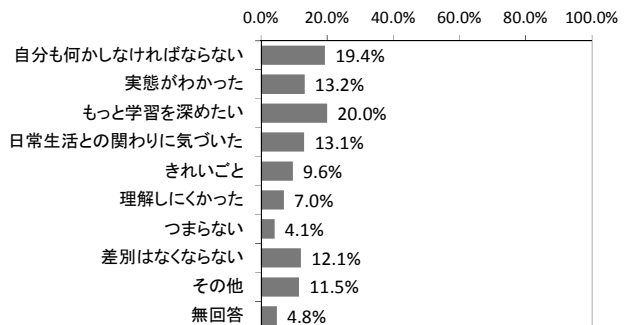
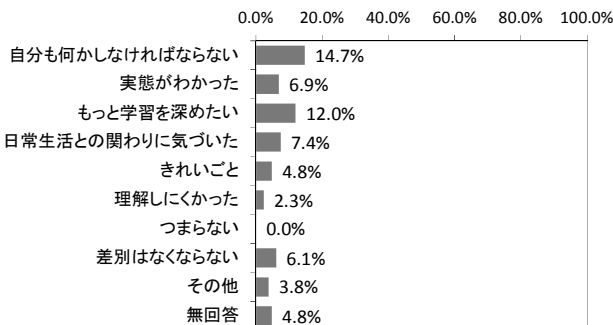
1. 教育・啓発活動の推進

2. 相談体制の充実

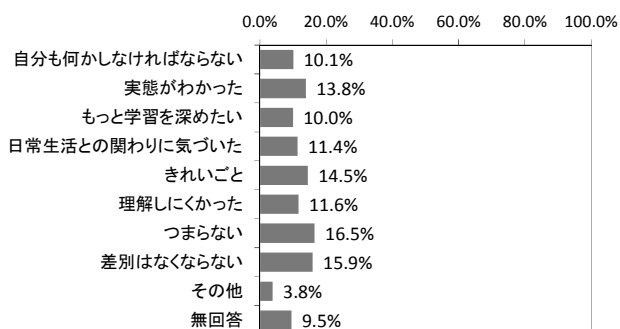


3. 支援の充実

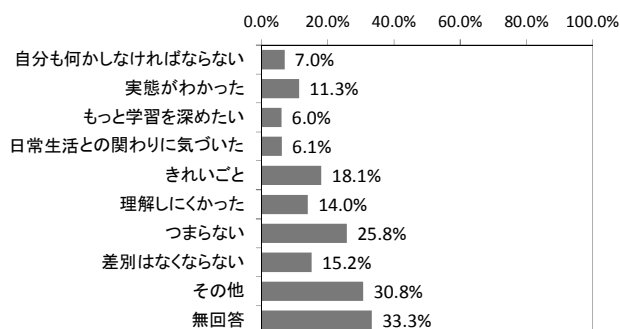
4. 法律等の整備



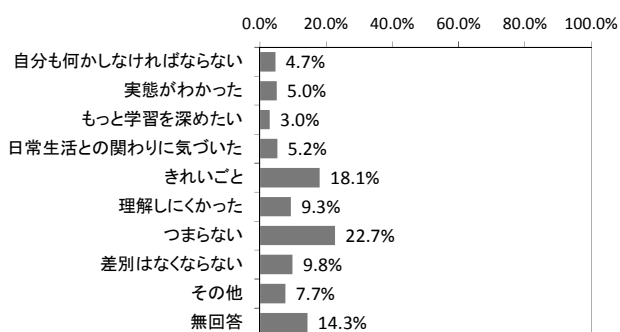
## 5. 差別されないようにする



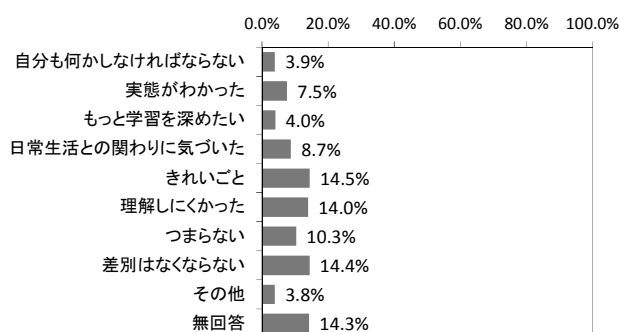
## 6. そっとしておく



## 7. 必要ない



## 8. わからない



### 【質問15と質問6-1】

「教育・啓発活動の推進」、「相談体制の充実」は、参加回数の増加に伴って割合が高くなっており、明確に傾向が出ている。「10回以上」の人は「法律等の整備」も0～9回参加の人より高い。また、「そっとしておく」、「わからない」は、参加回数が少なくなるにつれ高くなっている。「差別されないようにする」もそうではあるが、参加回数による差はあまりない。また、「必要ない」は、0～9回の参加ではほとんど差がない。

### 【質問15と質問6-4】

〔質問6-4〕で、積極的・肯定的な感想（「自分も何かしなければならぬ」、「実態がわかった」、「もっと学習を深めたい」、「日常生活との関わりに気づいた」）の人と、消極的・否定的な感想（「きれいごと」、「理解しにくかった」、「つまらない」、「差別はなくなる」）の人とでは、「教育・啓発活動の推進」で大きな差がある。また、〔質問6-4〕で「つまらない」、「きれいごと」と答えている人は、「そっとしておく」と「必要ない」が他の感想の人より高い。「つまらない」という感想の人は、教育・啓発の推進や施策の充実等の割合が低く、「そっとしておく」（「自然解消論」、「寝た子を起すな論」）、「差別されないようにする」（「部落責任論」）、「必要ない」の割合が高い。しかし、「部落責任論」については、感想による差はあまりない。「自分も何かしなければならぬ」や「もっと学習を深めたい」という感想の人でも、「部落責任論」が1割ある。